平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	7,4,0,1	<u> </u>		施設	(名			所管課名			
加 政石寺			葦	原コミュニラ	ティセンター			市民協働推進課			
施設所在地	茨木市新	新和町21番	27号								
指定管理者	葦原	東コミュニテ	ィセンタ・	一管理運営	委員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	センター	-の利用促油	生などに	取り組むこ)、施設の適 とにより、地域 活用が期待	或活動の更な	営、地域住月 さる推進と、地	民の交流の機会の創設、コミュニティ 地域活動の拠点として、ふれあいのあ			
	敷均	也面積	1	718.34(404	2.12)	延床	面積	703 m²			
	竣コ	□年月	7	区成6年4月	18日	改修	年月	_			
	主な乳	ミ施事業	(2) コミュニ (3) コミュニ	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 3) コミュニティセンターの管理に関する業務 4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務							
施設概要	主な自	主事業	_								
	部屋	₫∙設備		室(1室)、会 (1室)、事務		、和室(2室))				
	目的	外使用	自動販売機設置(0.6㎡)								
	ſi	備考	併設施設:葦原多世代交流センター・葦原老人デイサービスセンター								
	利月	用時間	午前9時	持から午後1	0時						
運営状況	定	休日	12/28カ	ら1/4まで	(その他臨	時休館の場合	合あり)				
	年間和	引用日数									
	-	構考				/20まで3日間					
料金等	使	用料/利用		有無	使用料/利用料金制			指定管理料の支払い			
4.1 775 41		有	料			有					
第5次	章	7		,,	ちづくりを進めるための基盤						
総合計画	施策	6				ル地域自治を	支援する				
関連取組	取組	2		コミュニティ	ィ施設の整備	Ħ					

2 利用状況について

	1713 17 (7) 01 0			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	513	501	524	569	520	580
	多口的主办例	用回数	稼働率	49.0%	48.0%	49.8%	55.1%	50.3%	56.1%
年	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	668	560	516	522	580	580
間	女戚主 ジ州(1(2主)	147	稼働率	32.0%	27.0%	24.5%	25.3%	28.1%	28.1%
利	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	415	471	624	609	500	620
用数	の利用(3室)	147	稼働率	14.0%	15.0%	19.8%	19.7%	16.1%	20.0%
	利用人数	実数	人数	21,311	23,416	26,841	22,233	24,000	24,000
	和/11/7数	犬妖	稼働率	_	_	_	_	_	_
			稼働率						
									_
			稼働率						

(単位:千円)

					現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		
		内訳		H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	1,721	1,912	2,053	3,468	3,489	100.6%	3,387
			報償金	1,052	1,072	1,115	1,353	1,534	113.4%	1,724
			消耗品費	167	134	179	240	28	11.7%	240
			会議費	16	25	26	21	23	109.5%	22
			印刷製本費	17	0	8	78	3	3.8%	81
			光熱水費	0	0	0	0	0		0
			修繕費	43	170	190	300	345	115.0%	300
			通信運搬費	37	37	41	37	37	100.0%	38
		_	備品費	146	160	177	100	246	246.0%	280
		支出	研修費	187	251	248	195	249	127.7%	224
			その他雑費	48	57	64	44	82	186.4%	33
	指		還付金	8	6	5	0	9		0
	指定管理業		地域活動費	0	0	0	600	919	153.2%	430
指	買理		[うち地域還元金]	0	0	0	0	[300]		0
管	業		積立金	0	0	0	500	0	0.0%	0
指定管理者	務		使用料賃借料	0	0	0	0	14		15
			総収入額	2,318	2,765	3,149	5,065	5,197		5,095
			指定管理料	756	1,118	1,245	3,143			2,390
		収入	利用料収入(部屋)	847	691	785	692	752		641
			利用料収入(空調)	161	161	162	138	162		132
		^	公民館負担金	60	60	60	60		100.0%	60
			事業収入	0	0	0	0			0
			維収入	144	188	197	139	187		164
	ŀ		前年度繰越金	350	547	700	893			1,708
-			収入—支出	597	853	1,096	1,597		107.0%	1,708
	自主		総支出額	88	172	216	0	0		0
	事業		総収入額	38	19	13	0	0		0
-		7	収入—支出	▲ 50	▲ 153	▲ 203	0			0
		全位	本】収入—支出	547	700	893	1,597	=	107.0%	1,708
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度	—	H30年度	**	H31年度
-			(c) the closter	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	756	1,457	1,703	6,188			3,006
	支 出	<u>.</u>	指定管理料	756	1,118	1,245	3,143			2,390
市	Д	1	光熱水費·委託 料他	0	339	458	3,045	1,352	44.4%	616
			休業補償	0	0	0	0	7		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	小人	ι								
	ノ									

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			H30年度		
指 定	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	109/110 枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	79 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H28年度		
指 定	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	- / - 枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件

意見·要望	対応
広くて利用しやすいと思った	_
掃除機の吸込みが弱い	ゴミパックを替えて対応
玄関が9時にならないと開かないのが不満、10分前に開けて欲しい	複合館なので、多世代交流の所長が10分前に開けているが、利 用開始時間の遵守に努めているとともに、開館準備のための活動 時間を早くし、利用者ニーズへの対応に努めている。
電話予約やネット予約が可能であれば良い	市の管理運営の手引きに従っており、来訪による予約を説明し、理解を求めている。
午後も予約可能であれば良い	現状は午前中のみの予約として運用しており、理解を求めてい る。
スリッパ履き替えが不便、スリッパの利用場所の表示をはっ きりとしてほしい	スリッパへの履き替えは、複合館としての管理運営上のルールとしており、理解を求めているとともに、表示はしている。
駐車場の枠線が不鮮明である	市に対応依頼済み(多世代側で対応)

③アンケート実施結果

<u>J</u>		<u>∕ ケート美 </u>		•						
	心心	设"政调"、0万间	止 及	総	満足	ムム港口	やや不満	不満		同效割合推移
			年	回		やや満足				回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	i	■満足
1		現指定管理者	H30	107	61	45	1	0		■やや満足
					57%	42%	1%	0%	50%	■やや不満
		現指定管理者	H29	77	43	34	0	0		
					56%	44%	0%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	-	-	070	H28 H29 H30
			18 / 1							1120 1129 1130
	馬王隼	輪場・駐車場な	と、付っ			ı				
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		満足
2		現指定管理者	H30	109	69	37	3	0		■やや満足
					63%	34%	3%	0%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	75	44	28	3	0		
					59%	37%	4%	0%	0% -	■ 不満
		現指定管理者	H28	_	-	_	_	_	070	H28 H29 H30
	1									1120 1120 1100
	係	員の対応への流		445						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	,	■満足
3		現指定管理者	H30	103	62	40	1	0	50 0/	■やや満足
					60%	39%	1%	0%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	77	54	23	0	0		
					70%	30%	0%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	∓ıLF	 用時間帯への》	生兄庄							
	ተባ /	中中间市 100/	可止反	総	満足	ムム港口	ムムを決	不 洪		
			年	回		やや満足	やや不満	不満		凹合剖言推移
			度	答	回答数 回答割合	回答数	回答数	回答数 回答割合	100%	
				数		回答割合	回答割合		ı	■満足
4		現指定管理者	H30	105	68	35	1	1	F00/	■やや満足
					65%	33%	1%	1% 0	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	75	54		1 10/	_		
					72%	27%	1%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	44 ~	<u> </u> 金、減免条件へ	の港5	7 AB						
	^ 13	业、顺元未计/	マン川山人	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	回答数	回答数	回答数	ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		四百司口征约
			度	答数	回答割合	回答割合		回答割合	100%	───────────── ■満足
				奴	<u> </u>	<u>四合制合</u> 25	回答割合			
5		現指定管理者	H30	93	69%	27%	2%	2%	50%	■やや満足
					33	26	2%	0	3070	●やや不満
		現指定管理者	H29	61	54%	43%	3%	0%		■不満
					5 4 %	43%	3%		0%	
		現指定管理者	H28	-	_	_	_	_		H28 H29 H30
	$ldsymbol{ldsymbol{ldsymbol{ldsymbol{ldsymbol{L}}}}$									

	予約	約方法(受付方	法など	()への	満足度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		現指定管理者	H30	100	53	43	4	0		■やや満足
		九田尺百年日	1130	100	53%	43%	4%	0%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	70	41	25	3	1		
					59%	36%	4%	1%	0%	■ 不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	安。	<u>┃</u> 全・衛生面への	(港 兄 庄	F						
	~ :	主 州王面、(0)	一一人	総	満足	やや満足	やや不満	不満		 回答割合推移
			年度	□	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	─────────────── ■満足
7		用化白丝用土	1100	107	67	39	1	0	•	■やや満足
ĺ		現指定管理者	H30	107	63%	36%	1%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	81	48	32	1	0		やや不満
		90117C B T B	1120	01	59%	40%	1%	0%	0%	<u>├──/</u> ──────────────────────────────────
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	古。	<u> </u> 齢者・障害者へ	の記述	<u></u> Δ. Δ.:						
			・ひと日した	総総	満足	やや満足	やや不満	不満		 回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
0					56	45	1	1		●やや満足
8		現指定管理者	H30	103	54%	44%	1%	1%	50%	
		現指定管理者	H29	68	40	28	0	0		●やや不満
		坑 相	пия	UO	59%	41%	0%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	_	-	-	3,0	H28 H29 H30
		2010/2/10/2/10	1120							

5.運営状況について

①施設管理運営状況施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

	こついて 点検項目	達成すべき水準		評価・所見	<u> </u>	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
	H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		 	×	 :(A評価の場合は所見不要(任意)
2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は四半期ごと月末15日以	自己評価	A	所見	
_	提出時 点検方法 書類確認	内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		 	×	 : (A評価の場合は所見不要(任意)
	文書の管理につ	220 - 2714		77150		
3	点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 現地確認	他の業務に関する文書と分けて保存されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		 		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
	利用許可につい て		自己評価	A	所見	AnTimの場合は別元中安(正応)
4	点検時期 四半期ごと 点検方法	施設設置条例に基づき、適正な利用許可を行う。	市評価	А	所見	
	書類確認	\± -11		==/== == ==	1 \1	
5	点検項目 会計事務につい て 点検時期	達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、	自己評価	評価·別気 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 現地確認	雑、受付に支障のないよう配置する。	市評価	А	所見	
	現地唯認 点検項目	達成すべき水準		 		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
	研修の実施につ いて	圧 以 すいさ 小牛	自己評価	<u>а</u> +ш-ы я	所見	COT 画の物口は別兄小女(江思)
7	点検時期 年度末 点検方法	受付事務について、手引きを基に研修を行う。	市評価	А	所見	
			= #-1fff1		元.	

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		設備の維持管理		白口		所	
		について	 塩乳に不供が目へかった担合 収	自己評価	Α	見見	
	8	点検時期	施設に不備が見つかった場合、軽 微なときは自身で対応し、場合に			,_	
		随時	より市に報告して対応する。	市	Δ.	所	
		点検方法		評価	Α	見	
		現地確認 点検項目	達成すべき水準		亚海 莳트		
		清掃・衛生管理	建成すべきが辛		aT 叫 * 7) 元	. ^	八計画の場合は別先行安(は忠)
		について	清掃業者の実施状況を確認する	自己	А	所	
	9	点検時期	ほか、利用後の利用者による清掃	評価	7 1	見	
		随時	の確認、気が付いた箇所の清掃を	4.			
		点検方法	行う。	市 評価	Α	所見	
		現地確認					
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務		自己		所	
	10	委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承	評価		見	_
	10	年度末	認を得ているとともに、業者選考 は、経費節減やサービス向上に配				
		点検方法	慮した方法で選考されている。	市		所	_
		書類確認		評価		見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい		д П		=r:	
		て	健の巫海1 について 割組も取	自己 評価	Α	所見	
	11	***************************************	鍵の受渡しについて、記録を取 る、最終退出者による施錠の記録	н і іші			
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市	Δ.	所	
共		点検方法		評価	Α	見	
通項		書類確認	 達成すべき水準		亚海 莳트		
目		緊急時対策、安全	建成り、こが生		计画"乃反		
		管理について①		自己	Λ	所	
	12				\vdash		
		点検時期	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に支足物働機能調に	評価	Α	見	
		年度初め	時には迅速に市民協働推進課に		А		
		年度初め 点検方法		評価 市 評価	A	見所見	
		年度初め 点検方法 書類確認	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。	市評価	А	所見	
		年度初め 点検方法 書類確認 点検項目	時には迅速に市民協働推進課に	市評価	А	所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
		年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。	市評価	A 評価·所見	所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意)
		年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準	市評価	А	所見※	(A評価の場合は所見不要(任意)
	13	年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。	市評価	A 評価·所見	所見 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
		年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市価司品	A 評価·所見 A	所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意)
		年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市評価	A 評価·所見	所見 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
		年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市評価 己価 市価	A 評価·所見 A	所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
		年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認 点検項目 備品の管理につ	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	市評価 自評 市価	A 評価·所見 A P	所見 ※ 所見 所見 ※	
	13	年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対のいて② 点検時期 実施方法 書類確認 点検項目 備品の管理について	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。 達成すべき水準	市評価 己価 市価	A 評価·所見 A	所見 ※ 所見 所見	
		年度初め 点検方法 書類確項目 緊急時対で(2) 点検時時 点検方法 書類で認 点検 項目 備品の管理について 点検時期	時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	市価 己価 市価 己	A 評価·所見 A P	所見 ※ 所見 所見 ※ 所	
	13	年度初め 点検方法 書類検項目 緊急時でのいって に検筋方法 書類検項目 集検方法 書類検項目 備品の管理について 点検時財 年度末	時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。 達成すべき水準	市評 自評 市評 自評 市	A 評価·所見 A A 評価·所見	所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	
	13	年度初め 点検有語 点検項目 緊急時でついて② 点検施方法 書類検で理について 点検所で理について 点検時時 点検項目について 点検時末 点検方法	時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	市評 自評 市価 己価	A 評価·所見 A P	所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	
	13	年度初め 点検確認 点検確項目 緊急時についた。 実検がいい時期 点検施方確項理に 点検をでする。 点検管理について 点検ででは、 点検ででは、 点検では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	市評 自評 市評 自評 市評	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
	13	年度初め 点検有語 点検項目 緊急時でついて② 点検施方法 書類検で理について 点検所で理について 点検時時 点検項目について 点検時末 点検方法	時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	市部 自評 市部 自評 市部	A 評価·所見 A A 評価·所見	所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	
	13	年度初め 点検類で 点検で 点検を 点は 点は 点は 点は 点は には には には には には には になり になり になり になり になり になり になり になり になり になり	時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。 達成すべき水準	市評 自評 市価 己価 市価 己価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)
	13	年度 付	時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	市部 自評 市部 自評 市部	A 評価·所見 A A 評価·所見	所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)
	13	年度検 素検 素検対の 素検対の 検施方確項 素検 素に 素検 素に 素検 素に 素検 素に 素検 素に 素に 素に 素に 素に 素に の 、に 、は 、数に 、数に 、数に 、の 、の 、、の 、、の 、、の 、、の 、、の 、、の	時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則	市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 つ価 こ価	A 評価·所見 A A 評価·所見	所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
	13	年度 検証 を	時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	市評 自評 市価 己価 市価 己価	A 評価·所見 A 評価·所見 A	所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	労働関係法令の		自己		所		
	遵守について		評価		見見		
16	点検時期	_	F 1 11-4		,		
	_		市		所		
	点検方法		評価		見		
	選択してください	\ + - \t \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				(ASTER A 11 T P T T T (K T)	
	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所		
17	点検時期		評価		見		
'	点(关时 为)	-					
			市		所		
	選択してください		評価		見		
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
	就職困難者の雇		ь —				
	用について		自己評価		所見		
18	点検時期	_	пТ ІШІ		兄		
	_		市		所		
	点検方法		評価		見		
	選択してください				1		
	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
	個人情報の保護		自己	Λ	所		
10	について① 点検時期	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見		
19	温快時期 随時	の、施錠やセキュリティに関する取					
	点検方法	組が実施されている。	市	А	所		
	現地確認		評価	Λ	見		
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	 A評価の場合は所見不要(任意)	
	個人情報の保護						
	について②		自己 評価	А	所見		
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に 記載の内容について理解し、職員	пТ ПЩ		九		
	年度末	に載めれるにういて理解し、「 は意識の共有が図られている。	±		FIG.		
	点検方法		市 評価	Α	所見		
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
	人権尊重につい		自己	Λ	所		
0.1	て 上 た 마##	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見		
21	点検時期 随時	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理					
	点検方法	解している。	市	Λ	所		
	ヒアリング	74,	評価	А	見		
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見			
	環境への配慮に	2,7,7 6,7,7		- , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
	ついて		自己	А	所具		
22	点検時期	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価		見		
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。	-		=-		
	点検方法		市 評価	Α	所見		
	書類確認		н і Ііші		,		

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	23	苦情処理に関す る事務について 点検時期	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見	
	23	原 原 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 市 原 市	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	<u> </u>	A評価の場合は所見不要(任意)
独自	ı	広報活動の充実 について		自己評価	А	所見	コミセンだよりを発行してPRしている。
設定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人	н і іші		70	
項目	į	年度末 点検方法	数の増加に努める。	市評価	А	所見	
		ヒアリング		三三			
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		施設稼働率の向 上について	片却江新の古米安州アト ル 佐凯	自己評価	S	所見	コミセンだよりを発行してPRしている。 地域交流で活用していただくことを通じ
	25	***************************************	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	н г ірц		/	認知の拡大を図っている。
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。	市評価	А	所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価・所見	! *	A評価の場合は所見不要(任意)
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見	地域交流会、日帰り研修会
	に資する事業	コ、ピノようり守工催ず未	市評価	А	所見	
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだよりの発行	自己評価	А	所見	
理事業	の実施	一くこうによりシン元()	市評価	А	所見	
	地域団体への支援の状	地域還元金	自己評価	А	所見	自主防災会、防犯協会、安全センター 等への支援
	況	PE/外心 11 业	市評価	А	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事業			自己評価		所見	
事業			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	•	評価・所見	! »	A評価の場合は所見不要(任意)
	利用者の満足度を高め	特に工夫をしている点	自己評価	S	所見	利用者の希望備品を購入
	るための取組	☆に上人をしている点	市評価	А	所見	
7	開設25周年を記念しての 久種事業	ショスナルの字板	自己評価	S		子ども対象のイベント(認知度を高める) 記念品の作成・配布
0)	17性ず未	記念な典の美胞	市評価	А	所見	
他提案内容等			自己評価		所見	
等			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

0.3	1 1 1 1		水で味	さ、4段	以陷計1	曲LS:特に慢秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり∫
		評価項目				評価・所見
	Ŧ	用状況について	自己評価	A	所見	実習室の利用者について、衛生面に配慮しつつ、多目的な利用を推進した結果、増加につながった。
	T	<u>ут (</u>	市評価	A	所見	利用人数は前年比-17%であったが、多目的室・会議室の稼働率はそれぞれ5.3%・0.8%の増、和室・実習室の稼働率は0.1%の減にとどまったので、全体的にはA評価とする。なお、実習室の稼働率は増加しているものの、和室の稼働率が減少したため、和室・実習室の稼働率が0.1%の減となっている。
		マ支状況について	自己評価	A	所見	備品の予算額よりも決算額が増加したが、地域諸団体のメールボックスを 作成し、役立っている。収支は利用料収入が安定しているため黒字となっ ている。
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	全体としての稼働率は向上しており、利用料金収入が予算見込みより増加した。25周年事業による地域活動費の支出増があったが、適正な執行が行われているためA評価とする。
個別評価	利用者ニーズの		自己評価	S	所見	多目的室、会議室1,2のクロスの張替を独自に行った。利用者にも喜ばれている。ロビーの椅子セットを更新してもらい、喜ばれている。
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	活動時間を30分早くしたため、開館するための準備ができ、利用者にも喜ばれている。
	運営状況	価	市評価	A	所見	施設設備の不具合に対しても、自主的に対処するなど管理運営に努めているため、A評価とする。
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	地域団体への支援は大変喜ばれている。 地域コミュニティの醸成に資するため日帰り研修を実施している。 25周年記念事業は子供から高齢者までの参加型にした。
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援など、条例に規定している地域コミュニティの形成及び醸成にも取り組まれている。

0. 土 冲 計 Ш	፠ፈኲ୦	= 、 ++>	WLO:付に変方 A:及灯 D:粒似な味起めり C:里人な问起めり」
評価項目			評 価・ 所 見
総合評価	自己評価	A	地域の拠点として各種団体の方々に利用していただいております。地域 活動の活性化に努めており、また、複合館(3施設)なので、各施設の利用 者との交流もあり、設置目的を達成していると思う。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援など、地域コミュニティの形成及び醸成にも取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、葦原コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	·伯尼吕垤有I、	<u> </u>	名			所管課名				
加政石寺		中津コミュニラ	ティセンター			市民協働推進課				
施設所在地	茨木市桑田町13都	№29号								
指定管理者	中津コミュニラ	イヤンター管理運営	委員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日				
設置目的 及び 選定理由	センターの利用促		とにより、地域	は活動の更なる		民の交流の機会の創設、コミュニティ 也域活動の拠点として、ふれあいのあ				
	敷地面積	1617.57(204	1.49)	延床面	面積	750 m²				
	竣工年月	平成7年5月	1日	改修年	∓月	_				
	主な実施事業	(2) コミュニティセンター (3) コミュニティセンター (6)	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務							
施設概要	主な自主事業	_	_							
	部屋∙設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)								
	目的外使用	自動販売機設置((0.6 m²)							
	備考	_								
	利用時間	午前9時から午後1								
運営状況	定休日	12/28から1/4まで	(ただし他に	こ臨時休館の	場合あり)					
	年間利用日数	347								
	備考	大阪北部地震によ								
料金等		用料金の有無	使用料/利用料金制			指定管理料の支払い				
41777.41		T料		利用料金制		有				
第5次	章		を進めるため							
総合計画	施策	地域コミュ	ニティを育み	地域自治を対	友援する					
関連取組	取組 2	コミュニテ	ィ施設の整備	Î						

2 利用状況について

	1713 17(7)01 = 2 0			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H304	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	686	672	667	716	680	700
	多日10至2747/1	用回数	稼働率	65.0%	63.0%	63.0%	68.8%	65.3%	67.2%
年	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	784	729	786	747	780	780
間	云威王》列(1(2王)	IHI II.	稼働率	37.0%	34.0%	37.0%	35.9%	37.5%	37.5%
利用	その他(和室、実習室) の利用(3室H29より2	同上	利用回数	572	483	397	462	480	480
用 数	室)	12.7	稼働率	18.0%	17.0%	18.7%	22.6%	23.1%	23.1%
	利用人数	実数	人数	29,944	28,644	27,764	30,002	28,800	30,000
	州川八坂	大	稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	2,339	2,687	2,585	3,692	5,377	145.6%	5,160
			報償金	1,730	1,887	1,930	1,334	1,660	124.4%	2,170
			消耗品費	61	173	162	240	260	108.3%	240
			会議費	9	29	12	12	0	0.0%	13
			印刷製本費	148	7	6	73	6	8.2%	53
			光熱水費	86	84	91	138	77	55.8%	106
			修繕費	79	193	50	300	0	0.0%	300
			通信運搬費	101	93	93	91	94	103.3%	94
			備品費	0	0	82	100	173	173.0%	280
		支出	研修費	0	84	101	80	128	160.0%	100
		Ŧ	その他雑費	125	137	58	132	19	14.4%	109
	t⊵		還付金	0	0	0	0	11		0
	指定管		地域活動費	0	0	0	1,192	2,681	224.9%	1,680
指	管理		[うち地域還元金]	0	0	0	0	[80]		[80]
指定管理	理業務		手数料	0	0	0	0	253		0
理	務		使用料賃借料	0	0	0	0	15		15
者										
			総収入額	6,030	7,074	7,457	9,576	10,111	105.6%	9,894
			指定管理料	1,362	1,840	1,771	3,451	3,451	100.0%	3,317
			利用料収入(部屋)	1,170	1,052	1,045	1,000	1,193	119.3%	966
		収	利用料収入(空調)	178	199	214	189	217	114.8%	174
		入	公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	220	364	165.5%	435
			雑収入	208	162	182	0	170		208
			前年度繰越金	3,052	3,761	4,185	4,656	4 GEG		4,734
			収入—支出	3,691	4,387	4,872	5,884	4,734	80.5%	4,734
	自、		総支出額	2,641	821	783	0	0		0
	主事		総収入額	2,711	619	567	0	0		0
	業		収入—支出	70	▲ 202	▲ 216	0	0		0
		【全化	体】収入—支出	3,761	4,185	4,656	5,884	4,734	80.5%	4,734
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
			1 300	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	1,362	9,097	7,110	9,444	7,447	78.9%	15,645
	支 出	ξ	指定管理料	1,362	1,840	1,771	3,451	3,451	100.0%	3,317
市	出	H	光熱水費·委託 料等	0	7,257	5,339	5,993	3,996	66.7%	12,328
.,,,			休業補償	0	0	0	0	9		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	4)	Z								
	7									

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

	1日志光0716座状态	.•	H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	99/100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	31 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件
現			H28年度		
指 定	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	-/-枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

②利用者からの王な意見·要望と対応 意見·要望	対応
予約受付が午前中のみなのが不便	現状は午前中のみの予約として運用しており、理解を求めてい る。
トイレの洋式化を進めてほしい	市担当課に要望する。
利用時間帯を細分化してほしい	検討委員会の検討事項として提案する。
電話やネットで予約ができると助かる	本センター単独では難しいため、現状通りでご理解願いたい。
駐車場の台数が少ないように思う	地域の施設として、基本的には自動車での来館はご遠慮願いたい。
毎月同じ書類を書かなければいけないのは無駄である	申込ごとの記入となるのでご理解願いたい。
チェックが厳しすぎると思っていたが、今思えば、それが施設の美化維持や気持ちよく使えることにつながっているのだと思える。	ご理解いただき、ありがたい。

③アンケート実施結果

<u>(3)</u> ,		ノケート実施		<u> </u>						
	施	設・設備への満	足度							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ī	■満足
1		現指定管理者	H30	98	61	36	1	0		■やや満足
					62%	37%	1%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	31	16	14	1	0		■やや不満
					52%	45%	3%	0%	0%	□ / □ 不満
		現指定管理者	H28	_	-	-	-	-	070	H28 H29 H30
	TT \ 4		18 / 1						_	1120 1123 1130
	駐車	論場・駐車場な ►	ど、付			1				
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	,	□ 満足
2		現指定管理者	H30	98	58	34	5	1		■やや満足
					59%	35%	5%	1%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	31	16	12	2	1		
					52%	39%	6%	3%	0% -	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	-	070	H28 H29 H30
	17		# 17							
	[徐]	員の対応への流	尚足 <u></u>	445						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	,	■満足
3		現指定管理者	H30	89	79	10	0	0	E00/	■やや満足
					89%	11%	0%	0%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	31	22	9	0	0		
					71%	29%	0%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_		_	_	_		H28 H29 H30
	エル	田吐明世。の	# 🗆 🖶							
	 个リ/	用時間帯への流	両 疋	4/12	# 0	ББ #П	ムム ア洪	7 :#		口体型人类和
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ı	■満足
4		現指定管理者	H30	97	67	29	1 10/	0	F00/	■やや満足
					69%	30%	1%	0%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	31	23	8	0	0		
					74%	26%	0%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	=	_	_	_		H28 H29 H30
	赤 4~	<u> </u> 金、減免条件へ	の港ワ	 2 度						
	^{*†3}	业、//或元未什么	・マノル叫人	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		凹合剖口征物
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	──────────────────────────────────────
				双	回合制百 64	33	<u> </u>	()		
5		現指定管理者	H30	99	65%	33%	2%	0%	50%	■やや満足
						8			3070	■やや不満
		現指定管理者	H29	31	22		1	0		■不満
					71%	26%	3%	0%	0%	一个海
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30

	予約	約方法(受付方	法など	()への	満足度					
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/	
			/X	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		現指定管理者	H30	96	56	37	2	1		■やや満足
		玩旧足官垤省	1130	30	58%	39%	2%	1%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	31	22	6	3	0		
		90,1176,11-11	1120	01	71%	19%	10%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	-	-	_		H28 H29 H30
		人 体 上 工 。	**							
	女:	全・衛生面への	満足店							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
7		現指定管理者	H30	97	63	34	0	0		■やや満足
		20,17,01,11		٠.	65%	35%	0%	0%	50%	■やや不満
		現指定管理者	H29	31	21	10	0	0		
					68%	32%	0%	0%	0%	_────────────────────────────────────
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	宣	<u> </u> 齢者・障害者へ	の配は	<u>-</u>	* 兄 使					
	I PJ E			総総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	───────────── ■満足
					54	38	1	0		
8		現指定管理者	H30	93	58%	41%	1%	0%	50%	●やや満足
		70 M. A. W. 70 A.	1100	0.1	20	10	0	1	1	■やや不満
		現指定管理者	H29	31	65%	32%	0%	3%	0%	■不満
		現指定管理者	H28		-	-	-	-	U70	H28 H29 H30

5.運営状況について ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

也改'官'工	埋心	こついて	\ + \ \$ _ \ \ - _ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		== /== =c =		(AST TO A LA CARTE (18 A)
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
		H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
			達成すべき水準			1 \	
		点検項目	達成 9 へさ水準		評1四"片丁5 1	. *	(A評価の場合は所見不要(任意)
	2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は四半期ごと月末15日以	自己評価	S	所見	四半期報告書は会計ほか長副が必ず間違いがないかチェッ クレ、期日より早く提出。また年度末には事業報告とともに役 員会、総会、市の連絡会の要点をまとめ運営委員、市に報 告。
		提出時 点検方法 書類確認	内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	· (A評価の場合は所見不要(任意)
	3	文書の管理につ いて 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	S	所見	保存するだけでなく、年度別に整理し、 必要な場合すぐに取り出し、見ることが できる。
		年度末 点検方法 書類確認	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	4	利用許可につい て 点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	自己評価	S	所見	判断に迷う場合は、条例、利用の決まり、高校生以下料金についてなどに基づき、また担当課の指導を受け、適切かつ厳密に許可。また同一申請者が複数回利用の場合、1枚の申請書に記入し、利用者の利便性を図っている。
		四半期ごと 点検方法 書類確認	用許可を行う。	市評価	А	所見	
1 1		点検項目	達成すべき水準			×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
	5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見	(16)
		四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	X	(A評価の場合は所見不要(任意)
	6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自己評価	А	所見	
		四半期ごと 点検方法 現地確認	本、文円で文庫のないようLL直りる。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	7	研修の実施につ いて 点検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	S	所見	受付で利用申請書、入金伝票、入力。 会計 が更に申請書、入出金伝票、入力、現金通 帳の確認。長副が最終確認。
		年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	А	所見	

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	8	設備の維持管理 について 点検時期	施設に不備が見つかった場合、軽	自己評価	S		委員長が軽微なものはすべて修理。庭木の 剪定、広場の草刈り、館内外清掃を運営委 員が行っている。利用者に不便な修理は市 へ即刻依頼。
		随時 点検方法 現地確認	微なときは自身で対応し、場合に より市に報告して対応する。	市評価	А	所見	77.74
		点検項目	達成すべき水準		 評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	9	清掃・衛生管理 について 点検時期	清掃業者の実施状況を確認する ほか、利用後の利用者による清掃	自己評価	S	所見	清掃業者へはこまめに指示を出す。利用者 の清掃不備、物品の破損等はすぐ利用者に 連絡、場合によっては弁済。25年目だが施 設は大変美しい。
		随時 点検方法 現地確認	の確認、気が付いたところの清掃を行う。	市評価	А	所見	以は人及人びい。
		点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	. ×	 A評価の場合は所見不要(任意)
	10	第三者への業務 委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承 認を得ているとともに、業者選考	自己評価		所見	-
		年度末 点検方法 書類確認	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市 評価		所見	-
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	11	警備体制につい て 点検時期	鍵の受渡しについて、記録を取	自己評価	S	所見	利用状況報告書に入退出時間記入欄を設け、入退出を把握している。午前の時間を延 長して鍵の受け渡しを行っている。
共		年度末 点検方法 書類確認	る、最終退出者による施錠の記録 を取るなど管理を徹底する。	市評価	А	所見	
通項		点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)
目		X.Z.	2.33			, ,-	
l I	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及	自己評価	А	所見	
П	12	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。		A		
П	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	び緊急時連絡網を整備し、職員周	市評価	А	見所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
П	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市評価	А	見所見	A評価の場合は所見不要(任意) AEDの点検を受付員、役員が毎月行ない、利用者も含めての講習会を今年度計画。消火訓練を毎年実施。
П		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。	評価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A A	見 所見 ※ 所見 所見	AEDの点検を受付員、役員が毎月行ない、利用者も含めての講習会を今年度計画。消火訓練を毎年実施。
П		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書旗項目 緊急時ついて② 点検所明 実急時でついて② 点検所明 実施時に会議を表現である。 よは、大きないで、会議を表現である。 は、大きないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	評価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A	見 所見 ※ 所見 所見	AEDの点検を受付員、役員が毎月行ない、利用者も含めての講習会を今年度
П	13	管理について① 点検時期 年度検問がある 点検質を表す。 まは検知である は対対のでは、安全管理に対して② には検施方ででは、実にを対して。 は対して。 は対して。 は対して。 は対して。 は対して。 は対して。 は対して。 は対して。 はは、でにいて。 はいて。	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。	評価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A A	見 所見 ※ 所見 所見	AEDの点検を受付員、役員が毎月行ない、利用者も含めての講習会を今年度計画。消火訓練を毎年実施。
П	13	管理について① 点検時期 年度 年度 有度 有度 有度 有速 有速 東極 東極	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	平 市	A 評価·所見 A A	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	AEDの点検を受付員、役員が毎月行ない、利用者も含めての講習会を今年度計画。消火訓練を毎年実施。
П	13	管理について① 点検時期 年度 有検 持初	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	評 自評 市評 自評 市評 自評 市価 己価 市価	A 評価·所見 A A A	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	AEDの点検を受付員、役員が毎月行ない、利用者も含めての講習会を今年度計画。消火訓練を毎年実施。
	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	評 自評 市評 自評 市評 自評 市価 己価 市価	A 評価·所見 A A A	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	AEDの点検を受付員、役員が毎月行ない、利用者も含めての講習会を今年度計画。消火訓練を毎年実施。 A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください 点検項目 違成すべき水準			======================================	1 \	(人気はの担人はず日で悪(なき)
		達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17	点検時期		評価		見	
' '	- W(1×±1) ×1	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Λ	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19		の、施錠やセキュリティに関する取				
	随時 点検方法	組が実施されている。	市	Λ	所	
	現地確認		評価	Α	見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価∙所見	×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	足級グーでホー		17 IM 771 71		
	について②		自己	А	所	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に	評価	1 1	見	
	年度末	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。			-r	
	点検方法	こかは、シン・ログ・四つがっている。	市 評価	Α	所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己		所	
	T	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	***************************************	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、聯員が理				
	随時	害者対応等)について、職員が理解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング	771 - 51 - 50	評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		上 評価·所見		 (A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	建成すべご小午		דל ולז ⁻ ועו י דם		ハロ
	環境への配慮に ついて		自己	Α	所	
22	· -	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	<i>1</i> 1	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。	,			
	点検方法	'ఎం	市 評価	А	所見	
	書類確認		計判Щ		兄	
		1				i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	23	苦情処理に関す る事務について 点検時期	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見		
	23	原内別 随時及び年度末 点検方法 書類確認	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見		
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
独自	1	広報活動の充実 について		自己評価	S	所見	コミセンだより2回、地協だより2回、計年間4回広報発行。イベントの前には広報	
設定	24 点	***************************************	広報活動を充実させて利用者人	н г рад		/	車で周知。	
項目	į	年度末点検方法	数の増加に努める。	市評価	А	所見		
	\vdash	ヒアリング 点検項目	達成すべき水準	:	┃ 評価・所見	<u> </u>	[A評価の場合は所見不要(任意)	
		施設稼働率の向 上について	広報活動や事業実施により、施設	自己評価	S	所見	広報活動とともに毎年コミセンフェスタ、七夕 映画会、模擬店を開催し、大人から子どもま でコミセンに親しむ機会を作り、利用者の増	
	25	点検時期 年度末	の認知度を高め、利用者数の増加				加につながった。	
		点検方法 書類確認	を図る。	市評価	А	所見		

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自己	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	Ī	評価・所見	! *	(A評価の場合は所見不要(任意)
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	S	所見	コミセンフェスタを24年間継続や映画会被災地支援を9年間、多くの地域住民が参加、地域コミュニティに寄与し、利用率の向上につながった。
	に資する事業	(= () () () = () ()	市評価	А	所見	
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより等	自己評価	S	所見	コミセンだより2回、地協だより2回、計年間4回広報発行。イベントの前には広報車で周知。
理事業	の実施	コンピカリサ	市評価	А	所見	
	地域団体への支援の状	地域還元金等	自己評価	А	所見	放課後子ども教室、自主防災会支援
	況	100000000	市評価	А	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事業			自己評価		所見	
事業			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用者の満足度を高め	特に工夫をしている点	自己評価	А	所見	受付の親切な応対。館内の清潔。	
	るための取組	☆に上入をして 必然	市評価	А	所見		
7	・地域への貢献	中津地域創成及び中津小学校創 立50周年の各事業にコミセンとし	自己評価	S	所見	中津小学校・中津地域50周年、に多く の住民が参加、今年度は公民館50周年 を支援	
σ		工30周年の各事業にユミピンとして参画	市評価	А	所見		
他损案内容等			自己評価		所見		
等			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

0.3		• • •	※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]					
		評価項目				評価・所見		
	£	用状況について	自己評価	A	所見	前年度より利用収入が少し向上した。開館25年を迎え、開館当初の定期 利用グループが高齢化し、交替期を迎えている。		
	+	1711-WART 20	市評価	A	所見	会議室の稼働率が1.1%減微妙に低下した以外は、多目的室が5.8%、和室・実習室は3.9%増と稼働率は向上し、利用者数も8%の増加をみたためA評価とする。		
		収支状況について		A	所見	収支共におおむね予算取りに執行できた。		
	※A~C:3段階評価			A	所見	稼働率の向上もあり、利用料金収入の増加があった。中津地域創成50周年事業による支出増があったが、適正な執行が行われているためA評価とする。		
個別評価	到 平		利用者ニーズの			利用状況報告書及び直接の声に対して速やかに対応している		
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取 に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めてい る。		
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	利用者に影響のある不備については速やかに担当課に連絡し対応して いる		
	価 運 営 状 況		市評価	A	所見	経年劣化によるエアコン不調の不調が相次いだが、取換修繕を実施するなど、快適な施設提供に努めた。		
	に つ い て 指定管理事業・		自己評価	S	所見	館の管理運営については、日々委員長、役員が管理し状況把握し対応している。フェスタでは公民館受講生も、映画会、被災地支援では利用者、地域住民を巻き込み、地域コミュニティの中心としての役割を果たしている。		
		自主事業等の評価	市評価	S	所見	コミセンまつりの実施のほか、中津地域創成50周年を記念した各種事業に協賛するなど、地域コミュニティの醸成にコミュニティセンターとして大いにかかわった。		

6.全体評価	Xと除	さ、4月	对百計1	曲(S:特に慢秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:里大な問題あり」
評価項目				評 価・所 見
総合評価	自評価	A	所見	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もつて福祉の増進を図る一設置目的は高い評価で達成できている。地域団体の活発な活動はコミセンの利用率を上げることができても、利用料金の向上にはつながらない。評価が利用料金の収入増だとしたら、矛盾が生じる。悩ましいところである。
総合的な達成度)	市評価	A	所見	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援のほか、中津地域創成50周年の各種事業に積極的に協賛し、地域コミュニティの形成及び醸成に大いに貢献した。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、中津コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	<u> </u>	:台に フいく	施設名	<u></u>			所管課名		
加 政石守		庄	栄コミュニテ	ィセンター			市民協働推進課		
施設所在地	茨木市庄二	丁目26番12号							
指定管理者	庄栄コミ	ュニティセンタ	一管理運営委	委員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日		
設置目的 及び 選定理由	センターの利		取り組むこと	により、地域	域活動の更な		民の交流の機会の創設、コミュニティ 地域活動の拠点として、ふれあいのあ		
	敷地面和	漬	540.85(1216.	.73)	延床面積		749 m²		
	竣工年	= 5	平成10年4月	8日	改修年	年月	_		
	主な実施	事業 (2) コミュニ(3) コミュニ	1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 3) コミュニティセンターの管理に関する業務 4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務						
施設概要	主な自主	事業 -							
	部屋∙設		室(1室)、会 (1室)、事務						
	目的外使	. 用 –	_						
	備考	併設施	設:茨木市立	庄栄図書館					
	利用時[寺から午後10						
運営状況	定休日	12/28カ	·61/4まで	(ただし他)	こ臨時休館の	場合あり)			
	年間利用	日数 344							
	備考	大阪北	部地震により	6/18から6,	/20まで3日間	付館			
料金等	使用料	/利用料金の	有無		料/利用料3 利用料金制	金制	指定管理料の支払い		
7 (252 3)		有料			有				
第5次	章	7	まちづくりを						
総合計画	施策	6	_ ′ ′		地域自治を	支援する			
関連取組	取組	2	コミュニティ	施設の整備	Ħ				

2 利用状況について

	1713 17(7)01 = 20			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	500	743	744	738	750	750
	多口口至*/////	用回数	稼働率	47.0%	71.0%	71.0%	71.7%	72.9%	72.9%
左	会議室の利用(2室H29	同上	利用回数	568	749	878	1,056	800	900
年間	から3室))	H1T	稼働率	27.0%	36.0%	28.0%	34.2%	25.9%	29.2%
利用	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	432	589	677	701	600	700
用 数	の利用(2室)	147	稼働率	14.0%	19.0%	21.6%	34.1%	29.2%	34.0%
奴	利用人数	実数	人数	22,172	28,869	29,843	38,328	30,000	32,000
	和/11/7数	夫衆	稼働率	_	_	_	-	_	_
			稼働率						
			稼働率						

		- 1/ \	<u>がに フいて</u>	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	2,790	3,151	4,336	4,745	4,027		4,866
			報償金	1,345	1,355	1,660	2,000	2,173	108.7%	2,083
			消耗品費	134	141	210	200	117	58.5%	240
			会議費	41	48	1	50	0	0.0%	33
			印刷製本費	7	0	0	100	0	0.0%	16
			光熱水費	222	281	352	300	417	139.0%	352
			修繕費	113	15	331	400	382	95.5%	300
			通信運搬費	104	109	107	100	105	105.0%	107
			備品費	656	1,156	1,613	900	113	12.6%	280
		支出	研修費	0	0	0	100	0	0.0%	24
		ш	その他雑費	168	46	62	95	12	12.6%	306
	+15		還付金	0	0	0	0	45		0
	指定管理		地域活動費	0	0	0	500	638	127.6%	1,100
指	管理		[うち地域還元金]	0	0	0	0	[300]		0
定管	埋業		使用料賃借料	0	0	0	0	25		25
指定管理者	務									
者										
			総収入額	4,687	4,696	6,527	6,578	6,650	101.1%	7,489
			指定管理料	1,577	1,852	1,872	3,238	3,178	98.1%	3,554
			利用料収入(部屋)	1,062	1,093	1,217	1,300	1,384	106.5%	1,012
		収	利用料収入(空調)	186	228	266	260	268	103.1%	196
		入	公民館負担金	60	60	60	0	60		60
			事業収入	0	0	0	0	0		0
			雑収入	55	43	2,033	50	30		44
			前年度繰越金	1,747	1,420	1,079	1,730	1,730	100.0%	2,623
			収入—支出	1,897	1,545	2,191	1,833	2,623		2,623
	自		総支出額	477	466	461	0	0		0
	主事		総収入額	0	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	▲ 477	▲ 466	▲ 461	0	0		0
		【全	体】収入—支出	1,420	1,079	1,730	1,833	2,623	143.1%	2,623
				H27年度	H28年度	H29年度	=	H30年度		H31年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	1,577	2,722	2,752	3,795	4,735	124.8%	3,904
	=	,	指定管理料	1,577	1,852	1,872	3,238	3,178	98.1%	3,554
	H	支 出	光熱水費·委託 料等	0	870	880	557	1,557	279.5%	350
市			休業補償	0	0	0	0	10		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	ıl	V	7-0-0-0-1 PM	·				V		
	7	又 入								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

			H30年度							
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	76/100 枚					
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					
現	H29年度									
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	82 / 100 枚					
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					
現			H28年度							
指 定	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	-/-枚					
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件					
者	その他	実施時期	-	件数	- 件					

意見·要望	対応
受付が親切であり、お手洗いもいつもきれいで使いやすい	_
駅から近くて便利である	_
駐車場が無いのが不便である	徒歩・自転車、電車での来館を呼びかける。
施設設備の老朽化が目立ってきている	コミセン区画については、都度修繕を行う。建物自体は図書館と調整が必要。
荷物を置いておく場所がほしい	基本的に個人・団体の私物は持ち帰りをお願いする。
午後からも予約手続きができるようにしてほしい	現状は午前中のみの予約として運用しており、理解を求めている。
電話予約ができたらよい	料金支払いをもって予約完了となるので、難しい。

③アンケート実施結果

1	設・設備への満現指定管理者現指定管理者 現指定管理者 現指定管理者 輪場・駐車場な 現指定管理者	年度 H30 H29	総	満足 回答割合 48 65% 49 58% -	やや満足 回答割合 21 28% 31 37%	やや不満 回答数 回答割合 4 5% 4	不満 回答数 回答割合 1 1%	100%	回答割合推移 ■満足				
馬主車	現指定管理者現指定管理者職場・駐車場な	度 H30 H29 H28 ど、付き	回答数 74 84 - 带設備	回答数 回答割合 48 65% 49 58%	回答数 回答割合 21 28% 31 37%	回答数 回答割合 4 5% 4 5%	回答数 回答割合 1 1%		■ 満足				
馬主車	現指定管理者現指定管理者職場・駐車場な	度 H30 H29 H28 ど、付き	答数 74 84 - 带設備	回答割合 48 65% 49 58% -	回答割合 21 28% 31 37%	回答割合 4 5% 4 5%	回答割合 1 1%						
馬主車	現指定管理者現指定管理者職場・駐車場な	H30 H29 H28 ど、付む	数 74 84 - 帯設備	48 65% 49 58% -	21 28% 31 37%	4 5% 4 5%	1 1%						
馬主車	現指定管理者現指定管理者職場・駐車場な	H29 H28 ど、付き	84	65% 49 58% –	28% 31 37%	5% 4 5%	1%	50%	■やや満足				
馬主車	現指定管理者現指定管理者職場・駐車場な	H29 H28 ど、付き	84	49 58% -	31 37%	4 5%		50%	_ (/ //All Al				
	現指定管理者輪場・駐車場な	H28 ど、付	- 帯設備 総	58% -	37%	5%	0	T .					
	現指定管理者輪場・駐車場な	H28 ど、付	- 帯設備 総	-					■やや不満				
	輪場・駐車場な	ど、付 年	総		_	_	0%	00/	■不満				
	輪場・駐車場な	ど、付 年	総	への満足度		_	_	0%	1120 1120 1120				
		年	総	への満足度					H28 H29 H30				
2	現指定管理者	年度	た 総 満足 やや満足 やや不満 不満 回答割合推移										
2	現指定管理者	度			やや満足	やや不満	不満		回答割合推移				
2	現指定管理者		回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -					
2	現指定管理者		数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■ 満足				
	900CB41	H30	75	18	28	19	10		■やや満足				
		, .50		24%	37%	25%	13%	50% -	#				
	現指定管理者	H29	84	22	37	16	9		やや不満				
				26%	44%	19%	11%	0% -	→ 不満				
	現指定管理者	H28	_	-	_	-	-	0/0 -	H28 H29 H30				
									1120 1129 1130				
係員	員の対応への流	5日度	<i>h</i> n	=									
		年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移				
		度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	***				
			数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足				
3	現指定管理者	H30	74	59	15	0	0	F00/	■やや満足				
				80%	20%	0%	0%	50%	■やや不満				
	現指定管理者	H29	83	64	19	0	0						
				77%	23%	0%	0%	0%	■不満				
	現指定管理者	H28	-	_	_	_	_		H28 H29 H30				
利日	<u>┃</u> 用時間帯へのス	5.足度											
11:17	(1343 El th. 405)	一人又	総	満足	やや満足	やや不満	不満						
		年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		回台部口班抄				
		度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	─────────────────────────────────────				
			<i>></i> ^	53	20	0	0						
4	現指定管理者	H30	73	73%	27%	0%	0%	50%	■やや満足				
				62	20	1	0	20,3	■やや不満				
	現指定管理者	H29	83	75%	24%	1%	0%		■不満				
	TD 16 -1 -1			-	_	_	_	0%					
	現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30				
料金	<u>-</u> 金、減免条件へ	の満足	建度										
			総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移				
		年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%					
		反	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足				
_	田化亡竺四半	LIGO	76	54	18	4	0]	■やや満足				
5	現指定管理者	H30	76	71%	24%	5%	0%	50%					
	田化古姓四字	Lan	07	64	20	3	0		やや不満				
	現指定管理者	H29	87	74%	23%	3%	0%	0%	■不満				
				_	_	_		υ%					
	現指定管理者	H28	_	_	ĺ	_	_		H28 H29 H30				

6	現指定管理者現指定管理者	年 度 H30	総回答数	満足 回答数 回答割合	やや満足 回答数	やや不満	不満		回答割合推移	
6		度	答		回答数	- LL 101			回答割合推移	
6				回答割合		回答数	回答数	4000/	──────────────────────────────────────	
6		H30			回答割合	回答割合	回答割合	100%		
		ПЗО	75	45	25	5	0		■やや満足	
	現指定管理者		10	60%	33%	7%	0%	50%	やや不満	
		H29	84	51	21	8	4			
		1123	01	61%	25%	10%	5%	0%	■不満	
	現指定管理者	H28	_	-	_	_	-		H28 H29 H30	
罗	安全・衛生面への	満足ほ								
		年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
		度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%		
			数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足	
7	現指定管理者	H30	74	49	22	3	0	50%	■やや満足	
	が旧た日本日	1100	11	66%	30%	4%	0%		やや不満	
	現指定管理者	H29	87	52	32	3	0			
	30.1,2.1.2.1			60%	37%	3%	0%	0%	<u></u> ■不満	
	現指定管理者	H28	_	-	-	-	-		H28 H29 H30	
		O T7 d		# D #						
一一	高齢者・障害者△ ▼	・の配慮								
		年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
		度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%		
			数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足	
8	現指定管理者	H30	72	48	22	2	0		■やや満足	
	70.11×12 1			67%	31%	3%	0%	50%	やや不満	
	現指定管理者	H29	74	40	34	0	0			
				54%	46%	0%	0%	0%	<u>├──</u> ──────────────────────────────────	
	現指定管理者	H28	_	_	_	_	-		H28 H29 H30	

5.運営状況について

①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
	H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		· 評価·所見	. ×	I (A評価の場合は所見不要(任意)
2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は四半期ごと月末15日以	自己評価	А	所見	
	提出時 点検方法 書類確認	内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	: (A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理につ いて 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可につい て 点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	用許可を行う。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	. ×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、	自己評価	A	所見	(1) III (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 現地確認	る。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	: A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А		毎月1回全員でミーティングを行い確認・点検を行う。
	年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	А	所見	

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		設備の維持管理		自己		所	
		について	┃ ┃施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見	
	8	点検時期 随時	微なときは自身で対応し、場合に				
		点検方法	より市に報告して対応する。	市	Α	所	
		現地確認	1	評価	Λ	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		清掃•衛生管理		自己評価		댦	併設館のため独自の指示は難しいが、
		について	清掃業者の実施状況を確認する		Α		時に独自に処理する。
	9	点検時期 随時	ほか、利用後の利用者による清掃 の確認、気が付いたところの清掃				
		点検方法	を行う。	市	Α	所	
		現地確認	1	評価	11	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務		自己		所	
		委託について	第三者への委託について、市の承	評価		見	
	10	***************************************	認を得ているとともに、業者選考				
		年度末 点検方法	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市		所	
		書類確認		評価		見	
		点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	<u> </u>	I (A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい					
		て	焼の平海したのいで 記録を張	自己評価	В	所見	特に記録は取っていない。
	11	***************************************	鍵の受渡しについて、記録を取る、 最終退出者による施錠の記録	нт		/	
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市評価	D	所	最終退館者(施錠者)が確認できるよう
共通		点検方法 書類確認	-		В	見	にすること。
項		点検項目	達成すべき水準		亚海. 形层	.>	 (A評価の場合は所見不要(任意)
					a十1000 - アハ ケ	• 🗀	(八計) リノ物ロは川光小女(1丁忌)
目		緊急時対策、安全			計画 771 元		(八計画の場合は別元十安(任息)
目		管理について①		自己	<u>А</u>	所見	連絡網を整備している。
目	12	管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周			所	
目	12	管理について① 点検時期 年度初め	緊急時対策に関するマニュアル及	自己評価市	A	所見所	
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評価市価	A A	所見 所見	連絡網を整備している。
日	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自武師市無評価	A A 評価·所見	所見 所見 ※	
· 日		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評価市価	A A	所見 所見	連絡網を整備している。
· 伊目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	連絡網を整備している。 ・A評価の場合は所見不要(任意)
· 得目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評 市冊 己価 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等
· 得目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施
· 得目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全管理について② 点検時期 実施時 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等
· 得目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全管理について② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価 己	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること
· 得目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類項項目 緊急時づいて② 点検時期 実施時時 点検方認 実検時時 点検方認 実検確認 点検時間 について に検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること
· 得目	13	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類項項 緊急時づいて② 点検方のいて② 点検方のいて② 点検方のいて② 点検方確認 点検方確認 点検質項目 備品の管理について 点検時期 年度末	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること
得目	13	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類項項 案急時対いて② 点検所のいて② 点検所のいて② 点検所時時 点検方確認 点検の管理について 点検時期 年度表	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること
· 得目	13	管理について① 点検時期 年度校時初め 点検方法 書類項 策ででである。 は対のいでは、一般をででは、一般をでである。 は対しては、一般をでである。 は対しては、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これ	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること (A評価の場合は所見不要(任意)
得目	13	管理について① 点	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評 市評	A A 評価·所見 B A	所見	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること
役目	13	管理について① 点検時期 年度校時初め 点検方法 書類項 策ででである。 は対のいでは、一般をででは、一般をでである。 は対しては、一般をでである。 は対しては、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、一般をできます。 はは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これ	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価	A A 評価·所見 B A	所見 所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一一所見 一一	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること (A評価の場合は所見不要(任意)
得目	13	管理について① 点検	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市評 自評 市評	A A 評価・所見 B A A 評価・所見	所見	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること (A評価の場合は所見不要(任意)
· 得目	13	管理について① 点線 点線	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市面に対別、大木市個人情報保護条例	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価	A A 評価·所見 A A 評価·所見 A	所見	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること (A評価の場合は所見不要(任意)
役目	13	管理について① 点検	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 日評	A A 評価・所見 B A A 評価・所見	所見 所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一一 一一	連絡網を整備している。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消火訓練未実施 図書館とも連携をとりながら防火訓練等を実施すること (A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	キサーシャル		=====================================	1 \	(人気はの担人はぎ日子悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		評価∙所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17			評価		見	
' '	- W.(X to) \(\text{\text{M}} \)	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Δ.	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19	点検時期 随時	の、施錠やセキュリティに関する取				
	点検方法	組が実施されている。	市	Α	所	
	現地確認		評価	Λ	見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	[A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	2777 2711		7712		
	について2		自己評価	А	所見	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に		7 1	兄	
	年度末	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。	市評価	А	=r	
	点検方法	C/E/1997 -> > / 11/2 El 24/0 (所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己	Δ.	所	
	T + 4n+ #n	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	点検時期	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理				
	随時 	青有対応等がで、「「「「「「「」」が達 解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング		評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		L 評価∙所見	·×	 A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	是次 7 飞小牛				(四)
	ついて		自己	Α	所	
22	点検時期	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	\Box	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。				
	点検方法	°•°	市 評価	Α	所見	
	書類確認		μΤΙЩ		允	
				-		

		点検項目	達成すべき水準	評価·所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	23	苦情処理に関す る事務について	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見			
	23	点検時期 随時及び年度末 点検方法 書類確認	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準		L 評価∙所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)		
独自		広報活動の充実 について		自己評価	А	所見			
設定項	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人	нііш		96			
		年度末	数の増加に努める。	市	Λ	所			
		上アリング		評価	Α	見			
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)		
		施設稼働率の向 上について	产机还私 心 声坐穴状 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	自己評価	А	所見			
	25	***************************************	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	н і іші		ار			
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。	市評価	А	所見			

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見	コミセンまつりの実施		
	に資する事業	1、ことなりがサエルザ木	市評価	А	所見			
指定管	利用促進に資する事業の実施	コミセンだより等	自己評価	А	所見			
理事業	の実施	. (20/25/14	市評価	А	所見			
	地域団体への支援の状	地域還元金等	自己評価	А	所見	ふるさとまつり協賛		
	況	20-90-20-0	市評価	А	所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			
自主事業			自己評価		所見			
事業			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用者の満足度を高め	受付スペースの拡張工事の実施	自己評価	А		拡張した受付スペースに印刷機等を設置し、利便性が向上した。
	るための取組	文刊ハ、 ハの仏派工事の天施	市評価	А	所見	
そ			自己評価		所見	
の			市評価		所見	
他提案内容等			自己評価		所見	
等			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

<u> </u>	1 1 1 1		※を除き、4段階評価LS:特に慢秀 A:艮好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり」 ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □							
	ı	評価項目				評価・所見				
	Ŧ	11用状況について	自己評価	A	所見	堅調な運営である。				
	7	3711 NAGIC 30	市評価	S	所見	多目的室の稼働率が0.7%、会議室の稼働率が6.2%向上したことに加え、和室・実習室の稼働率が12.5%、利用人数が28.4%と大幅にj向上したため。				
		又支状況について	自己評価	A	所見	健全な財務状況である。				
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	稼働率の向上もあり、利用料金収入の増加があった。修繕費の増があったが備品・消耗品費が抑制できたなど、適正な執行が行われているためA評価とする。				
個別評価	利用者ニーズの		自己評価	A	所見	利用者目線での対応に心掛けている。快適なコミュニティーに努めてい る。備品の充実を図っている。				
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	建築竣工後20年を経過しているので、中期的な財務計画が必要。				
	運営状況について	価	市評価	A	所見	複合施設のため、図書館側の契約によるメンテナンスが定期的に行われるほか、軽微な修繕を自主的に行う、毎月のミーティング時に空いている部屋の清掃を行うなど、施設管理に努めていた。				
		指定管理事業・	自己評価	A	所見	地域の行事については、その存在を認識され好評を得ている。				
		自主事業等の評価		A	所見	地域団体への支援、地域行事への協賛のほか、コミセン祭りを開催するなど、地域コミュニティの醸成に努めた。				

0. 土 体 計 ៕	べてば	C 1 + 12	ודם פין א	W(3:付に変方 A:及好 D: 粒似な味起めり C: 里人な问起のり」
評価項目				評 価・所 見
総合評価	自己価	A		管理運営については概ね適正に執行できた。地域団体への支援、地域行事の共催や、コミセン祭りの開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも取り組んだ。収支状況も問題なく、市民からの声に耳を傾け対処したことから、利用者満足度も概ね良好な反応を得ている。以上のことから、指定管理者として適切な管理運営を行っていると判断した。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A		管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催や、コミセン祭りの開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。JR総持寺駅の開業、追手門学院大学新キャンパスの開校等により、新たな人の流れが生まれているので、機会を捉えた取り組みにも期待したい。以上のことから、庄栄コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	竹化日生日	施設	战名			所管課名		
他 政石寺		水尾コミュニ	ティセンター			市民協働推進課		
施設所在地	茨木市水尾二丁	目9番15号						
指定管理者	水尾コミュニラ	ーィセンター管理運営	(委員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日		
設置目的 及び 選定理由	センターの利用促		とにより、地域	は活動の更なる		民の交流の機会の創設、コミュニティ 也域活動の拠点として、ふれあいのあ		
	敷地面積	2264 m	î 2	延床面	面積	832 m²		
	竣工年月	平成11年4月] 20日	改修年	∓月	_		
	主な実施事業	(1) コミュニティセンター((2) コミュニティセンター((3) コミュニティセンター((4) 前各号に掲げるもの	の利用に係る利用 の管理に関する	用料金の徴収に 業務		条の設置目的を達成するために必要な業務		
施設概要	主な自主事業	_						
	部屋·設備	多目的室(1室)、3 実習室(1室)、事務						
	目的外使用	自動販売機設置(0.6 m²)					
	備考	_						
	利用時間	午前9時から午後1						
運営状況	定休日	12/28から1/4まで	(ただし他に	こ臨時休館の	場合あり)			
	年間利用日数	351						
	備考	大阪北部地震によ	り6/18から6/	/2まで3日間位	木館			
料金等		用料金の有無	使用料/利用料金制			指定管理料の支払い		
गः। यर रा	有	「料	利用料金制 有					
第5次				めるための基盤				
総合計画	施策	地域コミュ	地域コミュニティを育み地域自治を支援する					
関連取組	取組 2	コミュニテ	イ施設の整備	Î				

2 利用状況について

	1713 17(7)01 = 2 0			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	676	742	701	679	750	700
	多日的主约40/11	用回数	稼働率	64.0%	70.0%	65.8%	64.3%	71.0%	66.3%
年	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,023	1,025	1,076	1,027	1,050	1,050
間	去威主》列(1(2主)	147	稼働率	48.0%	48.0%	50.5%	48.6%	49.7%	49.7%
利	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	1,368	1,484	1,550	1,518	1,500	1,550
用数	の利用(3室)	147	稼働率	43.0%	46.4%	48.5%	47.9%	47.3%	48.9%
	利用人数	実数	人数	35,718	37,440	38,028	37,880	38,000	38,000
	州川八 級	大	稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

(単位:千円)

			<i>D</i>	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	3,406	2,844	4,426	5,010	3,392	67.7%	4,968
			報償金	1,362	1,352	1,359	1,500	1,367	91.1%	2,793
			消耗品費	336	393	439	500	356	71.2%	240
			会議費	35	37	37	70	37	52.9%	38
			印刷製本費	31	18	13	200	19	9.5%	25
			光熱水費	198	204	257	300	245	81.7%	257
			修繕費	709	152	618	720	253	35.1%	300
			通信運搬費	121	109	124	200	116	58.0%	114
			備品費	41	141	59	250	0	0.0%	280
		支出	研修費	299	260	319	350	333	95.1%	281
		ш	その他雑費	265	167	189	410	142	34.6%	141
	塩		還付金	9	11	12	50	16	32.0%	0
	指定管理業		地域活動費	0	0	0	460	394	85.7%	472
指	管理		[うち地域還元金]	0	0	0	[260]	[260]		[260]
定	建		積立金	0	0	1,000	0	0		0
指定管理者	務		手数料	0	0	0	0	99		0
者			使用料賃借料	0	0	0	0	15		27
			総収入額	5,363	5,685	6,677	5,896	6,075	103.0%	7,651
			指定管理料	1,834	2,122	2,182	2,238	2,238	100.0%	3,017
			利用料収入(部屋)	1,191	1,274	1,284	1,100	1,233	112.1%	1,193
		収	利用料収入(空調)	251	293	314	300	306	102.0%	260
		入	公民館負担金	0	0	0	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	0	0		0
			雑収入	413	442	461	340	380	111.8%	438
			前年度繰越金	1,674	1,554	2,436	1,858	1,858	100.0%	2,683
			収入—支出	1,957	2,841	2,251	886	2,683	302.8%	2,683
	自主		総支出額	403	405	393	0	0		0
	主事		総収入額	0	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	▲ 403	▲ 405	▲ 393	0	0		0
		【全	体】収入—支出	1,554	2,436	1,858	886	2,683	302.8%	2,683
			内訳	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	予算額	H30年度 決算額	執行率	H31年度 予算額
			総支出額	1,834	6,393	6,662	7 开版 6,953			8,256
	_	_	指定管理料	1,834	2,122	2,182	2,238			3,017
	支 出	خ H	光熱水費·委託 料等	1,004	4,271	4,480	4,715			5,239
市		_		U	4,271	4,480			92.3%	0,439
			休業補償	0	0	0	0			0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	北 フ	又 l								
		`								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

			H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	156/156 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	45 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H28年度		
指 定	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	-/-枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
受付が午前中だけなのが2度手間で不便である	現状は午前中のみの予約として運用しており、理解を求めてい る。
午後夜間の利用でもその際に鍵の受渡しができればよい	現状でご理解いただきたい。午後の管理は考えていない。
スリッパが滑りやすい	滑らない新しいスリッパを使用。
ネットで予約ができればよい	高齢の利用者も多く、今のところ考えていない。
高齢者が用意して持参する椅子を保管するロッカーが欲し い	保管するロッカーを設置することは難しいので、指定場所に置い ていただいている。
いつもきれいで心地が良い	
午後も管理の人がいたら良い	現状、午後の管理は考えていない。

③アンケート実施結果

<u>(3)</u> ,	_	ノケート実施		<u> </u>						
	施詞	設・設備への満	足度							
			年	総同	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	回 答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			<i>~</i>	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070	□ 満足
1		現指定管理者	H30	153	85	65	3	0		■やや満足
•		机用处目程书	1100	100	56%	42%	2%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	46	24	21	1	0		■やや不満
		30日之日21日	1120	10	52%	46%	2%	0%	00/	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	-	_	_	0%	H28 H29 H30
										1120 1129 1130
	駐車	輪場・駐車場な	ど、付							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ı	満足
2		現指定管理者	H30	156	91	62	3	0	=6.4	● やや満足
					58%	40%	2%	0%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	44	26	15	3	0		
					59%	34%	7%	0%	0% -	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	区:	 員の対応への》	第 兄 庄							
	ホリ		叫化戊	総	 満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	^{画促} 回答数	回答数	回答数	回答数		凹合剖口推修
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	─────────────────────────────────────
				奴	94	53	2	0	u.	
3		現指定管理者	H30	149	63%	36%	1%	0%	50%	■やや満足
					37	9	0	1		■やや不満
		現指定管理者	H29	47	79%	19%	0%	2%		■不満
					-	-	-	-	0%	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	利	用時間帯への流	満足度			·	ı	1	<u> </u>	
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			IX.	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	満足
4		現指定管理者	H30	108	101	5	2	0		■やや満足
_		シいった日生日	1100	100	94%	5%	2%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	36	24	12	0	0		やや不満
		-7011AC 1-72 1	1.20		67%	33%	0%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_	070	H28 H29 H30
	10.1									
	料:	金、減免条件へ	の満足		,u. =					en februaria de 177 est
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	_ ++ =
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
5		現指定管理者	H30	146	88	49	8	1	E00/	■やや満足
					60%	34%	5%	1%	50%	■やや不満
		現指定管理者	H29	46	35	10	1	0		
					76%	22%	2%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30

	予約	約方法(受付方	法など	()への	満足度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/	
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		現指定管理者	H30	148	74	54	14	6		■やや満足
		九田尺百年 日	1130	140	50%	36%	9%	4%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	43	31	7	5	0		
					72%	16%	12%	0%	0% -	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	安。	<u> </u> 全∙衛生面への	(港 兄 庄	F						
	~ :	主 開 王 圃 八〇	一一人	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	合 数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	─────────────── ■満足
7		現指定管理者	1120	154	86	66	2	0		■やや満足
Í		現指正官理有	H30	154	56%	43%	1%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	46	32	13	1	0		やや不満
		90,1176 18-72 11	1120	10	70%	28%	2%	0%	0%	<u></u> 不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	古。	<u> </u> 齢者・障害者へ	の記述	<u></u>						
				総総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
_					74	59	11	0		
8		現指定管理者	H30	144	51%	41%	8%	0%	50% -	●やや満足
		現指定管理者	Цас	45	30	15	0	0	•	■やや不満
		坑扣 上官理有	H29	45	67%	33%	0%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	-		-	0,0	H28 H29 H30
		初旧足旨经有	1120							

5.運営状況について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

①施	設	管理運営状況					B:達成 9 へき水準を下凹つに
施設管	理	こついて					
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
		H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	 :A評価の場合は所見不要(任意)
	2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期	自己評価	А	所見	
	2	提出時 点検方法	報告書は四半期ごと月末15日以 内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市評価	А	所見	
		書類確認 点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l Nº	 A評価の場合は所見不要(任意)
	3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	<u>н</u> тш•иля	所見	A計画の場合は別見小安(仕息)
		年度末 点検方法 書類確認	他の業務に関する文書と分けて保存されている。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	4	利用許可につい て 点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	自己評価	А	所見	
		四半期ごと 点検方法 書類確認	用許可を行う。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見	
		四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	6	人員配置について 点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自己評価	А	所見	
		四半期ごと 点検方法 現地確認	వ.	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	7	研修の実施について 点検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А	所見	
		年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。 	市評価	А	所見	

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		設備の維持管理		自己		所	
		について	┃ ┃施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見	多目的室のピアノ調律を年1回行う。
	8	点検時期 随時	微なときは自身で対応し、場合に				
		^{随时} 点検方法	より市に報告して対応する。	市	Α	所	
		現地確認		評価	Λ	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		清掃·衛生管理		自己		댦	
		について	清掃業者の実施状況を確認する	評価	Α	見	館内外の清掃を運営委員も行う。
	9	点検時期 随時	ほか、利用後の利用者による清掃 の確認、気が付いたところの清掃				
		点検方法	を行う。	市	Α	所	
		現地確認		評価	11	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務		自己		所	
		委託について	第三者への委託について、市の承	評価		見見	-
	10	***************************************	認を得ているとともに、業者選考				
		年度末 点検方法	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市		所	
		書類確認		評価		見	
		点検項目	達成すべき水準		ı 評価∙所見	! ×	I (A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい		白コ		ᆵ	
		7	 鍵の受渡しについて、記録を取	自己評価	Α	所見	
	11	***************************************	る、最終退出者による施錠の記録				
l		年度末 点検方法	を取るなど管理を徹底する。	市	Λ	所	
共通		書類確認		評価	Α	見	
			達成すべき水準				(4.55.ほるリズロマモ(は立)
項		点検項目	建成すべる小学	1	評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
目目		緊急時対策、安全	建成すべ 合小学				(A評価の場合は所見不要(任息)
目	10	緊急時対策、安全 管理について①		自己評価	評価·所見 A	所見	(A評価の場合は所見不要(仕意)
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己		所	(A評価の場合は所見不要(仕意)
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め	緊急時対策に関するマニュアル及	自己評価	A	所見所	(名評価の場合は所見不要(仕意)
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	《A評価の場合は所見不要(仕息)
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己一市一部価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
· 月	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自己一市一部価	A A 評価·所見	所見 所見 ※	
· 月		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評価市価	A A	所見 所見 ※ 所	: (A評価の場合は所見不要(任意)
· 坦	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	AED講習会、防災避難訓練等を利用者
· 坦目		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所	AED講習会、防災避難訓練等を利用者
· 坦目		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対にで② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評市価 己価 己価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。
· 児目		緊急時ででは、安全管理について① 点検時期 年度 有機 有機 有機 有限 有機 有限	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	AED講習会、防災避難訓練等を利用者
埠目		緊急時ででは、安全管理について① 点検をできます。 点検をできませる 点検をできませる 点検 第一次では、 京本のでは、 京本	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。
埠目		緊急時ででは、安全管理について(1) 点検をでです。 点検をできる には は は は は は は は は は は は は は は は は は は	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。
埠目	13	緊急時について 点検 初 が ままま は で は は か が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市評 自評	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	《A評価の場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。
	13	緊急時でです。 原理について 原検をでする。 原をでする。 原をでする。 原をでする。 原のでする。 原のでする。 原のでする。 原のでする。 原のでする。 原のでする。 にのででのでででで。 にのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評 市	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	《A評価の場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。
児目	13	緊急時に は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 AEMの場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 A評価の場合は所見不要(任意)
児目	13	緊急では、できる。 原急には、できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できままが、できままが、できますが、できまますが、できまますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できまますが、できままが、できままが、できままが、できままが、できままが、できままが、できままが、できままが、できままが、できままが、できまが、でき	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。
	13	緊急時に は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己 同 元 日 元 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	A A 評価・所見 A A 評価・所見 A 評価・所見	所見 所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一一所見 一一	AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 AEMの場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 A評価の場合は所見不要(任意)
児目	13	緊急理に付ける 原理に検初する 原理に検初する 原理に検えでである 原理に検えでである 原理に対した。 原理に対した。 原理に対した。 原理に対した。 原理に対した。 のでは、	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見	AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 AEMの場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 A評価の場合は所見不要(任意)
児目	13	緊門 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	自評	A A 評価・所見 A A 評価・所見 A 評価・所見	所見	AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 AEMの場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 A評価の場合は所見不要(任意)
児目	13	緊急理に付ける 原理に検えでする 原理に検えでする 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本に対する 原本には、 原本には、 原本には、 原本には、 原本には、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己 同 元 日 元 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	A A 評価・所見 A A 評価・所見 A 評価・所見	所見 所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一所見 一一所見 一一	AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 AEMの場合は所見不要(任意) AED講習会、防災避難訓練等を利用者も交えて実施。 A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
ין	6 点検時期	_				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
H	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの		н ¬		ar:	
	継続雇用について		自己評価		所見	
1	7 点検時期	_	н г рад		, .	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
H	選択してください	達成すべき水準		亚佛。	1 .	[A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇	正成 が こ 小二				八田川の場合は川光中安(は志)
	用について		自己		所	
1	8 点検時期		評価		見	
	-		+		EC.	
	点検方法		市 評価		所見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護について①		自己	Λ	所	
1	9 点検時期	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
- ['	随時	の、施錠やセキュリティに関する取				
	点検方法	組が実施されている。	市	А	所	
	現地確認		評価	<i>1</i> L	見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護					
			白口		部	
	について②	個人情報取扱について 協定書に	自己評価	А	所見	
2	について② 0 点検時期	個人情報取扱について、協定書に 記載の内容について理解し、職員		А	所見	
2	について② .0 点検時期 年度末		評価市	_	見所	
2	について② 0 点検時期 年度末 点検方法	記載の内容について理解し、職員	評価	A A	見	
2	について② 点検時期 年度末 点検方法 ヒアリング	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。	市評価	А	見所見	
2	について② 0 点検時期 年度末 点検方法	記載の内容について理解し、職員	市評価	А	見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)
2	について② の 点検時期 年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。 達成すべき水準	市 評価 自己	А	見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)
2	について② 点検時期 年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重につい て	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障	市評価	A 評価·所見	見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)
_	について② 点検時期 年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 1 点検時期 随時	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理	市	A 評価·所見 A	見 所見 ※ 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
_	について② 点検時期 年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 1 点検時期 随時 点検方法	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障	市 評価 自己	A 評価·所見	見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)
	について②	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。	下評 自評 市価	A 評価·所見 A	見 所見 所見 所見	
_	について②	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理	下評 自評 市価	A 評価·所見 A	見 所見 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)
_	について②	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。	評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A A	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	
2	について②	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。 達成すべき水準 エコオフィスプランに基づき紙ごみ	市 市 一 一 一 市 一 一 市 一 一 市 一 一 市 一 一 一 市 一 一 一 市 一	A 評価·所見 A	見 所見 ※ 所見 所見 ※	
2	について②	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。 達成すべき水準 エコオフィスプランに基づき紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底す	評 自評 市評 自評	A 評価·所見 A A	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	
2	について②	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。 達成すべき水準 エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A A	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見	
	23	311 154: 3793	対応を行い 内容及び措置状況を				
		随時及び年度末		市	Λ	所	
		点検方法 書類確認		評価	А	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見		 A評価の場合は所見不要(任意)
独自		広報活動の充実について		自己	A	所	
自設定	24	点検時期	広報活動を充実させて利用者人	評価	7 1	見	
項		年度末	数の増加に努める。	+		=r:	
目		点検方法		市 評価	Α	所見	
		ヒアリング					
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		施設稼働率の向 上について	产担付到。由于张伊护与飞机,护司	自己評価	А	所見	
	25	点検時期	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	нііш			
		年度末	を図る。	市		所	
		点検方法		評価	Α	見	
		書類確認					

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	į	評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見	
	に資する事業	コミピンまプリ寺土惟事未	市評価	А	所見	
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより	自己評価	А	所見	
理事業	の実施	1 (1) (1)	市評価	А	所見	
	地域団体への支援の状	地域還元金	自己評価	А	所見	公民館文化展の後方支援、模擬店の出 店等協力した。
	況	地效逐儿並	市評価	А	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事業			自己評価		所見	
事業			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価・所見	! »	A評価の場合は所見不要(任意)
	利用者の満足度を高め	各団体と協力して館外の清掃や草	自己評価	А		館外や多目的広場の美化とともに地域 団体との連携が図れた。
	るための取組	引きを行う。	市評価	А	所見	
7			自己評価		所見	
σ			市評価		所見	
他提案内容等			自己評価		所見	
等			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

0.3	6.全体評価 評価項目			※を除き、4段階評価LS:特に慢秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり						
		評価項目				評価・所見				
	利	用状況について	自己評価	A	所見	老若男女、いろんな世代の方にご利用していただいています。交流の場と して利用していただいています。				
	7		市評価	A	所見	利用人数は前年比-0.4%、多目的室の稼働率は-1.5%、会議室の稼働率は-1.9%、和室・実習室の稼働率は-3.2%といずれも減少したものの、小幅な減少にとどまったので、全体的にはA評価とする。				
	収支状況について ※A~C:3段階評価	自己評価	A	所見	エアコン代、印刷代など収入面・支出面もほぼ変わらず毎月の収支が出 ていると思います。					
		市評価	A	所見	稼働率の低下で若干の利用料金収入の減少があったが、全体的に支出を抑えるなど、適正な執行が行われているためA評価とする。					
個別評価	7	刊用者ニーズの	自己評価	A	所見	お子様連れの方には和室が人気です。会社にお勤めの方には会議室な ど勉強会に利用していただいています。				
		屋と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。				
		施設管理運営状況	自己評価	A	所見	運営委員のみなさんにもたくさん参加してもらい、意見を出してもらい運営 できています。				
	運営状況	営		A	所見	エレベーター故障により、2週間ほど使用不可の期間が生じたが、和室ドアの鍵修理など、自主的に対応するなど、施設設備の管理を行った。				
	について	に つ い		A	所見	樹木への散水作業や網戸などの修理など、多くの方に携わっていただい ています。				
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	地区体育祭などの地域行事や地域団体への支援など、条例に謳われている地域コミュニティの形成及び醸成にも取り組まれている。				

0.土冲計Ш	ᄍᆫᄧ	C \ 44	ודם פין א	WLO:付に変方 A:及灯 D:粒似な味起めり C:里人な问起めり」
評価項目				評 価・所 見
総合評価	自己価	A	所見	管理運営に関しては適正に執行できたと思う。コミセンまつりの開催の代わりに毎年公民館の文化展に模擬店を出し、後方支援という形で全面的に協力している。利用者からの主だった苦情もなく、利用者満足度も良好である。利用者の皆様の協力のおかげで適切な管理運営を行うことができている。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域行事への協賛や地域団体への支援など、地域コミュニティの形成及び醸成にも取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、水尾コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

	·伯廷自垤伯	<u></u>	2 2			所管課名				
施設名等		郡コミュニラ	ーィセンター			市民協働推進課				
施設所在地	茨木市郡五丁目	12番11号								
指定管理者	郡コミュニラ	イセンター管理運営	委員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日				
設置目的 及び 選定理由	センターの利用化		とにより、地域	或活動の更な		民の交流の機会の創設、コミュニティ 也域活動の拠点として、ふれあいのあ				
	敷地面積	1343 r	n²	延床面	面積	772 m²				
	竣工年月	平成12年8	月 25 日	改修年	∓月	_				
	主な実施事業	(2) コミュニティセンター (3) コミュニティセンター	1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 3) コミュニティセンターの管理に関する業務 4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務							
施設概要	主な自主事業	_								
	部屋∙設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)								
	目的外使用	自動販売機設置(
	備考	_								
	利用時間	午前9時から午後	•							
運営状況	定休日	12/28から1/4まで	・(ただし他)	こ臨時休館の	場合あり)					
	年間利用日数	345								
	備考	大阪北部地震によ								
料金等		別用料金の有無	使用	料/利用料金	企制	指定管理料の支払い				
गा म रा		有料	利用料金制			有				
第5次	章		を進めるため							
総合計画	施策		, - ,	メ地域自治をラ	支援する					
関連取組	取組	2 コミュニテ	ィ施設の整備	崩						

2 利用状況について

	1713 (77)			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	738	774	808	710	800	800
	多口的主约剂(1	用回数	稼働率	71.0%	75.0%	77.4%	68.6%	77.3%	77.3%
左	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,344	1,383	1,401	1,332	1,400	1,400
年間	女戚主 の利用(2主)	H1 T	稼働率	65.0%	67.0%	67.0%	64.3%	67.6%	67.6%
利用	その他(和室、実習室) の利用(3室H29より2	同上	利用回数	1,297	1,243	1,234	1,258	1,300	1,300
用 数	室)	147	稼働率	42.0%	47.0%	59.0%	60.8%	62.8%	62.8%
致	利用人数	実数	人数	42,714	39,635	38,837	34,983	40,000	40,000
	不可/11/八 級	大数	稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

(単位:千円)

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者	Ì	現指定管理者		
		内訳		H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度		
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
			総支出額	3,985	4,755	5,109	6,191		88.3%	5,614		
			報償金	2,255	2,716	2,826	2,891	2,832	98.0%	2,800		
			消耗品費	229	230	263	270	118	43.7%	120		
			会議費	131	121	108	38	22	57.9%	30		
			印刷製本費	14	20	17	35	12	34.3%	26		
			光熱水費	136	111	152	136	105	77.2%	122		
			修繕費	322	662	578	384	602	156.8%	366		
			通信運搬費	136	155	134	140	117	83.6%	120		
			備品費	141	186	440	180	105	58.3%	200		
		支出	研修費	136	108	155	184	202	109.8%	200		
		Н	委託費	0	0	0	900	326	36.2%	420		
	垖		その他雑費	345	306	295	303	283	93.4%	100		
	指定		還付金	0	0	1	10	12		20		
指	管理		地域活動費	0	0	0	570	438		780		
指定管理者	業		[うち地域還元金]	0	0	0	[120]	[118]		[330]		
理	務		積立金	140	140	140	150	150	100.0%	150		
者			手数料	0	0	0	0	81		100		
				使用料賃借料	0	0	0	0	59		60	
		収入	総収入額	8,037	8,943	8,910	9,705	9,630	99.2%	9,780		
					指定管理料	2,206	2,975	2,775	3,990	3,990	100.0%	3,584
						利用料収入(部屋)	1,903	1,611	1,608	1,561	1,542	
			利用料収入(空調)	349	420	384	380	366	96.3%	342		
			公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60		
			事業収入	0	0	0	0	0		0		
			雑収入	137	176	203	200		79.0%	158		
			前年度繰越金	3,382	3,701	3,880	3,514	3,514	100.0%	4,166		
			収入—支出	4,052	4,188	3,801	3,514	4,166	118.6%	4,166		
	自主		総支出額	351	308	287	0	0		0		
	主事		総収入額	0	0	0	0	0		0		
	業		収入—支出	▲ 351	▲ 308	▲ 287	0	0		0		
		【全	体】収入—支出	3,701	3,880	3,514	3,514	4,166	118.6%	4,166		
			⇔ =0	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度		
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
			総支出額	2,206	7,912	6,598	8,341	8,014	96.1%	9,156		
	3	5	指定管理料	2,206	2,975	2,775	3,990	3,990	100.0%	3,584		
	로 년	Ė	光熱水費·指定 管理料	0	4,937	3,823	4,351	4,024	92.5%	5,572		
市			休業補償	0	0	0	0	15		0		
			総収入額	0	0	0	0			0		
	JĮ.	V										
	4. フ	ĵ										

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

			H30年度						
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	89/100 枚				
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件				
者	その他	実施時期	_	件数	- 件				
現	H29年度								
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	94 / 100 枚				
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件				
者	その他	実施時期	_	件数	- 件				
現	H28年度								
指 定	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	-/-枚				
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件				
者	その他	実施時期	_	件数	- 件				

意見·要望	対応
スリッパが脱げて階段が上がりにくい スリッパを新調してほしい	購入・交換します。
冷暖房の使用料を無料にして欲しい	現状どおりでお願いしたい。
毎週取りに来るのが大変なので1か月単位で予約できない か	現状どおりでお願いしたい。
午後二時くらいまで受付てもらえないか	現状どおりでお願いしたい。
和室がもう一部屋欲しい	和室を地域の部屋に転用した経過があり。現状でご理解をいただ きたい。
気持ちよく使わせていただいている	
予約受付の方には親切にしていただき感謝している	

③アンケート実施結果

<u>ও</u>),		ノケート実施		<u> </u>						
	施詞	設·設備への満	足度							
			年	総同	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	回 答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			<i>~</i>	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070	□ 満足
1		現指定管理者	H30	89	66	23	0	0		■やや満足
•		机用处目程书	1100	0.5	74%	26%	0%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	92	58	28	4	2		■やや不満
		30日之日21日	1120	32	63%	30%	4%	2%	00/	■不満
		現指定管理者	H28	_	ı	-	_	_	0%	H28 H29 H30
				==						1120 1129 1130
	駐車	輪場・駐車場な	ど、付							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		満足
2		現指定管理者	H30	88	61	26	1	0		●や満足
					69%	30%	1%	0%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	91	55	29	7	0		
					60%	32%	8%	0%	0% -	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_	0,0	H28 H29 H30
	1g.	 員の対応への》	生兄 使							
	沐	良の対応への。	両足及	総	満足	やや満足	やや不満	不満		同效割合推移
			年	回	^{両足} 回答数	回答数	回答数	ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		回答割合推移
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	─────────────── ■満足
				奴	76	12	0	0	,	
3		現指定管理者	H30	88	86%	14%	0%	0%	50%	■やや満足
					72	18	2	0	3070	■やや不満
		現指定管理者	H29	92	78%	20%	2%	0%		■不満
					-	-	-	-	0%	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	利用	- 用時間帯への流	満足度			ı		I.		
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回 答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			区	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	満足
4		現指定管理者	H30	88	67	19	1	1	ľ	■やや満足
4		九1日戊日 任 日	1130	00	76%	22%	1%	1%	50%	
		現指定管理者	H29	92	66	23	3	0		やや不満
		机的定台建台	1120	32	72%	25%	3%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	-	-	-	070	H28 H29 H30
										1120 1123 1130
	料金	金、減免条件へ	の満足							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
5		現指定管理者	H30	87	52	32	2	1	F00/	■やや満足
					60%	37%	2%	1%	50%	■やや不満
		現指定管理者	H29	87	56	30	1	0		
					64%	34%	1%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30

	予約	約方法(受付方	法など	.) ~ ()	両 正							
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/			
			12	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足		
6		現指定管理者	H30	88	64	21	1	2		■やや満足		
		九田足百年日	1130	00	73%	24%	1%	2%	50%	やや不満		
		現指定管理者	H29	90	61	18	11	0				
		90,1176 18-7-1	1120	30	68%	20%	12%	0%	0%	■不満		
		現指定管理者	H28	_	-	_	_	_		H28 H29 H30		
	_											
	安全・衛生面への満足度											
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%			
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■■■■満足		
7		現指定管理者			60	29	0	0		■やや満足		
			L H30	1 89					50% -	—————————————————————————————————————		
		况 相足官垤1	H30	89	67%	33%	0%	0%	50%	 		
		現指定管理者	H30	93	60	27	4	2	50%	■やや不満		
								070	50% 0%	 		
					60	27	4	2		■やや不満		
	中	現指定管理者現指定管理者	H29	93	60 65% -	27	4	2		■やや不満■不満		
	100	現指定管理者	H29	93 - ほへの え	60 65% - 満足度	27 29% -	4 4% -	2 2% –		■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30		
	高	現指定管理者現指定管理者	H29 H28 の配慮	93 - ミへの 総 回	60 65% - 満足度 満足	27 29% - - やや満足	4 4% - - やや不満	2 2% - - 不満		■やや不満■不満		
	高	現指定管理者現指定管理者	H29 H28	93 - 総回答	60 65% - 満足度 満足 回答数	27 29% - - やや満足 回答数	4 4% - - やや不満 回答数	2 2% - - 不満 回答数		■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移		
	100	現指定管理者現指定管理者	H29 H28 の配慮	93 - ミへの 総 回	60 65% - 満足度 満足 回答数	27 29% - - やや満足 回答数 回答割合	4 4% - - やや不満 回答数 回答割合	2 2% - - 不満 回答数	0%	● やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移		
8	一個	現指定管理者現指定管理者	H29 H28 の配慮	93 - 総回答	60 65% - 満足度 満足 回答数 回答割合	27 29% - - やや満足 回答数 回答割合 29	4 4% - - やや不満 回答数 回答割合 1	2 2% - - 不満 回答数 回答割合 0	100%	■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移		
8	恒	現指定管理者現指定管理者	H29 H28 の配慮 年度	93 - (本の) 総回答数	60 65% - 満足 画答数 回答割合 55 65%	27 29% - - やや満足 回答数 回答割合 29 34%	4 4% - - やや不満 回答数 回答割合 1 1%	2 2% - - 不満 回答数 回答割合 0	0%	■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足		
8	恒	現指定管理者現指定管理者	H29 H28 の配慮 年度	93 - (本の) 総回答数	60 65% - 満足度 満足 回答数 回答割合 55 65% 54	27 29% - - やや満足 回答数 回答割合 29 34% 28	4 4% - - やや不満 回答数 回答割合 1 1% 3	2 2% - - 不満 回答数 回答割合 0 0% 1	100%	■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足		
8	信	現指定管理者 現指定管理者 幹者·障害者へ 現指定管理者	H29 H28 の配慮 年度	93 - 添回答数 85	60 65% - 満足 画答数 回答割合 55 65%	27 29% - - やや満足 回答数 回答割合 29 34%	4 4% - - やや不満 回答数 回答割合 1 1%	2 2% - - 不満 回答数 回答割合 0	100%	■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや満足 ■ やや不満		

5.運営状況について ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した

1 1 · X _ / / / /	C / 1 + T C /	T/2/C/C
B:達成す~	ヾき水準を	下回った

官埋	こついて					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
	H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
-	点検項目	達成すべき水準		L 亚価·所見	l ×	 A評価の場合は所見不要(任意)
2	報告書の作成・ 提出について	必要事項をもれなく記載し、定期	自己評価	А	所見	八日川山ツが日は川ルゴダ(江心)
2	提出時 点検方法 書類確認	報告書は四半期ごと月末15日以 内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	1 ×	((A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理につ いて 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	A	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	他の業務に関する文書と分けて保存されている。	市評価	Α	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可につい て 点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	用許可を行う。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 現地確認	న <u>.</u>	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	А	所見	

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	評価·所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
		設備の維持管理		自己		所					
		について	 施設に不備が見つかった場合、軽	評価	S	見	可能な限りセンターで対応している。				
	8	点検時期 随時	微なときは自身で対応し、場合に								
		点検方法	より市に報告して対応する。	市	Α	所					
		現地確認		評価	Λ	見					
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. *	(A評価の場合は所見不要(任意)				
		清掃•衛生管理		自己		所					
		について	清掃業者の実施状況を確認する	評価	Α	見					
	9	点検時期 随時	ほか、利用後の利用者による清掃 の確認、気が付いたところの清掃								
		点検方法	を行う。	市	Α	所					
		現地確認		評価	11	見					
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)				
		第三者への業務		自己		所					
		委託について	第三者への委託について、市の承	評価	А	見					
	10	***************************************	認を得ているとともに、業者選考 は、経費節減やサービス向上に配								
		年度末 点検方法	は、経質即例ペリーピス同上に配慮した方法で選考されている。	市	Α	所					
		書類確認		評価	A	見					
		点検項目	達成すべき水準		L 評価∙所見	. ×	I (A評価の場合は所見不要(任意)				
		警備体制につい					鍵の受渡し、施錠については申請者と				
		て	 鍵の受渡しについて、記録を取	自己評価	В	所見	の受渡し時に詳しく説明し徹底している				
	11	***************************************	る、最終退出者による施錠の記録				が、記録はしていない。				
		年度末 点検方法	を取るなど管理を徹底する。	市	D		最終退館者(施錠者)は確認しておくこ				
共通		書類確認		評価	В	見	₹.				
쁘			達成すべき水準								
項		1 尽快垻日	上 建成りへさん学		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意) I				
項目		点検項目 緊急時対策、安全	建成すべる小学		評価・所見		《A評価の場合は所見不要(任意) 				
		緊急時対策、安全 管理について①		自己	評価·所見 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意)				
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周			所	(A評価の場合は所見不要(任意)				
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め	緊急時対策に関するマニュアル及	自己評価市	A	所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意)				
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	(A評価の場合は所見不要(任意)				
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価市価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)				
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評価市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意)				
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自己評価市価	A A	所見 所見					
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)				
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評 市盃 自評 市	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施する				
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。				
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施する				
		緊急時づいて① 点検可では、安全管理について① 点検付いてののでは、	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市評 自	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施する こと。				
		緊急時では、安全管理について 点検をででは、 点検をでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施する こと。				
	13	緊急時ででは、安全管理について① 点検をででは、	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 己価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	《A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施する こと。				
	13	緊急時でです。 原理について 点検をでする。 点検ででする。 点検ででする。 点検ででする。 素にしてできませる。 素にしてできませる。 素にしてできませる。 素にしてできませる。 素にしてできませる。 素にしてできませる。 は、またいでは、またい	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	《A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施する こと。				
	13	緊急について 点検でででは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施すること。 (A評価の場合は所見不要(任意)				
	13	緊急時についた。 原急時についた。 原を理点検表をできます。 原を理点検表をできます。 原急にの検をできます。 原急にの検をできます。 原金では、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、ま	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施する こと。				
	13	緊急について 点検でででは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自 己価 市価 己価	A A 評価・所見 B A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施すること。 (A評価の場合は所見不要(任意)				
	13	緊急時について 原等理 点検 初か 法 書 検 対 か は 表 は 表 は 表 は ま は ま は ま な で ま は ま な で ま は ま は な な で ま は な な で ま は な な で ま は な な で ま は な で は ま は な で は ま は な で は ま は な で は ま は な で は ま は な で は ま は な で は ま は な で は ま は な で は ま は な で に で は ま は な で に で は ま は な で に で は ま は な で で は ま は な で に で は ま な で に で は ま な で に で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で で は ま な で な か は ま な で な か は ま な で な か は ま な で な か は ま な で な か は ま な で な か は ま な で な か は ま な な で な な な な な な な な な な な な な な な な	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市評 自評 市評	A A 評価·所見 B A	所見 所見 ※ 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施すること。 (A評価の場合は所見不要(任意)				
	13	緊急には 原理に 原性では 原性では 原性では 原性では 原性では 原性では 原性では 原性では 原性では 原性では 原性では 原性では 原性では 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令	自評 市評 自評 市研 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 一 元 一 己 一 こ 一 こ し こ し こ し に に に し に に に に に に に に に に に に に	A A 評価・所見 B A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 ※ 所見 ※ 所見 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施すること。 (A評価の場合は所見不要(任意)				
	13	緊急について 原理に対して 原理に対して 原をでする。 原をでする。 原をでする。 原をでする。 原をでする。 原のでは、 にのは、 にのは	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自 己価 市価 己価	A A 評価・所見 B A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない。 消防計画に基づき防火訓練を実施すること。 (A評価の場合は所見不要(任意)				

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	1 ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_				
	- 上		市		所	
	点検方法 選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価・所見	 ×	L (A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの	200 - 200		7712		
	継続雇用について		自己評価		所見	
17	点検時期	_	計		九	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	`*******		マケー ディー	1 1/2	(A部体の組入はず日子悪/は辛)
	点検項目	達成すべき水準		評価・所を	t ×	(A評価の場合は所見不要(任意) T
	就職困難者の雇 用について		自己		所	
18			評価		見	
	-	-	,			
	点検方法		市 評価		所見	
	選択してください		計画		九	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己		所	
1.0	について①	 利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19	点検時期 随時	の、施錠やセキュリティに関する取				
	点検方法	組が実施されている。	市	Α	所	
	現地確認		評価	Λ	見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		ήЭ		==	
	について②	┃ ┃個人情報取扱について、協定書に	自己評価	Α	所見	
20		記載の内容について理解し、職員			-	
	年度末	と意識の共有が図られている。	市	Δ	所	
	点検方法 ヒアリング		評価	А	見	
-	点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	 ×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい					
	7	人権尊重の考え方について、施設	自己評価	Α	所見	
21		において特に配慮すべき人権(障	н і Ііш		76	
	随時	害者対応等)について、職員が理解している。	市		所	
	点検方法	/汀干レ く v "幻。 	評価	А	見	
	ヒアリング 点検項目	達成すべき水準		亚布-克尼	1 32/	
	環境への配慮に	建 似り へ ご 小年		11回・771万		○○
	^{現現への能慮に} ついて		自己	Α	所	
22	点検時期	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	_ 1 N	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。	+		=r	
	点検方法		市 評価	Α	所見	
	書類確認		E I IIII			

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	23	苦情処理に関す る事務について 点検時期	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見	
	23	原 原 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		□ 評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
独自		広報活動の充実 について		自己評価	В	所見	広報活動をしていない。
設定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人	нтры		ار	
項目		年度末 点検方法 ヒアリング	数の増加に努める。	市評価	А		イベント等で周知を図っているが、広報 活動の実施も期待する。
		点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		施設稼働率の向 上について	广知江••••••••••••••••••••••••••••••••••••	自己評価	S	所見	映画会、寄席などのイベントを実施、長 期継続により多くの人にコミセンを知ら
	25	点検時期 年度末	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加 - を図る。	7.7 []			れる事業となっている。
		点検方法書類確認		市評価	А	所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自己	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価・所見	! *	(A評価の場合は所見不要(任意)
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	S	所見	長年実施しているので、毎年楽しみにさ れている人が多い。地域振興の一環に なている。
	に資する事業	一、ことよ ファ 寸工 世 ず 未	市評価	А	所見	
指定管	利用促進に資する事業	地域情報誌の発行	自己評価	А	所見	
理事業	の実施	プロッダイド 土水 即の ^ 2 プロ・13	市評価	А	所見	
	地域団体への支援の状	地域行事への協賛	自己評価	А	所見	ふるさとまつりに協賛
	況	和例目 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	市評価	А	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事業			自己評価		所見	
事業			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用者の満足度を高め	夕涼み映画会、郡寄席などの開催 を通じ、地域の方々が集う機会を	自己評価	А	所見		
	るための取組	創出し、コミセンの知名度向上を図る。	市評価	А	所見		
7	地域への貢献	地域で生産された野菜類を販売で	自己評価	А	所見		
σ		きる機会の提供(朝市)	市評価	А	所見		
他损案内容等			自己評価		所見		
等			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

0.4	146百		次を味さ、4枚陌評価(5:符に変劣 A:及好 B:軽愀な誄越の9 C:里人な问越の9) 							
		評価項目				評価・所見				
	£	用状況について	自己評価	В	所見	前年に比べ、稼働率が下がった。概ね午前中の利用、自習室の利用が低い。				
	7		市評価	В	所見	多目的室の稼働率が-8.8%、会議室の稼働率が-2.7%、利用人数が前年比-9.9%と減少したが、和室・実習室の稼働率は1.8%増加した。4つの評価指標のうち3つが減少しており、その減少幅からB判定とした。				
	43	マ支状況について	自己評価	В	所見	修繕費、手数料が予算を超えた。執行が予算額に満たない費目があり、 繰越金とした。				
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	稼働率・利用人数の減少もあり、利用料金収入の減少があった。光熱水費の増があったが総支出額は予算対比99.2%と抑制できたなど、適正な執行が行われているためA評価とする。				
個別評価	;	利用者ニーズの	自己評価	A	所見	利用者からの利用報告書又は直接の依頼については、その都度真摯に対応し、問題解決に臨んでいる。				
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	修理・修繕が必要な場合はできるものであれば当センターで解決し、無理な場合は市民協働推進課に相談、支持を仰いだ。				
	運営状況	価	市評価	A	所見	門扉の修繕や和室畳替えなど、積極的に修繕を行い、施設設備の維持管理に努めた。				
	について	指定管理事業・ 自主事業等の評価	自己評価	S	所見	映画会もようやく定着し、毎回多くの子供が参加を楽しみにしてくれている。公民科、福祉委員会と共催の寄席も盛況で、時期が近付くと問合せも増えている。地域への還元として成功していると思える。				
			市評価	A	所見	地域団体への支援、地域行事への協賛のほか、地域の子供たちを対象とした映画会を開催するなど、地域コミュニティの醸成に努めた。				

0.土冲計Ш	次を除さ、4段階計画[5:付に後別 A:及灯 D:軽版な話題のり C:重人な问題のり]									
評価項目				評 価・所 見						
総合評価	自己評価	A		利用状況、稼働率に関しては今後の課題として残るものの、利用者からは とても使いやすい、きれいな外観・内観が気持ち良いという意見が多かっ た。利用者とのトラブルも保呑どなくスムーズに対応できていると思う。						
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	Α		管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催や、映画会の開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、郡コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。						

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	竹足日垤旬	施設	经名			所管課名				
加 政 石 守		西河原コミュニ	ティセンター	•		市民恊働推進課				
施設所在地	茨木市西河原北	町7番21号								
指定管理者	西河原コミュニ	ティセンター管理運	営委員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日				
設置目的 及び 選定理由	地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点として、ふれあいのある豊かな地域社会の創造の場としての活用が期待されるため。									
	敷地面積	1067 m	²	延床	面積	820 m²				
	竣工年月	平成12年9月	月4日	改修年	∓月	_				
	主な実施事業	(2) コミュニティセンター (3) コミュニティセンター (5)	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務							
施設概要	主な自主事業	_								
	部屋∙設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)								
	目的外使用	自動販売機設置(0.6㎡)								
	備考	_								
	利用時間	1111- 111 3 1 00-	前9時から午後10時							
運営状況	定休日	12/28から1/4まで	(ただし他に	こ臨時休館の	場合あり)					
	年間利用日数	341日								
	備考	大阪北部地震によ	り6/18から6,	/20まで3日間	休館					
料金等	使用料/和	用料金の有無	使用料/利用料金制			指定管理料の支払い				
4.1 गर रो		有料		有						
第5次	章	7 まちづくり	を進めるため	の基盤						
総合計画	施策	6 地域コミュ	ニティを育み	地域自治を	支援する					
関連取組	取組	2 コミュニテ	イ施設の整備	Ì						

2 利用状況について

	1713 17(7)01 = 2 0			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H304	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	594	605	649	572	650	650
	多日的主约40/11	用回数	稼働率	57.0%	58.0%	62.0%	55.9%	63.5%	63.5%
年	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	447	435	454	431	450	450
間	去威主》列(1(2主)	四上	稼働率	21.0%	21.0%	21.6%	21.1%	22.0%	22.0%
利	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	399	468	393	452	400	400
用数	の利用(3室)		稼働率	13.0%	15.0%	12.5%	14.7%	12.9%	12.9%
奴	利用人数	実数	人数	16,398	15,721	15,390	17,626	15,500	16,000
	州川八 級	犬妖	稼働率	-	_	_	_	_	_
			稼働率						
			稼働率						

	XXXXIIC JU C		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者	
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	1,803	2,085	3,677	5,560	4,458	80.2%	4,308
			報償金	918	1,008	1,073	2,500	1,978	79.1%	2,542
			消耗品費	165	162	133	200	105	52.5%	240
			会議費	6	6	6	10	2	20.0%	7
			印刷製本費	7	9	9	10	5	50.0%	9
			光熱水費	85	77	73	100	75	75.0%	81
			修繕費	199	483	1,432	1,500	1,336	89.1%	300
			通信運搬費	103	102	101	110	103	93.6%	101
			備品費	129	140	626	300	82	27.3%	280
		支出	研修費	0	0	159	200	172	86.0%	159
		ш	その他雑費	87	96	61	120	48	40.0%	64
	垖		還付金	4	2	4	10	4	40.0%	0
	指定管理業		地域活動費	0	0	0	400	403	100.8%	510
指	管珊		[うち地域還元金]	0	0	0	[300]	[250]		[250]
() (管	業		積立金	100	0	0	100	100	100.0%	0
指定管理者	務		手数料	0	0	0	0	19		15
首			使用料賃借料	0	0	0	0	26		0
			総収入額	7,637	8,134	8,470	8,541	8,282	97.0%	8,132
			指定管理料	1,012	1,148	1,221	2,516	2,516	100.0%	3,147
			利用料収入(部屋)	951	824	906	1,000	800	80.0%	786
		収	利用料収入(空調)	164	183	182	200	169	84.5%	160
		入	公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	0	11		0
			雑収入	145	162	152	180	141	78.3%	155
			前年度繰越金	5,305	5,757	5,949	4,585	4,585	100.0%	3,824
			収入—支出	5,834	6,049	4,793	2,981	3,824	128.3%	3,824
	自主		総支出額	192	100	208	0	0		0
	事		総収入額	115	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	▲ 77	▲ 100	▲ 208	0	0		0
		【全	体】収入—支出	5,757	5,949	4,585	2,981	3,824	128.3%	3,824
			内訳	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	予算額	H30年度 決算額	執行率	H31年度 予算額
			総支出額	1,012	2,997	3,250	5,091			10,201
		-	指定管理料	1,012	1,148	1,221	2,516			3,147
	支 出	ر ا	光熱水費·委託 料等	0	1,849	2,029	2,575			7,054
市				0	1,013	2,023			110.270	1,001
			休業補償	0	0	0	0			0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	リール フ	X \								
	 	•								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			H30年度							
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	120/120 枚					
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					
現	H29年度									
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	296 / 300 枚					
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					
現			H28年度							
指 定	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	- / - 枚					
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
近くにあるので利用しやすい	_
いつも丁寧に対応していただき、施設もきれいでありがたい	_
暖房を効果的に効くようにしてほしい	順次機器の更新を行っている
トイレの洋式化を希望	市に要望する
冷暖房費を利用料金に入れてほしい	現状どおりでお願いしたい
入替時間を10分程度設けてほしい	現状どおりでお願いしたい

③アンケート実施結果

<u>J</u> .		<u>∕ ケート美 </u>								1
	加巴。	文 政	足及	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		四台司口推移
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	───────── ■満足
				数						一 一 一
1		現指定管理者	H30	119	62 52%	51 43%	5 4%	1 1%	F00/	────────────────────────────────────
								0	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	290	166	120	4	-		
					57%	41%	1%	0%	0%	□ 不満
		現指定管理者	H28	-						H28 H29 H30
	駐主員	<u> </u>	上、付:	上 帯設備	への満足度					
	//g 1			総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	_	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	満足
				32	51	52	13	3	ı	
2		現指定管理者	H30	119	43%	44%	11%	3%	50% -	■やや満足
		用长宁答理者			158	101	27	6	23/0	やや不満
		現指定管理者	H29	292	54%	35%	9%	2%		不満
					_	-	-	-	0% -	
		現指定管理者	H28	_					H28 H29 H30	
	係」	員の対応への流	- 満足度						ı	
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
١		現指定管理者	1100	117	74	40	3	0		■やや満足
3		坑田 足官理有	H30	117	63%	34%	3%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	289	161	109	17	2		やや不満
			пгэ	209	56%	38%	6%	1%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	1	=	-	=	-	070	H28 H29 H30
										1120 1123 1130
	利	用時間帯への流	満足度			ı				
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
4		現指定管理者	H30	120	75	40	3	2		■やや満足
					63%	33%	3%	2%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	292	179	108	5	0		
					61%	37%	2%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	本:1 ~	 金、減免条件へ	の港与	 2 庫						
	^ `	立、	いの何人	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		凹合剖口班榜
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	─────────────────────────────────────
					62	46	<u> </u>	<u> </u>		
5		現指定管理者	H30	112	55%	41%	4%	0%	50%	■やや満足
					164	102	11	4	30,3	●やや不満
		現指定管理者	H29	281	58%	36%	4%	1%		■不満
					-	-	-	-	0%	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30

	予約方法(受付方法など)への満足度											
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/			
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足■やや満足		
6		現指定管理者	H30	110	55	44	8	3				
		2011年1	1130	110	50%	40%	7%	3%	50%	やや不満		
		現指定管理者	H29	272	160	89	18	5				
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			59%	33%	7%	2%	0%	■不満		
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	-		H28 H29 H30		
	立。	┃ 全•衛生面への	港口店	<u> </u>								
	× :	王- 開王面、0	一种化方	総	満足	やや満足	やや不満	不満				
			年	年 度	年		回答数	回答数	回答数	回答数		
				答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		
7				110	72	46	0	0		●やや満足		
,		現指定管理者	H30	118	61%	39%	0%	0%	50%			
		現指定管理者	H29	296	182	109	5	0	0%	やや不満		
		九 11 亿 日 任 1	1123	230	61%	37%	2%	0%				
								0 /0	0%	├──/──────────────────────────────────		
		現指定管理者	H28	_	-	_	_	-	0%	H28 H29 H30		
				-	-	-	-	- -	0%			
	高	現指定管理者齢者・障害者へ				- - -	-	-	0%	H28 H29 H30		
	高		·の配慮 年	総回	満足	やや満足	- やや不満	不満	0%			
	高的		の配慮	総回答	満足 回答数	回答数	- やや不満 回答数	不満回答数	100%	H28 H29 H30 回答割合推移		
	高		·の配慮 年	総回	満足 回答数 回答割合	回答割合	- やや不満 回答数 回答割合	不満 回答数 回答割合		H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足		
8	高		·の配慮 年	総回答	満足 回答数 回答割合 60	回答数 回答割合 47	- やや不満 回答数 回答割合 0	不満 回答数 回答割合	100%	H28 H29 H30 回答割合推移		
8	高	齢者・障害者へ 現指定管理者	の配慮 年 度 H30	総 回答 数 107	満足 回答数 回答割合 60 56%	回答数 回答割合 47 44%	- やや不満 回答数 回答割合 0 0%	不満 回答数 回答割合 0 0%		H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足		
8	高	齢者・障害者へ	・の配慮 年 度	総回答数	満足 回答数 回答割合 60	回答数 回答割合 47	- やや不満 回答数 回答割合 0	不満 回答数 回答割合	100%	H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足		
8	高	齢者・障害者へ 現指定管理者	の配慮 年 度 H30	総 回答 数 107	満足 回答数 回答割合 60 56% 161	回答数 回答割合 47 44% 115	- やや不満 回答数 回答割合 0 0% 4	- 不満 回答数 回答割合 0 0% 2	100%	H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足 ■ やや満足		

5.運営状況について ①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

他設官均	里心	こついて 点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
			连成りへ合小学		計画・から 	: ^	「A計画の場合は別兄小安(世息) 「		
		計画書の作成・提出について		自己	Ι ,	所			
	1	点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	評価	Α	見			
	'	从模时期 H30.5	計画書を指定された日までに、市						
		点検方法	へ提出する。	市	Ι ,	所			
		書類確認		評価	Α	見			
- -		点検項目	達成すべき水準		 		 :A評価の場合は所見不要(任意)		
			建成すべる小 年				 		
		報告書の作成・ 提出について		自己	Α	所			
	2	点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期	評価	A	見			
	_	提出時	報告書は四半期ごと月末15日以 内、事業報告書は年度末30日以						
		点検方法	内に、市へ提出する。	市	Α	所			
		書類確認		評価	A	見			
- -		点検項目	達成すべき水準		<u> </u> 砂布。形度	.v	L :A評価の場合は所見不要(任意)		
		文書の管理につ	上 次 7 、 こ 小午		רל ולז־וווּדם 	· ·	ハロ		
		又音の官理にフ いて	up +) 로메 노포토로 크셔크 ~ !! !!	自己	Α	所			
	3	点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	評価	11	見			
	٥	年度末	音について、破果されることなく、 他の業務に関する文書と分けて保						
			存されている。	市	Α	所			
		書類確認		評価	Λ	見			
 		点検項目	達成すべき水準			×	I :A評価の場合は所見不要(任意)		
		利用許可につい	足成りでホー						
		T		自己	Α	所!			
	4	点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	評価	1 1	見			
		四半期ごと	用許可を行う。						
		点検方法		市	Α	所			
		書類確認	1	評価	1	見			
		点検項目	達成すべき水準		<u>.</u> 評価∙所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
		会計事務につい		.t. —					
		て		自己評価	Α	所見			
	5	点検時期	利用料金等の会計事務について、	計加		兄			
		四半期ごと	適切な処理が行われている。						
		点検方法	1	市 評価	Α	所見			
		書類確認]	μΤ΄ΊЩ		九			
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)		
		人員配置につい		白コ		所			
		て	左关中の巫母とおい っ	自己評価	Α	見			
	6	点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	н і Ііші		70			
		四半期ごと	る。	±		所			
		点検方法		市 評価	Α	見			
		現地確認							
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)		
		研修の実施につ		自己		所			
		いて		評価	Α	見見			
	7	点検時期	受付事務について、手引きを基に	нтіш		,,			
		年度末	研修を行う。	市		所			
		点検方法		評価	Α	見見			
		書類確認		н і ішц		70			
			-		•		=		

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
		設備の維持管理		自己		所			
		について	 施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見見			
	8	点検時期	微なときは自身で対応し、場合に						
		随時 点検方法	より市に報告して対応する。	市	Λ .	所			
		現地確認		評価	Α	見			
		点検項目	達成すべき水準		<u>.</u> 評価・所見	<u> </u>	L :A評価の場合は所見不要(任意)		
		清掃•衛生管理							
		について	清掃業者の実施状況を確認する	自己評価	Α	所見			
	9	点検時期	ほか、利用後の利用者による清掃	рт рад		<i></i>			
		随時	の確認、気が付いたところの清掃 を行う。	市	_	所			
		点検方法 現地確認	21170	評価	Α	見			
		点検項目	達成すべき水準		 	 ×	 :A評価の場合は所見不要(任意)		
		第三者への業務	足然がでかず		17 M		八日間の一切日は万元十五(日心)		
		委託について	第三者への委託について、市の承	自己評価	Α	所見	_		
	10	点検時期	認を得ているとともに、業者選考	町皿		九			
		年度末	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市		所			
		点検方法	悪したが伝く選与で40cvで。	評価	Α	見	-		
		書類確認 点検項目	達成すべき水準		 	.>	 (A評価の場合は所見不要(任意)		
		警備体制につい	産成すべる 小羊			. ^	(八計画の場合は別元年安(は思)		
				自己評価	Α	所見			
	11	点検時期	鍵の受渡しについて、記録を取 る、最終退出者による施錠の記録	評1曲	1 1	兄			
		年度末	る、 取於返出有による 地	市		所			
共		点検方法		評価	Α	見見			
通		書類確認 点検項目	達成すべき水準		==/== =< =				
			I THIV d ヘゴバル						
項目			上次 チャンパー		評価·所見 I	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
目		緊急時対策、安全 管理について①	足成りで小牛	自己		所	A計画の場合は別見不安(任息)		
目	12	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及		評価・所気		(A評価の場合は別兄小安(仕息)		
目	12	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	A計画の場合は別見个委(任息)		
日	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及	自己		所	A計画の場合は別見不安(仕息)		
· 归	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自己一市一部価	A A	所見 所見			
· 坦	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己一市一部価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)		
· 坦	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所			
· 坦	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評価市価	A A	所見 所見 ※			
· 月		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評市価 己価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見			
· 坦		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所			
· 坦		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市評	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	: A評価の場合は所見不要(任意)		
· 坦		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初方法 書類項項 原急時対の 点検方でで 点検時間 実急時対の 実施方法 書類ででで 点検時時 点検済でで 高検確確 事態を について について について にも にも にも にも にも にも にも にも にも にも にも にも にも	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市評	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見			
· 坦		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	: A評価の場合は所見不要(任意)		
· 坦		緊急時では、安全管理について 点検をででは、 点検をでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	: A評価の場合は所見不要(任意)		
· 坦	13	緊急時対策、安全 管理について 点検時期 年度検初方法 書類検項、安全 管理に対対の 点検所等の 点検が、安全 管理に対け 点検が、大で 点検が、大で 点検が、大で 点検が、 高機がでする。 は、大きでは、 は、たきでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	: A評価の場合は所見不要(任意)		
· 垻	13	緊急時でです。 原理について 点検をでする。 点検でする。 点検でする。 点検でする。 素にしてできる。 素にしてできる。 素にしてできる。 素にしてできる。 素にしてできる。 素にしてできる。 素にしてできる。 まにしてできる。 には、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またで	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	: A評価の場合は所見不要(任意)		
· 垻目	13	緊急時につける 原理に対して 原理 原接 原接 原本 原本 原本 原本 原本 原本 原本 原本	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
· 垻目	13	緊急時について 原急時について 原をででは、 原をででは、 原をででは、 原をできますが、 原のでは、 原のでは、 原のでは、 原のでは、 原のでは、 にのでは	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見	: A評価の場合は所見不要(任意)		
· 垻目	13	緊急時につける 原理に対して 原理 原接 原接 原本 原本 原本 原本 原本 原本 原本 原本	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己 同 元 日 元 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	A A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
· 垻目	13	緊急時につける は の は の は の は の は の は の は の は の は の は	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
· 垻目	13	緊急には 原理には 原理には 原性には 原性には 原性には 原性には 原性には 原性には 原性には 原性には 原性には 原性には 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	自評	A A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
埠 目	13	緊急時について 原理に対する 原理に対する 原理に対する 原理に対する 原理に対する 原理に対する 原理に対する 原理に対する 実検類はでは、 実検類はでは、 実検類はでは、 にでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評	A A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_				
	- 上松士::		市		所	
	点検方法 選択してください		評価		見	
\vdash	点検項目	達成すべき水準		 評価・所見	×	L :A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの	2777 - 2777		7713		
	継続雇用について		自己評価		所見	
17	点検時期		計加		兄	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇 用について		自己		所	
18			評価		見	
10	点快时 初	-				
	点検方法		市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己		所	
	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	Α	見	
19	***************************************	の、施錠やセキュリティに関する取				
	随時	組が実施されている。	市	Δ.	所	
	点検方法 現地確認		評価	Α	見	
	点検項目	達成すべき水準		 	×	 :A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	2777 (111)		7715		
	について②	人権尊重の考え方について、施設	自己評価	Α	所見	
20	点検時期	において特に配慮すべき人権(障	計		九	
	年度末	害者対応等)について、職員が理	市		所	
	点検方法	解している。	評価	А	見	
	ヒアリング	生はよされれ		 		
	点検項目	達成すべき水準		a+1四•乃下5 【	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい て	国内におけて「佐善子の老さ士に	自己	Α	所	
21	点検時期	団体における人権尊重の考え方に ついて、施設において特に配慮す	評価	1 1	見	
	随時	べき人権(障害者対応等)につい	-1-			
	点検方法	て、職員が理解している。	市 評価	Α	所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に ついて		自己	Δ.	所	
22	· -	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	Α	見	
22	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す				
	点検方法	る。	市	Α	所	
	書類確認		評価	1 1	見	
	書類確認				, _	

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	23	苦情処理に関す る事務について 点検時期	苦情・要望があった場合、適切な 対応を行い、内容及び措置状況を・ 年次事業報告書に記載する。	自己評価	А	所見	
	20	随時及び年度末 点検方法 書類確認		市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
独自設定		広報活動の充実 について		自己評価	А	所見	コミセンだよりの発行
定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人				
項		年度末	数の増加に努める。	市評価	Λ	所	
目		点検方法 ヒアリング			A	見	
		点検項目	達成すべき水準		I 評価∙所見	! ×	 A評価の場合は所見不要(任意)
	25	施設稼働率の向 上について		自己評価	А	所見	
		***************************************	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	нііш		ال	
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。	市評価	А	所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自己	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見	役員・運営員による日帰り研修、コミセン 内外の清掃		
	に資する事業	コートレンようり、寸工作事本	市評価	А	所見			
指定管理	利用促進に資する事業	コミセンだよりの発行	自己評価	А	所見			
理事業	の実施	· (10 /100/00/)[[]	市評価	А	所見			
	地域団体への支援の状	地域還元金	自己評価	А	所見			
	況	70-9/XE/U3E	市評価	А	所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			
自主事業			自己評価		所見			
事業			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用者の満足度を高め	特に工夫をしている点	自己評価	А	所見	施設設備に不備のないよう、コミセン独 自でも積極的に修繕等を行った。	
	るための取組	☆に上入をして る派	市評価	А	所見		
7			自己評価		所見		
の			市評価		所見		
他提案内容等			自己評価		所見		
等			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

O.王]本計Ш			※を除さ、4段階評価L5:特に変劣 A:良好 B:軽似な誄越のり C:里人な问越のり」							
		評価項目				評価・所見				
	Ŧ	用状況について	自己評価	A	所見	利用数は前年とほぼ変わらずであったが、和室1の稼働率が上がってきた。				
	7	3711 N/XXII 20 C	市評価	A	所見	多目的室の稼働率が-6.1%、会議室の稼働率が-0.5%と減少したが、和室・実習室の稼働率は2.2%、利用人数は前年比14.5%と増加した。減少した評価指標と増加した評価指標が同数であったためA判定とした。				
	収支状況につい	マ支状況について	自己評価	A	所見	新しく利用者も増えてきているが半額団体の利用者が増え、年間としては 減った。				
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	稼働率の減少に伴い、利用料金収入の減少があった。積極的に修繕を行ったことによる修繕費の増に繰越金を充当するなど、適正な執行が行われているためA評価とする。				
個別評価		利用者ニーズの		A	所見	受付時間を延長したり、夜間利用の前に在中して利用者の鍵の受渡しが便利になり、喜ばれている。				
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	施設設備に故障や修繕が生じたとき、シミ協働推進課と連携して速やかに対応した。				
	運営状況	価	市評価	A	所見	経年劣化による空調の不調が相次ぎ修繕を行ったほか、トイレ修繕や全 室の時計交換など積極的な施設維持管理を行った。				
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	地域コミュニティの醸成を図り利用率の向上へとつなげた。				
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	地域団体への支援、地域行事への協賛のほか、周辺の清掃活動や交流会を実施するなど、地域コミュニティの醸成に努めた。				

0.主冲計៕	水で豚	C 1 TH	ודם פיוא	W(3:付に変方 A:及好 D: 牲版な味起めり C: 里人な问起めり」						
評価項目				評 価・所 見						
総合評価	自評価	A	所見	管理運営については概ね適正に執行できた。 ふるさとまつりの協力など、 地域コミュニティの形成及び醸成にも取り組んだ。 収支状況もおおむね良 好である。 以上のことから、 指定管理者として適切な管理運営を行ってい ると判断した。						
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A		管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催や、周辺の清掃活動や交流会の開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、郡コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。						

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	7B 7C 13 *	<u> </u>	施設	:名			所管課名			
加 政 石 守			穂積コミュニラ	ティセンター			市民協働推進課			
施設所在地	茨木市下和	恵積一丁日	目7番5号							
指定管理者	穂積コ	ミュニティ	センター管理運営	委員会	指定期間	平成30	0年4月1日~令和3年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	センターの	利用促進		とにより、地域	或活動の更な		民の交流の機会の創設、コミュニティ 地域活動の拠点として、ふれあいのあ			
	敷地面	面積	=		延床	面積	594 m²			
	竣工年	∓月	平成13年4月]3日	改修年	丰月	_			
	主な実施	拖事業 (1) コミュニティセンター <i>0</i> 2) コミュニティセンター <i>0</i> 3) コミュニティセンター <i>0</i> 4) 前各号に掲げるものの	の利用に係る利 の管理に関する	用料金の徴収に 業務		条の設置目的を達成するために必要な業務			
施設概要	主な自主	上事業 -								
	部屋∙			多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)						
	目的外	使用	自動販売機設置(0.6㎡)							
	備孝	号 克	所在特記:コナミスポーツ3階建ての1階部分							
	利用問		午前9時から午後10時							
運営状況	定休	日 1	12/28から1/4まで	(ただし他)	こ臨時休館の:	場合あり)				
	年間利用		342							
	備者	考	大阪北部地震によ	り6/18から6	/20まで3日間	休館				
料金等	使用		料金の有無	使用料/利用料金制		金制	指定管理料の支払い			
गः। यर रा		有料			利用料金制		有			
第5次	章	7	まちづくりを進めるための基盤							
総合計画	施策	6	地域コミュ	ニティを育み	メ地域自治をう	支援する				
関連取組	取組	2	コミュニティ	ィ施設の整備	荆					

2 利用状況について

	1713 17(7)01 = 20			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	890	916	926	912	930	930
	多日的主约40/11	用回数	稼働率	86.0%	89.0%	89.7%	88.9%	90.6%	90.6%
年	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,587	1,668	1,645	1,680	1,650	1,650
間	去威主》列(1(2主)	147	稼働率	76.0%	81.0%	79.7%	81.9%	80.4%	80.4%
利用	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	1,680	1,849	1,912	1,913	1,900	1,900
用 数	の利用(3室)	147	稼働率	54.0%	60.0%	61.7%	62.2%	61.7%	61.7%
奴	利用人数	実数	人数	49,675	56,830	55,268	54,529	56,000	56,000
	州川八 級	大	稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

(単位:千円)

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	5,969	5,214	7,159	9,130	7,213	79.0%	6,021
			報償金	1,559	1,602	1,640	2,500	2,433	97.3%	2,876
			消耗品費	232	427	647	500	164	32.8%	240
			会議費	33	44	83	100	37	37.0%	45
			印刷製本費	29	29	0	30	11	36.7%	24
			光熱水費	315	267	249	400	233	58.3%	296
			修繕費	3,048	1,317	4,110	3,000	2,255	75.2%	1,000
			通信運搬費	74	74	73	80	73	91.3%	73
			備品費	214	1,057	0	2,000	1,644	82.2%	1,000
		支出	研修費	343	312	268	350	291	83.1%	329
		Д	その他雑費	90	76	78	140	6	4.3%	70
	t⊵		還付金	32	9	11	30	20	66.7%	0
	指定管		地域活動費	0	0	0	0	0		0
指	管理		[うち地域還元金]							0
指定管理	理業		使用料賃借料	0	0	0	0	46		68
理	務									
者										
			総収入額	20,101	19,173	19,114	17,764	17,430	98.1%	14,553
			指定管理料	2,731	2,731	2,754	3,174	3,174	100.0%	2,494
			利用料収入(部屋)	2,118	2,210	2,173	2,200	2,116	96.2%	1,968
		収	利用料収入(空調)	361	416	390	400	379	94.8%	346
		入	公民館負担金	60	88	87	85	87	102.4%	60
			事業収入	0	0	0	150		0.0%	0
			雑収入	1,382	279	248	300	219		0
			前年度繰越金	13,449	13,449	13,462	11,455	11,455	100.0%	9,685
			収入—支出	14,132	13,959	11,955	8,634	10,217	118.3%	8,532
	自		総支出額	837	642	643	800	670	83.8%	600
	主事		総収入額	154	145	143	150	138	92.0%	286
	業		収入—支出	▲ 683	▲ 497	▲ 500	▲ 650	▲ 532	81.8%	▲ 314
		【全	体】収入—支出	13,449	13,462	11,455	7,984	9,685	121.3%	8,218
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
			1 34/	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	2,731	5,023	4,483	7,074	6,267	88.6%	7,730
	3 出	支	指定管理料	2,731	2,731	2,754	3,174	3,174	100.0%	2,494
市	ㅂ	H	光熱水費·委託 料	0	2,292	1,729	3,900	3,093	79.3%	5,236
1113			休業補償	0	0	0	0	28		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	Ц:	Z								
]	ζ.								
	•					-				

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

		-	H30年度		
現			1.00 1 /2		
定	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	73/100 枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	65 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件
現			H28年度		
指 定	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	-/-枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

②利用者からの主な息見・要望と対応 意見・要望	対応
予算が豊富なのにエアコン料金を徴収することに疑問を持 つ	条例で決まっているの事項のため本センターで対応は不可
カラオケ設備が古い	検討する。
プロジェクターの設置を希望する	検討する。(現状ご利用者にてご用意願う)
終日受付を行ってほしい	ご意見は承り、市担当課に伝える。
インターネット予約申し込みができればよい	本センター単独での導入は難しいため、市担当課に伝える。
駐車場がもう少し広ければよい	徒歩、自転車や公共交通機関の利用をお願いしたい。
夜間の鍵ボックスを設置してもらえると助かる	鍵管理の安全上、現状でお願いしたい。

③アンケート実施結果

		ノケート実施		<u> </u>						
	施	設・設備への満	足度	40	=	I =				
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	,	■満足
1		現指定管理者	H30	73	56	15	1	1		■やや満足
					77%	21%	1%	1%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	64	40	21	3	0		
					63%	33%	5%	0% _	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	_	_	-		H28 H29 H30
	医主菌	<u> </u> 論場・駐車場な	ど付き	上 当設備	への満足度					
	/9.T.T		C (13	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	満足
				30	26	23	17	4	ı	
2		現指定管理者	H30	70	37%	33%	24%	6%	50% -	●やや満足
					18	23	18	5	30,0	■やや不満
		現指定管理者	H29	64	28%	36%	28%	8%		▼ 不満
		用长点体型大	1100		-	_	-	_	0% -	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	係	員の対応への流								
			/ -	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			<i>'</i> ~	_ 数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070	■満足
3		現指定管理者	H30	71	66	5	0	0		■やや満足
J		30日之日至日	1100	11	93%	7%	0%	0%	50%	●やや不満
		現指定管理者	H29	64	58	6	0	0		
		3011211			91%	9%	0%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	Z 11 E	田中田世・の	# 🗆 🖶							
	不リ <i>)</i> 	用時間帯への流	両疋及	4/12	# [ББ	よ ム 丁 洪	7 :#		口体如人状物
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答数	回答数 回答割合	回答数回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	100%	_ # 0
				数	68	<u> </u>	1	<u> </u>		□ 満足
4		現指定管理者	H30	73	93%	5%	1%	0%	50%	■やや満足
					54	5	3	2	3070	■やや不満
		現指定管理者	H29	64	84%	8%	5%	3%		■不満
		70 16 ± 66 = 0 ±	1.00		-	-	-	-	0%	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	料3	金、減免条件へ	の満足	足度						
			左	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回 答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			/	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100/0	■満足
5		現指定管理者	H30	70	61	7	2	0		■やや満足
J		シいけん日本日	1100	10	87%	10%	3%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	62	50	10	1	1		やや不満
		2010 K E 42 H	1120	02	81%	16%	2%	2%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	-	-	_	3,0	H28 H29 H30
		70.11 C 1 C 1 C 1	20	I						

	予約	約方法(受付方	法など	()への	満足度					
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/	
			12	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		現指定管理者	H30	72	50	16	5	1		■やや満足
		坑田足官垤 旬	пзо	12	69%	22%	7%	1%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	64	36	18	8	2		
		30117C 11-11 1	1120	01	56%	28%	13%	3%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	rin .	人生生工。の	***	-						
	女?	全・衛生面への へ		総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	□						凹合制占推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	***
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
7		現指定管理者	H30	72	56	15	1	0	50%	■やや満足
					78% 44	21%	1% 2	0%	30%	●やや不満
		現指定管理者	H29	64	69%	28%	3%	0%		■不満
					-	_	-	-	0%	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	高	齢者・障害者へ	の配慮	への	 満足度			<u>I</u>		
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数		
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
8		坦比宁 英理老	1120	67	46	21	0	0		■やや満足
ا		現指定管理者	H30	07	69%	31%	0%	0%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	56	33	21	2	0		
		2010 C B 22 B	1120	00	59%	38%	4%	0%	0%	■ 不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
		2011/2 11 - 11								

5.運営状況について ①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	L X	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
	H30.5 点検方法	-計画書を指定された日までに、市 - へ提出する。 -		А	所見	
	書類確認	き ポナベキャ淮		歌/莱·克尼	1 1/2	<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
	点検項目	達成すべき水準		計1叫"別牙 	. X	
2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は四半期ごと月末15日以	自己 評価	А	所見	
	提出時 点検方法	内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見	
	書類確認	\ + - \(\bullet \) - \(\bullet \) - \(\bullet \) - \(\bullet \)		== /== == ==		
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見 I	L X	(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適正な利	自己 評価	А	所見	
	四半期ごと	用許可を行う。	市評価	А	所見	
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l X	A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	· A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法	雑、受付に支障のないよう配置する。	市評価	А	所見	
H	現地確認 点検項目	達成すべき水準		<u> </u> ====================================		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
		建成 9 へさ 小牛		計1叫"所気 ┃	: X	
7	研修の実施について に検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	А	所見	

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		設備の維持管理		自己		所	
		について	施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見	
	8	点検時期 随時	微なときは自身で対応し、場合に				
		点検方法	より市に報告して対応する。	市	Α	所	
		現地確認		評価	Λ	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. *	(A評価の場合は所見不要(任意)
		清掃•衛生管理		自己		所	
		について	清掃業者の実施状況を確認する	評価	Α	見	
	9	点検時期 随時	ほか、利用後の利用者による清掃 の確認、気が付いたところの清掃				
		点検方法	を行う。	市	Α	所	
		現地確認		評価	11	見	
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見			(A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務		自己		所	
		委託について	第三者への委託について、市の承	評価	Α	見	
	10	***************************************	認を得ているとともに、業者選考				
		年度末 点検方法	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市		所	
		書類確認		評価	Α	見	
		点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	<u> </u>	L 《A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい					
		て	焼の平海 にっして 割付た時	自己評価	Α	所見	
	11	***************************************	鍵の受渡しについて、記録を取 る、最終退出者による施錠の記録	н г ры		/-	
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市	Λ	所	
共通		点検方法 書類確認		評価	Α	見	
項		点検項目	達成すべき水準		<u>. </u>	. ×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
		W 124 24 H	22707 - 2771				
目		緊急時対策、安全		<i>-</i>			
目		管理について①	取 与 時対策に関するラー。アル及	自己評価	А	所	
目	12	管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価			
目	12	管理について① 点検時期 年度初め		評価 市	A	所	
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	び緊急時連絡網を整備し、職員周	評価		所見	
目	12	管理について① 点検時期 年度初め	び緊急時連絡網を整備し、職員周	市評価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
目	12	管理について①点検時期年度初め点検方法書類確認点検項目緊急時対策、安全	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	市評価	A A	所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	市評価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市 評価 自己	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所	:A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	下部 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検対策、安全管理について② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。	平 自 市価 己価 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	
目		管理について① 点検時期 年度 初め 点検方法 書換 策大記 書換 策、安全 管理について② 点検施方は 実検施時 点検確項 点検確項 属側について	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	市 市 一 一 一 一 市 一 一 一 市 一 一 一 市 一 一 一 市 一	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	
目	13	管理について① 点検時期 年度 年度 有検	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	評 市 自評 市 自評 市 日 日 日	A A 評価・所見 A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	
目	13	管理について① 点検時期 年度 年度 村 本 長校 時初 本 会校 項 日 東 会校 項 日 日 ま 日 ま 会校 年 日 ま 日 ま 会校 日 日	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	平 自 市価 己価 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	
目	13	管理について① 点検時期 年度 検 時初 お	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	評自評市評自評市評目評市価己価市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 は は 点 は ら は は は は は は は は	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	評 自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	
目	13	管理について① 点検時期 年度 検 時初 お	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令	評 自評 市評 自評 市評 自 古 市価 己価 市価 己	A A 評価·所見 A A	所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 は は は は	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	評 自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価・所見 A A 評価・所見 A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 は は は は	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び応行規則 茨木市個人情報保護条例	評 自評 市評 自評 市評 自 古 市価 己価 市価 己	A A 評価·所見 A A 評価·所見 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 は は は は	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則	評 申評 自評 申評 自評 申評 自評	A A 評価・所見 A A 評価・所見 A 評価・所見	所見	《A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	たけせい たい 注		======================================	1 \	(人気はの担人はず日で悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17	点検時期		評価		見	
' '	- W(1×±1) ×1	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Λ	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19		の、施錠やセキュリティに関する取				
	随時 点検方法	組が実施されている。	市	Λ	所	
	現地確認		評価	Α	見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価∙所見	×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	足級グーでホー		17 IM 771 71		
	について②		自己	А	所	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に	評価	1 1	見	
	年度末	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。			-r	
	点検方法		市 評価	Α	所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己		所	
	T	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	***************************************	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、聯員が理				
	随時	害者対応等)について、職員が理解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング	711 - 51 - 50	評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		上 評価∙所見		 (A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	建成すべご小午		דל ולז⁻ ושו־דם		ハロ
	環境への配慮に ついて		自己	А	所	
22	· -	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	<i>1</i> 1	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。	,			
	点検方法	'ఎం	市 評価	Α	所見	
	書類確認		計判Щ		兄	
		1				i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	200	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見	
	23	点検時期 随時及び年度末 点検方法 書類確認	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		I 評価∙所見	. *	 A評価の場合は所見不要(任意)
独自		広報活動の充実 について		自己評価	А	所見	
設定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人	н г при		اد	
項目	į	年度末	数の増加に努める。	市	Λ	所	
		上アリング		評価	А	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		施設稼働率の向上について		自己評価	А	所見	
	25	***************************************	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	н г ірц		ار	
			を図る。	市評価	А	所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自己	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見	コミセン祭りの実施	
	に資する事業	コくピンようり寺土惟争未	市評価	А	所見		
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより	自己評価	А	所見	情報誌の発行には至っていない	
理事業	の実施	17 17 7047	市評価	А	所見	編集発行の検討を期待する	
	地域団体への支援の状	地域還元金	自己評価	А	所見	ふるさとまつり、体育祭、文化展に協賛	
	況	地效逐儿並	市評価	А	所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		
自主事業			自己評価		所見		
事業			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	利用者の満足度を高め	特に工夫をしている点	自己評価	А	所見	世代間交流事業として餅つき大会を実施		
	るための取組	☆に上人をして る点	市評価	А	所見			
そ			自己評価		所見			
の			市評価		所見			
他提案内容等			自己評価		所見			
等			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

6.3	注体 記		※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]								
		評価項目				評価・所見					
	.	用状況について	自己評価	A	所見	多目的室、会議室の稼働率は80%を超える状況で推移している。					
	Ť		市評価	A	所見	多目的室の稼働率が-0.8%減少したが、会議室の稼働率が2.2%、和室・ 実習室の稼働率は0.5%増加した。利用人数は前年比-1.3%減少した が、安定した利用状況となっている。稼働状況が飽和状態に近く、これ以 上の稼働率の向上は難しい。					
	収支状況について		自己評価	A	所見	適正に執行できている。					
	* /	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	積極的な修繕と備品購入により、繰越金の圧縮に努めているほか、適正な執行が行われている。					
個別評価	;	利用者ニーズの	自己評価	A	所見	日常的にご利用者と接する中でお聞きしたことがらに誠実に対応した。					
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。					
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	エントリーからセンター建物入口までに敷設されてる誘導灯について、 オーナーと協議のうえ、取換を実施した。					
	運営状況	価	市評価	A	所見	施設が借用物件のため、躯体に及ぶ修繕を行うのが難しいが、内装について、積極的な改修・修繕を実施し、快適な環境の提供に努めている。					
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	コミセン祭りの開催や、文化展用のパネルの購入など、地域コミュニテイの 醸成に努めた。					
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	地域団体への支援、地域行事への協賛のほか、コミセン祭りの開催など、 地域コミュニティの醸成に努めた。					

0.主冲計៕	※で味さ、4枚咱計画(3.付に変劣 A.及灯 D.牲悩な味趣のり C.重人な问趣のり)								
評価項目	評 価・所 見								
総合評価	自己価	A	所見	管理運営については概ね適正に執行できた。地域団体への支援、地域 行事の共催や、コミセン祭り、餅つき大会の開催など、地域コミュニティの 形成及び醸成にも取り組んでいる。利用者満足度も概ね良好である。 施設が借用物件のため、将来にわたって安定して地域の核となる施設とし て維持できるのか不安が大きく、借用ではない施設の建設を強く求める。					
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催や、コミセン祭りや餅つき大会の開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好であるが、蓄積された繰越金の積極的な活用をさらに進める必要がある。市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好であるが、市内随一の稼働率から、これ以上の稼働率の向上は難しい。また、施設の借用の期限が近付いているので、更新の必要があるが、地域には借用ではない施設の建設を望む声も多い。					

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

	が相に自任有い	<u> </u> 施設	经名			所管課名				
施設名等		畑田コミュニラ	ティセンター			市民協働推進課				
施設所在地	茨木市畑田町3番	:6号								
指定管理者	畑田コミュニテ	イマンター管理運営	委員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日				
設置目的 及び 選定理由	地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点として、ふれあいのある豊かな地域社会の創造の場としての活用が期待されるため。									
	敷地面積	1351 m	î	延床面	面積	792 m²				
	竣工年月	平成15年1月	月27日	改修年	∓月	_				
	主な実施事業	(2) コミュニティセンター (3) コミュニティセンター (5)	1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 3) コミュニティセンターの管理に関する業務 4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務							
施設概要	主な自主事業	_								
	部屋∙設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)								
	目的外使用	自動販売機設置(0.8㎡)								
	備考	_								
	利用時間	午前9時から午後1								
運営状況	定休日	12/28から1/4まで	(ただし他に	こ臨時休館の	場合あり)					
	年間利用日数	346								
	備考	大阪北部地震によ								
料金等		用料金の有無		料/利用料金 利用料金制	è制	指定管理料の支払い				
1 1 222 43		7料		有						
第5次	章 7		まちづくりを進めるための基盤							
総合計画	施策		, - ,	地域自治を支	友援する					
関連取組	取組 2	コミュニテ	イ施設の整備	Ī						

2 利用状況について

	1713 17 (7) 01 0			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H304	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	895	784	629	876	700	800
	多口的主约剂(1	用回数	稼働率	85.0%	74.0%	59.9%	84.4%	67.4%	77.1%
年	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,275	1,235	1,131	1,258	1,200	1,300
間	女戚主 の利用(2主)	147	稼働率	60.0%	58.0%	53.8%	60.6%	57.8%	62.6%
利	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	1,631	1,637	1,983	1,763	1,800	1,800
用数	の利用(3室)	147	稼働率	51.0%	51.0%	62.9%	56.6%	57.8%	57.8%
奴	利用人数	実数	人数	47,429	47,669	50,323	48,548	50,000	50,000
	不可/11/八 級	犬妖	稼働率	-	_	_	_	_	_
			稼働率						
			稼働率						

		<u> </u>		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	5,142	4,251	4,514	6,465	6,966	107.7%	7,768
			報償金	1,821	1,849	1,956	2,700	3,212	119.0%	4,338
			消耗品費	519	454	622	600	470	78.3%	240
			会議費	44	35	51	50	64	128.0%	42
			印刷製本費	52	102	119	80	82	102.5%	99
			光熱水費	300	215	235	360	265	73.6%	269
			修繕費	1,484	720	793	800	329	41.1%	373
			通信運搬費	158	111	100	150	109	72.7%	118
			備品費	533	613	435	500	1,082	216.4%	280
		支出	研修費	92	11	60	100	0	0.0%	43
		Н	その他雑費	117	120	124	205	180	87.8%	91
	垖		還付金	22	21	19	20	24	120.0%	0
	指定管		地域活動費	0	0	0	900	1,134	126.0%	1,860
指宁	管理		[うち地域還元金]	0	0	0	[200]	[100]		0
产管	業		使用料賃借料	0	0	0	0	15		15
指定管理者	務									
13										
			総収入額	9,918	8,938	8,707	10,592	10,753	101.5%	11,555
			指定管理料	2,213	2,413	2,467	4,319	4,319	100.0%	4,961
			利用料収入(部屋)	1,897	1,747	1,713	1,600	1,751	109.4%	1,624
		収	利用料収入(空調)	363	426	400	400	391	97.8%	335
		入	公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	450	436	96.9%	600
			雑収入	497	359	157	150	183	122.0%	188
			前年度繰越金	4,888	3,933	3,910	3,613	3,613	100.0%	3,787
			収入—支出	4,776	4,687	4,193	4,127	3,787	91.8%	3,787
	自		総支出額	843	777	739	0	0		0
	主事		総収入額	0	0	159	0	0		0
	業		収入—支出	▲ 843	▲ 777	▲ 580	0	0		0
		【全	体】収入—支出	3,933	3,910	3,613	4,127	3,787	91.8%	3,787
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度	マ 佐 む	H30年度	±4 /= 5/5	H31年度
			総支出額	決算額	決算額	決算額	予算額 9,360	決算額 8 470	執行率 90.6%	予算額
				2,213	5,950	7,048				11,371
	支 出	Į.	指定管理料 光熱水費·委託	2,213	2,413	2,467	4,319		100.0%	4,961
市		4	光熱水費·委託 料等	0	3,537	4,581	5,041		82.5%	6,410
			休業補償	0	0	0	0			0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	4	又 ·								
	7									

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

		-	H30年度							
現場										
定	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	33/100 枚					
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件					
者	その他	実施時期	-	件数	- 件					
現	H29年度									
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	14 / 100 枚					
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件					
者	その他	実施時期	-	件数	- 件					
現			H28年度							
指 定	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	- / - 枚					
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件					
者	その他	実施時期	-	件数	- 件					

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
駐車場が空いている時は指定場所以外でも駐車させてほし い	利用者の駐車有無、時間帯を把握して可否を判断しなければな らず、空いていればすべて可とすることはできない。
空室状況がわからないのでネットや貼りだしで知らせてほしい	受付状況を反映する表示が必要なため現状は難しい。
	来訪者へのサービスとしてFM放送を流しているのでご理解願いたい。
1か月分すべての予約ができるようにしてほしい	月初めに一斉受付を希望と認識するが、新規利用者には効果 的、定期的利用者は月々の予定は予約日以降でないと確定でき なくて、利用が困難になると想定される。

③アンケート実施結果

<u>(ও</u>),		ノケート実施		<u> </u>						
	施詞	設・設備への満	足度							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			<u>``</u>	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070	■満足
1		現指定管理者	H30	28	14	13	1	0		■やや満足
		机用处目程书	1100	20	50%	46%	4%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	15	3	7	5	0		■やや不満
		30日之日21日	1120	10	20%	47%	33%	0%	00/	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	-	-	-	0%	H28 H29 H30
										1120 1129 1130
	駐車	輪場・駐車場な	ど、付							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ı	満足
2		現指定管理者	H30	33	11	5	2	15	=6.4	●や満足
					33%	15%	6%	45%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	18	3	3	7	5		
					17%	17%	39%	28%	0% -	■ 不満
		現指定管理者	H28	-	_	_	_	_	, ,	H28 H29 H30
	区:	 員の対応への》	第足度							
	不り		叫化戊	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		凹合剖口推移
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	─────────────────────────────────────
				玖	10	15	3	0	ı	
3		現指定管理者	H30	28	36%	54%	11%	0%	50%	■やや満足
					5	7	2	2		■やや不満
		現指定管理者	H29	16	31%	44%	13%	13%		■不満
		7015 - W700 - V			-	-	-	-	0%	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	利用	用時間帯への流	満足度							
			<i>_</i>	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			<i>"</i> ~	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
4		現指定管理者	H30	27	16	9	2	0		■やや満足
T		-7011AC 1-72 1	1130	21	59%	33%	7%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	16	6	8	1	1		やや不満
			0	1.5	38%	50%	6%	6%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	-	_	-	070	H28 H29 H30
	4.									
	料金	金、減免条件へ	の満足		*** =	15 11 W	14 11 - 14			口放如人业45
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	_ '# □
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
5		現指定管理者	H30	27	9	12	6	0	50%	■やや満足
					33%	44%	22%	0%	30%	やや不満
		現指定管理者	H29	14	3	6	200/	1 70/		
					21%	43%	29%	7%	0%	■ 不満
		現指定管理者	H28	-	_	_	_	_		H28 H29 H30

	予約	約方法(受付方	法など	()への	満足度							
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/			
			/2	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足		
6		現指定管理者	H30	31	13	9	2	7		■やや満足		
		巩拍足官垤 有	пзо	31	42%	29%	6%	23%	50%	やや不満		
		現指定管理者	H29	14	2	6	2	4				
		3.11元日21日	1120	11	14%	43%	14%	29%	0%	■不満		
		現指定管理者	H28	_	_	-	_	_		H28 H29 H30		
	Ļ											
	安全・衛生面への満足度											
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
		度	度	年 度	度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足		
7		現指定管理者	H30	26	14	10	2	0		■やや満足		
		901176 8 7 1	1100	20	54%	38%	8%	0%	50% -	やや不清		
		現指定管理者	H29	16	7	4	5	0				
					44%	25%	31%	0%	0%	■不満		
		現指定管理者	H28	_	-	-	_	_		H28 H29 H30		
		N	₽ ∓1 di	- A:	# 0 #							
	一向日	齢者・障害者へ ►	り当己原			14 14 14 17	15 15	 \++		C 65 cm A 14.16		
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%			
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足		
8		現指定管理者	H30	27	15	9	3	0	F.00.	■やや満足		
	現				56%	33%	11%	0%	50%	やや不満		
		現指定管理者	H29	24	3	8	13	0				
					13%	33%	54%	0%	0%	■ 不満		
		現指定管理者	H28	_	-	_	_	_		H28 H29 H30		
	現指定官理者 「											

5.運営状況について

①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

T	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
	H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		<u>-</u> 評価∙所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)
2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は四半期ごと月末15日以	自己評価	А	所見	
	提出時 点検方法 書類確認	内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理につ いて 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可につい て 点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	用許可を行う。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準			. ×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自己評価	А		電話、コピー、相談などは当番の人が原援。
	四半期ごと 点検方法 現地確認	る。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	- (A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А	所見	定期的には実施していない。
	年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	А	所見	

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	8	設備の維持管理 について 点検時期	施設に不備が見つかった場合、軽	自己評価	А	所見		
	J	随時 点検方法	微なときは自身で対応し、場合に より市に報告して対応する。	市評価	А	所見		
		現地確認 点検項目	達成すべき水準		亚佛•所目	- ×	 A評価の場合は所見不要(任意)	
		清掃·衛生管理	建成すべ と小牛				八計画の場合は川光中安(は志)	
		について	 清掃業者の実施状況を確認する	自己評価	Α	所見		
	9	点検時期	ほか、利用後の利用者による清掃	ніш				
		随時 点検方法	の確認、気が付いたところの清掃 を行う。	市	А	所		
		現地確認		評価	Λ	見		
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
		第三者への業務		自己	Δ	所		
	10	委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考	評価	А	見		
		年度末	は、経費節減やサービス向上に配	1.				
		点検方法	慮した方法で選考されている。	市 評価	Α	所見		
		書類確認	\±_1\\				(ATT O 12 A 11 T D T T (K A)	
		点検項目 警備体制につい	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	11	7	鍵の受渡しについて、記録を取	自己評価	А	所見		
		年度末	る、最終退出者による施錠の記録					
共		点検方法	を取るなど管理を徹底する。	市 評価	А	所見		
通		書類確認						
項目		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
I	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及	自己評価	В	所見	マニュアル等整備不十分	
		年度初め	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	士		=r		
		点検方法	VH->4VUTT 5-11 > C 4 = 20	評価	В		マニュアルについては、市から一定ので な形を示すことを考える。	
		書類確認 点検項目	達成すべき水準		亚海。最早	v	 (A評価の場合は所見不要(任意)	
		緊急時対策、安全	建成すべ さ小学				(八計画の場合は別元小安(任息)	
	13	管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実	自己評価	В	所見	十分でない	
		実施時	施している。	市	_	所	災害に対する訓練以外に、防犯面での	
		点検方法 書類確認		評価	В		訓練も今後計画していきたい。	
		上 点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	 	
		備品の管理について		自己評価	В	所見	台帳不十分	
	14	年度末	備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。					
		点検方法		市 評価	В	所見	台帳の整備と棚卸の実施を行う。	
		書類確認 点検項目	達成すべき水準		評価・所見	×	 (A評価の場合は所見不要(任意)	
		関係法令の順守	在水,"C小十		11 IM 171 7C		(1日間 47 例日167月76日安(日本)	
	15	について 点検時期	地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則	自己 評価	А	所見		
		随時 点検方法 ヒアリング	茨木市個人情報保護条例 を順守している。	市評価	А	所見		
		-, ,,,,,						

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	労働関係法令の		自己		所		
	遵守について		評価		見		
16	点検時期	_			,		
	-		市		所		
	点検方法		評価		見		
-	選択してください	たけせい たい 注			1 \	/ 神戸広の担入はぎ日子亜/に辛〉	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	L X	(A評価の場合は所見不要(任意) T	
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所		
17			評価		見		
1''	- W.(V=1) \(\sqrt{1} \)	-					
	点検方法		市		所		
	選択してください		評価		見		
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	就職困難者の雇		ф =		===		
	用について		自己評価		所見		
18	点検時期	_	н і ірц		,		
	-		市		所		
	点検方法		評価		見		
	選択してください	キサナミナル #			1 \		
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	L X	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	個人情報の保護について①		自己	В	所	 セキュリティの範囲が不明	
19		利用者個人情報を保護するため	評価	Б	見	CA 119 / A 0 / \$\frac{1}{2} \frac{1}{2} \f	
'	随時	の、施錠やセキュリティに関する取					
	点検方法	組が実施されている。	市	Α		個人情報記載の書類の保管等に問題	
	現地確認		評価			はない。	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	: (A評価の場合は所見不要(任意)	
	個人情報の保護		ф =		===		
	について②	(四) 桂和野根はついて 物学書は	自己評価	А	所見		
20	***************************************	個人情報取扱について、協定書に記載の内容について理解し、職員	F 1 1004		96		
	年度末	と意識の共有が図られている。	市		所		
	点検方法		評価	Α	見		
	ヒアリング 点検項目	達成すべき水準		 	.>	<u> </u> :A評価の場合は所見不要(任意)	
	人権尊重につい	建 规 3 、 C 小牛		דל ולז⁻ ושו־דם דל	. ·^	ハロ IM V 物口は別元小女(正忠)	
	ス惟守里に Jい て	人権尊重の考え方について、施設	自己	Α	所		
21		人権學里の考え方について、施設 において特に配慮すべき人権(障	評価	1 1	見		
	随時	害者対応等)について、職員が理	_1.		1		
	点検方法	解している。	市 評価	Α	所見		
	ヒアリング		pT IIII	<u> </u>	兄		
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	環境への配慮に		自己		祈	 蛍光灯の本数を減らせる箇所はLED球	
	ついて	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	Α		にしている。	
22		の分別・事務室の消灯を徹底す				-	
	四半期ごと	వ .	市	Δ.	所		
	点検方法		評価	Α	見		
	書類確認						

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	23	苦情処理に関す る事務について 点検時期	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見	
	23	原検 中 期 原	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
独自		広報活動の充実 について		自己評価	А	所見	月1回発行のニュースは自治会に回覧 をお願いしている。パンフレット利用の仕
設定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人			/ _	訳を作る。
項 目	i 📗	生度末 点検方法	数の増加に努める。	市評価	А	所見	
		ヒアリング		пΙЩ		96	
		点検項目	達成すべき水準	1	評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		施設稼働率の向 上について	庁却江岳の古米安か)ァ Lin 佐凯	自己評価	А	所見	事業活動を進めている。
	25	***************************************	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	н г ірц		70	
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。	市評価	А	所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自己	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価・所見	! *	A評価の場合は所見不要(任意)
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見	
	に資する事業	コミピンまプリ寺土惟事未	市評価	S	所見	異文化交流会、バスツアー、ジャズコンサート、器楽コンサート、写真作品展示、植栽の育成・展示など多彩な事業を展開し、いずれも好評を得ている。
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより等	自己評価	А	所見	
理事業	の実施	1 (1) (1) (1) (1)	市評価	А	所見	ニュースの発行(自治会に回覧依頼)
	地域団体への支援の状	地域還元金	自己評価	А	所見	
	況		市評価	А	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事業			自己評価		所見	
事業			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	利用者の満足度を高め	ロビーに音楽を流す、置物を配置 するなど、心安らぐ環境を提供して	自己評価	А	所見			
	るための取組	NS.	市評価	А	所見			
7	・駐車場利用の公平化効	駐車台数が限られているため、各	自己評価	А	所見			
σ_{z}	率化	室1台の割当とした。	市評価	А	所見			
他损案内容等			自己評価		所見			
等	:		市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

<u> </u>	146百		※を味さ、4段階評価に5:特に変劣 A:良好 B:軽悩な誄越の9 G:里人な问題の9」							
		評価項目				評価・所見				
	Ŧ	利用状況について		A	所見	年末、年始、年度末を除きほぼ一杯の利用。希望の日程がとれない。実習室や和室でヨガ教室を開くなどの利用になっている。一部に後始末ができていないケース、壁や障子の損傷や傷を付ける、その報告もないケースがある。トイレを汚す人がある。				
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	市評価	A	所見	多目的室の稼働率が24.5%増となっているが、前年の減少によるものと思われるが、前前年と比較しても10%の増となっている。会議室の稼働率も6.8%の増となっているが、和室・実習室の稼働率は-6.3%、利用人数が前年比-3.5%と減少している。総合的にみてA判定とした。				
		収支状況について		A	所見	ほぼ一杯の状態。ここ3年横並び。				
	*	A~C∶3段階評価	市評価	A	所見	多目的室の稼働率向上の影響もあり、利用料金収入は増加した。備品購入額が増加したが、修繕費、光熱費などが抑制できたなど、適正な執行が行われているためA評価とする。				
個別評価	別評	利用者ニーズの	自己評価	A	所見	年1回利用者アンケートを実施するほか、窓口応対、対話等について、他 施設の取組をヒントに運営に反映している。				
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	В	所見	全体を把握しての対処が弱い。施設内容、機器類の有無や場所、操作などについて役員や委員に周知・徹底できていない。				
	運営状況	価	市評価	A	所見	鍵の受渡し、施錠確認に積極的に取り組んでいただいており、利用者からの好評を得ている。駐車場の運用方法を工夫していただいており、当初利用者からの苦情もあったが、一定定着してきている。				
	について	指定管理事業・								
		自主事業等の評価	市評価	S	所見	ジャズライブ、異文化交流会など他館にないイベントを開催し、盛況・好評を得ている。また、観葉植物の設置やロビーにBGMを流すなど、快適な環境づくりに努めている。				

0.土冲計៕	次で味さ、4段陷計画(5:付に後方 A:及灯 D:軽微な味起めり C:重人な问題のり)					
評価項目				評 価・所 見		
総合評価	自己評価	A	所見	新たに教室や部屋を求める人、初めてコミセンに来る人などが見られる。 各種事業や施設の備品の備え、ニュースの発行などの取組が影響していると考えます。タクシーがこの頃「畑田コミセン」で通用するとのこと。ロビー展示、ニュースの提供などちいきの いろいろな協力が得られている。まだまだ地域でコミセンを訪れたことのない人が多く、さらにいろいろな検討が必要です。役員や委員の関わりを深めたい。他市では見られない独自性を発揮したコミセン管理運営となっていると思っています。		
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催や、ジャズライブや異文化交流会の開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。室内の装飾や観葉植物の設置、毎月交換する写真展示やロビーでBGMを流すなど、様々な工夫を凝らしている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、畑田コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。		

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

1 他設及ひ	JD 7C E	1/ <u>T</u> [] [· 施設	:名			所管課名		
施設名等			Ī	東コミュニテ	ィセンター			市民協働推進課		
施設所在地	茨木市学	学園町4番	18号							
指定管理者	東	コミュニティ	センター	·管理運営	委員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日		
設置目的 及び 選定理由	地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点として、ふれあいのある豊かな地域社会の創造の場としての活用が期待されるため。									
	敷地	也面積	(636.45(4569	9.81)	延床	面積	840 m²		
	竣工	年月	7	区成15年2月]6日	改修纪	∓月	_		
	主な実	E施事業	(2) コミュニ (3) コミュニ	() コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 3) コミュニティセンターの管理に関する業務 1) 前各号に掲げるもののほか、 茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務						
施設概要	主な自	主事業	_							
	部屋	∙設備		室(1室)、会 (1室)、事務		、和室(2室)				
	目的	勺外使用 自動販売機設置(0.8㎡)								
	債	構考	併設施	設:茨木市	立東体育館	、消防屯所				
		月時間	午前9時から午後10時 12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)							
運営状況	定	休日	12/28カ	ら1/4まで	(ただし他)	こ臨時休館の	場合あり)			
		川用日数	333日							
		精考 				/20まで3日間				
料金等	使	用料/利用		有無	使用	料/利用料金	金制 一	指定管理料の支払い		
1122 1		有料			利用料金制 有					
第5次	章	7			を進めるため					
総合計画	施策	6			, - , - ,	*地域自治を	支援する			
関連取組	取組	2		コミュニティ	r施設の整備	Ħ				

2 利用状況について

	1713 17(7)01 = 2 0			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	543	592	578	572	600	600
	多日的主约40/11	用回数	稼働率	56.0%	59.0%	56.8%	57.3%	60.1%	60.1%
年	会議室の利用(3室)	同上	利用回数	962	1,261	1,266	1,208	1,300	1,300
間	去威主》列(10主)	H_	稼働率	38.0%	42.0%	41.5%	40.3%	43.4%	43.4%
利	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	1,275	1,178	1,284	1,345	1,300	1,300
用数	の利用(3室)		稼働率	44.0%	39.0%	42.0%	44.9%	43.4%	43.4%
	利用人数	実数	人数	41,123	45,261	45,574	45,766	46,000	46,000
	州川八 級	大	稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
						_			
			稼働率						

(単位:千円)

			<u> </u>	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	3,892	2,558	4,034	5,248	3,512	66.9%	4,970
			報償金	1,458	1,446	1,456	1,758	1,807	102.8%	1,900
			消耗品費	267	176	165	200	128	64.0%	200
			会議費	3	11	13	20	5	25.0%	20
			印刷製本費	106	101	148	150	58	38.7%	150
			光熱水費	171	151	173	180	170	94.4%	180
			修繕費	454	147	1,002	700	87	12.4%	500
			通信運搬費	111	112	98	120	104	86.7%	120
		+	備品費	925	64	548	800	101	12.6%	500
		支出	研修費	233	223	231	300	214	71.3%	300
			その他雑費	82	99	78	120	40	33.3%	70
	指		還付金	82	28	22	100	38	38.0%	100
<u> با</u> د	定		地域活動費	0	0	0	700	635	90.7%	700
指定	指定管理業		[うち地域還元金]	0	0	0	[300]	[300]		[300]
指定管理者	業務		積立金	0	0	100	100	100	100.0%	200
者	加		使用料賃借料	0	0	0	0	25		30
			総収入額 指定管理料	6,603 1,684	6,528 2,209	7,611 2,038	9,254 4,151		100.0%	11,413 4,090
			利用料収入(部屋)	1,201	1,255	1,326	1,350	1,215		1,250
		収入	利用料収入(空調)	245	296	221	290	240	82.8%	250
		^	公民館負担金	60	60	60	60	60		60
			事業収入	0	0	0	78	78	100.0%	80
			雑収入	931	226	250	251	176	70.1%	200
			前年度繰越金	2,482	2,482	3,716	3,074			5,483
			収入—支出	2,711	3,970	3,577	4,006	5,483	136.9%	6,443
	自主		総支出額	314	330	580	0	0		0
	事業		総収入額	85	76	77	0	0		0
			収入—支出 (+ 1 /10-3 + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	▲ 229	▲ 254	▲ 503	0		100.00	0 440
		【至1	体】収入—支出	2,482	3,716	3,074	4,006		136.9%	6,443
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度	マケ奶	H30年度	+1 4二元	H31年度
			総支出額	決算額 1,684	決算額 3,377	決算額 5,566	予算額 9,664	決算額 5,941	執行率 61.5%	予算額 5,410
			指定管理料							
	支 出	支 H		1,684	1,957	2,038	4,161		100.0%	4,090
市	_	_	光熱水費·委託 料等	0	1,420	3,528	5,503		32.3%	1,320
			休業補償	0	0	0	0	11		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	4. フ	又 i								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

			H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	99/100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現					
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	20 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期 -		件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H28年度		
指 定	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	-/-枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
和室2室を2団体が同時に使う場合は音出し等の条件をつけてほしい	先約優先、館内に響く打楽器等音漏れが予想される場合は受付 しない。2室借りてもらうなどで対応。
午後からも鍵の受渡しができるようにしてほしい	従来どおり午前中受渡しでお願いしたい。
冷暖房の温度設定を自由にできるようにしてほしい	館内設備管理者に従っている。
実習室のほうきが固くて使いにくい	モップに交換した。
スリッパが転倒しやすいので変えて欲しい	体育館対応で取り替えている。
予約が昼からもできるようにしてほしい	従来どおり午前中の予約でお願いしたい。
予約がネットでできればよい	システムが構築されていないので現状維持でお願いしたい。

③アンケート 実施結果

施調	設・設備への満	足度							
		年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
		度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
1	現指定管理者	H30	93	54	27	8	4		■やや満足
	3011221		00	58%	29%	9%	4%	50%	
	現指定管理者	H29	21	9	10	2	0		■やや不満
	3011221	1120		43%	48%	10%	0%	0%	■不満
	現指定管理者	H28	_	-	-	-	_	0%	H28 H29 H30
			==						1120 1123 1130
馬主車	輪場・駐車場な	ど、付			ı				
		年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
		度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
			数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ı	満足
2	現指定管理者	H30	94	56	30	4	4		●やや満足
			_	60%	32%	4%	4%	50% -	やや不満
	現指定管理者	H29	21	7	5	5	4		
				33%	24%	24%	19%	0% -	■不満
	現指定管理者	H28	_	_	_	_	_	3 70	H28 H29 H30
1-		# 🗆 🚓							000
係	員の対応への流		411	**-					C 66-04 A 16-76
		年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
		度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	_ \#_
			数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ı	■満足
3	現指定管理者	H30	96	70	23	1	2	F00/	■やや満足
				73%	24%	1%	2%	50%	■やや不満
	現指定管理者	H29	21	14	7	0	0		
				67% _	33%	0% _	0%	0%	■不満
	現指定管理者	H28	_	=	=	=	_		H28 H29 H30
ŦII F	<u> </u> 用時間帯への洞	4.00							
ענידי	11 12 11 11 11 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	叫足及	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
		年	回		回答数	回答数	回答数		凹合剖口推物
		度	答 数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	_ ;# 0
			奴	<u> </u>	25			ı	□ 満足
4	現指定管理者	H30	99	75%	25%	0%	0%	50%	■やや満足
				11	9	0	0	3070	やや不満
	現指定管理者	H29	20	55%	45%	0%	0%		■不満
				-	-	-	-	0%	
	現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
料金	<u> </u>	の満足	 2度					1	
			総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
		年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
		及	合 数					100%	■満足
_	70.16.1-M-00.1:	1.00		59	28	8	1	•	
5	現指定管理者	H30	96	61%	29%	8%	1%	50%	
	-Dib -t :	1163	0.0	8	8	2	2		●やや不満
	垷指 定管理者	H29	20	40%	40%	10%	10%	a =:	■不満
	TD 16 15 15	1163		-	-	-	-	0%	
	現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
5	現指定管理者現指定管理者	度 H30 H29	答 数 96 20	回答割合 59 61% 8	回答割合 28 29% 8	回答割合 8 8% 2	回答割合 1 1% 2		

	予約	約方法(受付方	法など	<u>`</u>)への	満足度					
	, 1	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	7,50	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数		
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		72.K M		0.0	47	30	19	0	,	●やや満足
Ŭ		現指定管理者	H30	96	49%	31%	20%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	20	10	7	1	2		やや不満
		90,1176 18-7-11	1120	20	50%	35%	5%	10%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	_	-	_		H28 H29 H30
	<u> </u>	△ 佐井王 • の	# D #	=						
	女3	全・衛生面への へ	油 正	総	満足	やや満足	ムム て洪	7 :#		口体制入#4
			年	回			やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	 	■満足 ●やや満足 ●やや不満
7		現指定管理者	H30	97	64	31	2%	0	50%	
								0,0	3070	
					1 10		()	()		
		現指定管理者	H29	21	10 48%	11 52%	0	0	00/	■不満
							-	·	0%	■不満
		現指定管理者現指定管理者	H29 H28	21		52%	0%	·	0%	
	祀		H28	-	48%	52%	0%	·	0%	■不満
	记	現指定管理者	H28 の配慮	- iへのi 総	48%	52%	0%	·	0%	■不満
	高	現指定管理者	H28	- [への 総 回	48% - 満足度	52%	0%	0%		■不満 H28 H29 H30
	记	現指定管理者	H28 の配慮 年	- iへのi 総	48% - 満足度 満足	52% - - やや満足	0% - やや不満	0% - 不満	100%	■不満 H28 H29 H30
8	旭	現指定管理者 輸者・障害者へ	H28 の配慮 年	るのう	48% - 満足度 画答数 回答割合 58	52% - - やや満足 回答数 回答割合 36	0% - やや不満 回答数 回答割合 2	7 不満 回答数 回答割合	100%	■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移
8	恒	現指定管理者	H28 の配慮 年 度	るの総回答数	48% - 満足 回答数 回答割合 58 60%	52% - やや満足 回答数 回答割合 36 38%	0% - やや不満 回答数 回答割合 2 2%	7 不満 回答数 回答割合 0 0%		■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足
8	福	現指定管理者 輸者・障害者へ	H28 の配慮 年 度	るの総回答数	48% - 満足 回答数 回答割合 58 60% 9	52% - やや満足 回答数 回答割合 36 38% 10	0% - やや不満 回答数 回答割合 2 2% 0	0% - 不満 回答数 回答割合 0 0% 0	100%	■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足 ■ やや不満
8	恒	現指定管理者 給者·障害者へ 現指定管理者	H28 の配慮 年度 H30	電への 総回答数	48% - 満足 回答数 回答割合 58 60%	52% - やや満足 回答数 回答割合 36 38%	0% - やや不満 回答数 回答割合 2 2%	7 不満 回答数 回答割合 0 0%	100%	■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足

5.運営状況について ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

施設官:	理(こついて							
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見			
		H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	2	報告書の作成・提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期	自己評価	А	所見			
	2	提出時 点検方法 書類確認	報告書は四半期ごと月末15日以 内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市評価	А	所見			
			キサナッキル 海			1 \1	(人気はの思えはず日子悪/なき)		
		点検項目	達成すべき水準		5千1四 * 17丁5 1	L X	(A評価の場合は所見不要(任意) 		
	3	文書の管理につ いて 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見			
		年度末 点検方法 書類確認	他の業務に関する文書と分けて保存されている。	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適正な利	自己評価	A	所見			
		四半期ごと 点検方法 書類確認	用許可を行う。	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準		! 孪価•所見	×	((A評価の場合は所見不要(任意)		
	5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、	自己評価	A	所見			
		四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自己評価	А	所見			
		四半期ごと 点検方法 現地確認	న <u>.</u>	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	L X	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	7	研修の実施につ いて 点検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А	所見			
		年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	А	所見			

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	8	設備の維持管理		自己		所	
		について	┃ ┃施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見見	
		点検時期	微なときは自身で対応し、場合に				
		随時 点検方法	より市に報告して対応する。	市	Λ .	所	
		現地確認		評価	Α	見	
	9	点検項目	達成すべき水準		<u>.</u> 評価・所見	<u> </u>	L (A評価の場合は所見不要(任意)
		清掃·衛生管理					
		について	清掃業者の実施状況を確認する	自己評価	В		清掃については体育館との調整が必要 と感じている。
		点検時期	ほか、利用後の利用者による清掃	H I II		70	CHECO CV DO
		随時	の確認、気が付いたところの清掃 を行う。	市	D	所	体育館側の委託内容を確認のうえ、不
		点検方法 現地確認	21170	評価	В	見	足分については、委託契約を結ぶことを 検討する。
		点検項目	達成すべき水準		 	 ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務	と次 ア モ ホー		11 III 771 71		
		委託について	第三者への委託について、市の承	自己評価	А	所見	_
	10	点検時期	認を得ているとともに、業者選考			九	
		年度末	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市		所	
		点検方法	悪した力伝(選与されてVで)。 	評価	A	見	-
		書類確認	 達成すべき水準		 		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい	建成すべき小学			5 %	(A計画の場合は別元小安(は思)
	11	言語を明につい		自己	Α	所見	
		点検時期	鍵の受渡しについて、記録を取 る、最終退出者による施錠の記録	評価		兄	
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市	А	所	
共		点検方法		評価		見見	
通項		書類確認	達成すべき水準		==/== =< =	1 \	
			l 1学hVd ヘゴルル				
目目			上		評価・所気 ┃	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意) I
目		緊急時対策、安全 管理について①	足成りで小牛	自己		所	(A評価の場合は所見不要(任息)
日	12	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及		評価・所気		(A評価の場合は所見不要(仕息)
目	12	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	(A評価の場合は所見不要(仕息)
日	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及	自己		所	(名評価の)場合は所見不要(仕息)
· 归	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自己評価市価	A A	所見 所見	
· 归	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価市価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評価市価	A A	所見 所見 ※	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評市価 己価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	
· 坦		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対にで② 点検時期 実施時 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	
· 坦		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
· 垻目		緊急時ででは、安全管理について① 点検時期 年度校方法 書類項項 点時対のにでいる。 点検対ででである。 に対してできる。 に対してできる。 に対している。 にも対している。 にも対している。 にも対している。 には、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大き	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見	
· 垻目		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)
· 垻目		緊急時ででは、安全管理について(1) 点検をです。 点検をでする。 点検をできませんでする。 点検をできませんでする。 点検をできませんでする。 には、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またで	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意)
· 垻目	13	緊急時でのいて(1) 点検ででは、安全管理には検わりでは、 には検をできます。 には使うでは、 には使うでは、 には使うでは、 には使うでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
垻 目	13	緊急理について 点検ででする 点検ででする 点検ででする 点検ででする 点検ででする 点検ででする には、またでである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またで	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)
垻 目	13	緊急時には 原理に 原理に 原接類項 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)
垻 目	13	緊管理に付 原理に 原性に 原性を 原性を 原性を 原性を 原性を 原性を 原性を 原性を	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意)
埠目	13	緊急時には 原理に 原理に 原接類項 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評	A A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)
埠目	13	緊急理に対している。 原は、では、 原は、では、 原は、では、 原は、では、 原は、では、 原は、では、 原は、では、 原は、では、 原は、では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)
埠目	13	緊管理 点 年 点 書 点 と で 明 年 点 書 点 時に の 検 度 検 類 検 対 つ 検 施 方 確 項 策 で 明 ま 点 器 点 は に よ に ま 検 類 検 管 明 末 法 認 目 に 点 権 項 の に 点 権 項 の に 点 権 項 の に 点 体 度 方 確 項 の に 点 体 度 方 確 項 の 明 に の に 点 性 時 時 ま と に た は い に た は い に か に か に か に か に か に か に か に か に か に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評	A A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)
埠目	13	緊急理に検初方確項 原持つい時初か 点書検対の時初を 点時に 検類検対の時間を 点時に 検変を 点を 点を 点を を を に を を を を を を を を を を を を	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	自評	A A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の 遵守について		自己評価		所見	
16	点検時期	-	рт ірц		<i>7</i> L	
	点検方法		市 評価		所見	
	選択してください	達成すべき水準		 評価·所見		 : (A評価の場合は所見不要(任意)
ŀ	前指定管理期間時からの	達成りへさ小学		计测计分元	, ^	
	制指定官理期间時からの 継続雇用について		自己 評価		所見	
17	点検時期	-	計៕		兄	
	点検方法		市 評価		所見	
	選択してください	NT - 12 1- 2 1- 1246				
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見 I	, ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇 用について		自己		所	
18	点検時期		評価		見	
	-	-				
	点検方法		市 評価		所見	
	選択してください				-	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護について①	グルロ +V /ロ + l +t +t -t /ロ -#*	自己評価	А	所見	
19	点検時期	利用者個人情報を保護するため の、施錠やセキュリティに関する取	計刊叫		70	
	随時	組が実施されている。	市		所	
	点検方法		評価	Α	見	
	現地確認 点検項目	達成すべき水準		亚海,或目		 (A評価の場合は所見不要(任意)
ŀ	個人情報の保護	建成すべ と小牛				八計画の場合は別元行安(任息)
	について②	Annual Interior and Innexes	自己	Λ Ι	所	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に	11000	А		
			評価	А	見	
	年度末	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。		_	見	
	年度末 点検方法	記載の内容について理解し、職員	市 評価	A		
	年度末 点検方法 ヒアリング	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。	市評価	А	見所見	(A評価の場合は所見不要(任音)
	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目	記載の内容について理解し、職員	市評価	А	見 所見 . **	(A評価の場合は所見不要(任意)
	年度末 点検方法 ヒアリング	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。 達成すべき水準	市評価 自己	А	見 所見 ※ 所	: A評価の場合は所見不要(任意)
21	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重につい	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障	市評価	評価・所見	見 所見 . **	(A評価の場合は所見不要(任意)
	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 点検時期 随時	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理	市評価	A 評価·所見 A	見 所見 ※ 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 点検時期 随時 点検方法	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障	市評価 自己	評価・所見	見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)
	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。	市評自評市価	A 評価·所見 A	見 所見 ※ 所見 所見	
21	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理	市評自評市価	A 評価·所見 A	見 所見 ※ 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
21	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。	市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A A	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	
21	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検の配慮に ついて	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。 達成すべき水準 エコオフィスプランに基づき紙ごみ	市部一己価市部	A 評価·所見 A	見 所見 ※ 所見 所見 ※	
21	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 環境への配慮に	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。 達成すべき水準 エコオフィスプランに基づき紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底す	市部 自評 市価 己価	A 評価·所見 A A	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	
21	年度末 点検方法 ヒアリング 点検項目 人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検の配慮について 点検時期	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。 達成すべき水準 人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。 達成すべき水準 エコオフィスプランに基づき紙ごみ	市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A A	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	

	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見			
		Mr 154: 1771	対応を行い、内容及び措置状況を						
		随時及び年度末	年次事業報告書に記載する。	市	Λ	所			
		点検方法		評価	А	見			
		書類確認 点検項目	達成すべき水準		評価・所見	1 .	A評価の場合は所見不要(任意)		
ΧЊ			建成すべ と小牛		a⊤l∭ ¹I∕II ⊅t		八計画の場合は別先行安(は忠)		
独自設定		広報活動の充実 について		自己評価	А	所見			
設定	24	点検時期	広報活動を充実させて利用者人	н і іші					
項		年度末	数の増加に努める。	市		ᇎ			
目		点検方法		評価	Α	所見			
		ヒアリング		н і Ііші					
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! X	A評価の場合は所見不要(任意)		
		施設稼働率の向 上について		自己評価	В		利用者数の増加につながるような特別 な広報活動はしていない。		
	25	点検時期	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	旦		, L	/ s / A T T 1 2 1 s C C C C C C C C C		
		年度末	を図る。	市		퍖	コミセンダルゲの東業宝佐で翌知度の		
		点検方法		評価	Α		コミセン祭り等の事業実施で認知度の 向上を図っている。		
		書類確認		р і іші					

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自己	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А		多様化に伴い、内容再考の時期にきて いる。		
	に資する事業	コ、ピノようり守工催ず未	市評価	А	所見			
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより等	自己評価	А	所見			
理事業	の実施	- 127/24/14	市評価	А	所見			
	地域団体への支援の状	地域還元金等	自己評価	А	所見	地域交流室の活用も含めて協力内容を 探っていく。		
	況	地	市評価	А	所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			
自主事業			自己評価		所見			
事業			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用者の満足度を高め	鍵の受渡しを併設常駐の東市民	自己評価	В	所見	年度内に対応することができなかった。	
	るための取組	体育館指定管理者に委託	市評価	В	所見	体育館への委託をしなかった場合の対応についても併せて考えていただきたい。	
7			自己評価		所見		
その世界	1		市評価		所見		
他摄案内容等			自己評価		所見		
等	:		市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

6.全体評価 評価項目			※を除き、4段階評価LS:特に慢秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり」 評価・所見						
	計11111月日				ı	評価・所見			
	Ŧ	川用状況について	自己評価	A	所見	各部屋とも大きな増減は無く、安定した利用状況である。			
	7		市評価	A	所見	多目的室の稼働率が0.5%増、会議室の稼働率が1.2%の減、和室・実習室の稼働率が2.9%増となっている。利用人数が前年比4.2%増となっており、指標4項目中3項目が増加しているため。総合的にみてA判定とした。			
	収支状況について		自己評価	A	所見	鍵受け渡しの委託を検討していたが、本年度中は実現していない。 大きな修繕をしなかったため、繰越金が増加している。			
		A~C:3段階評価	市評価	A	所見	稼働率・利用人数の減少もあり、利用料金収入の減少があったが、ほぼすべての費目で支出が抑制でき、総支出額は予算対比97.2%となるなど、適正な執行が行われているためA評価とする。			
個別評価	利用者ニーズの		自己評価	В	所見	各部屋の温度(室温)対応に苦慮している。 ポータブルマイク、CDカセットデッキ、扇風機等の備品の貸出に応じている。			
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。			
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	空調も含め、体育館との調整を必要とする面もあると認識している。			
	運営状況について	価	市評価	A	所見	地震の影響による壁タイルの補修を行ったほか、軽微な修繕は自主的に 行っている。			
		指定管理事業•	自己評価	A	所見	体育館のスポーツフェスティバルと同日にコミセンまつりを開催し、多くの 来場を得ている。			
	自主事業等の評価		市評価	A	所見	地域団体への支援、地域行事への協賛のほか、コミセンまつりを開催するなど、地域コミュニティの醸成に努めた。			

0.主作計Ш								
評価項目				評 価・所 見				
総合評価	自己価	A	所見	管理運営については、概ね適正に執行できた。コミセンまつりの開催を通じ、地域コミュニティの醸成に取組んだ。受渡し業務の委託等も含めて、体育館指定管理者との連携をより密接に行う必要がある。				
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A		管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催や、コミセン祭りの開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、東コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。				

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

	·伯氏自垤有	施設	 设名			所管課名			
施設名等		豊川コミュニ	ティセンター			市民協働推進課			
施設所在地	茨木市藤の里二	丁目16番8号							
指定管理者	豊川コミュニ	ティセンター管理運営	含人	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	センターの利用化		とにより、地域	は活動の更なる		民の交流の機会の創設、コミュニティ 也域活動の拠点として、ふれあいのあ			
	敷地面積	1580 n	n^2	延床面	面積	1111 m²			
	竣工年月	平成18年4.	月1日	改修年	 月	_			
	主な実施事業	(1) コミュニティセンター (2) コミュニティセンター (3) コミュニティセンター (4) 前各号に掲げるもの	条の設置目的を達成するために必要な業務						
施設概要	主な自主事業	は自主事業 -							
	部屋∙設備		多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)						
	目的外使用	自動販売機設置(0.8 m²)						
	備考	併設施設:図書館分室、消防屯所							
	利用時間	午前9時から午後10時							
運営状況	定休日	12/28から1/4まで	・(ただし他に	ニ臨時休館の	場合あり)				
	年間利用日数	308							
	備考	大阪北部地震の指							
料金等		別用料金の有無		料/利用料金	全制	指定管理料の支払い			
गः। <u>गर ⊀</u> र		有料		利用料金制		有			
第5次	章	まちづくりを進めるための基盤							
総合計画	施策	6 地域コミュ	ニティを育み	地域自治を支	を 援する				
関連取組	取組	2 コミュニテ	ィ施設の整備						

2 利用状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	378	479	466	533	500	550
	多口的主约剂(1	用回数	稼働率	37.0%	47.0%	45.7%	58.5%	54.9%	60.4%
年	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	626	513	597	575	600	600
間	女戚主 の利用(2主)	147	稼働率	30.0%	25.0%	29.3%	31.7%	33.0%	33.0%
利用	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	712	714	761	790	800	800
用 数	の利用(3室)	147	稼働率	23.0%	23.0%	24.9%	29.0%	29.3%	29.3%
致	利用人数	実数	人数	31,053	32,016	27,261	30,214	30,000	30,000
	不可/11/八 級	大	稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
									_
			稼働率						

3.収支状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	2,359	2,191	2,334	4,439			4,054
			報償金	1,827	1,771	1,779	3,007	1,896	63.1%	2,516
			消耗品費	165	120	103	160	134	83.8%	240
			会議費	19	37	16	40	18	45.0%	30
			印刷製本費	0	11	0	10	6	60.0%	8
			光熱水費	76	74	70	80	67	83.8%	69
			修繕費	104	7	224	300	64	21.3%	300
			通信運搬費	105	103	93	100	105	105.0%	102
			備品費	0	0	0	0	0		280
		支出	研修費	16	14	0	20	0	0.0%	18
		Ŧ	その他雑費	38	30	34	92	11	12.0%	25
	t⊑		還付金	9	24	15	30	44	146.7%	0
	定		地域活動費	0	0	0	600	665	110.8%	440
指	指定管理		[うち地域還元金]	0	0	0	0	0		0
指定管理者	建業		手数料	0	0	0	0	91		0
理	務		使用料賃借料	0	0	0	0	31		26
者										
		収	総収入額	3,604	3,672	4,026	5,580	5,721	102.5%	6,643
			指定管理料	1,084	1,212	1,259	2,801	2,801	100.0%	2,892
			利用料収入(部屋)	914	942	1,082	835	1,032		851
			利用料収入(空調)	200	247	235	215	206	95.8%	201
		入	公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	0	0		0
			雑収入	63	74	50	60	54		50
			前年度繰越金	1,283	1,137	1,340	1,609	1,568	97.5%	2,589
			収入—支出	1,245	1,481	1,692	1,141			2,589
	自		総支出額	108	141	83	0	0		0
	自主事		総収入額	0	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	▲ 108	▲ 141	▲ 83	0	0		0
		【全	体】収入—支出	1,137	1,340	1,609	1,141	2,589	226.9%	2,589
			-t- =n	H27年度	H28年度	H29年度	=	H30年度		H31年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	1,084	6,360	6,443	8,242	9,342	113.3%	9,014
	₹	5	指定管理料	1,084	1,212	1,259	2,801		100.0%	2,892
	式 出	E E	光熱水費·委託 料等	0	5,148	5,184	5,441	6,541	120.2%	6,122
市			休業補償	0	0	0	0	96		
			総収入額	0	0	0	0			0
	ıl:	V	7,6,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7	·			<u> </u>			
	リ フ	χ								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

<u> </u>		, <u></u>			
現			H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	137/137 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現					
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	96 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H28年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	- / - 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
門扉が重く開閉しづらい	どのような改修ができるか、業者とも検討中である。
電話予約できたら良い	料金収受をもって受付完了となることから、電話での予約は難し い。
クーラーは無料で使えるようにしてほしい	検討委員会での検討事項とします。
きれいで使いやすかった	
冬、部屋が暖まりにくい	空調機器の調整で対応できるか確認する。

③アンケート実施結果

		ケート実施		<u> </u>						
	施調	没∙設備への満	足度	- tn	=					
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	,	■満足
1		現指定管理者	H30	134	90	38	6	0		■やや満足
					67%	28%	4%	0%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	91	55	33	3	0		
					60%	36%	3%	0%	0%	■■不満
		現指定管理者	H28	_	-	_	-	-	0,0	H28 H29 H30
	压子岩	≿н ғ÷ т .н. <i>+</i> -	13 14.	# = ⊓. /#	・の港口曲					
	 	輪場・駐車場な	८ ∖ 1ग ′			1	14 14 7 '#	 `++		口放电人业场
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	** • • • • • • • • • • • • • • • • • •
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ı	満足
2		現指定管理者	H30	136	95 70%	33	8	0	F00/	●やや満足
					70%	24%	6%	0%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	89	57	27	5 6%	0		
					64%	30%	0%	0%	0% -	■不満
		現指定管理者	H28	_	=	_	=	_		H28 H29 H30
	伭:	 員の対応への》	基足度							
			叫足及	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		四百百百姓物
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
				**	101	33	3	0		
3		現指定管理者	H30	137	74%	24%	2%	0%	50%	■やや満足
					63	23	4	0		■やや不満
		現指定管理者	H29	90	70%	26%	4%	0%		■不満
					-	-	-	-	0%	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	利	用時間帯への流	満足度			·	ı	1	<u> </u>	
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			区	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	満足
4		現指定管理者	H30	108	104	3	1	0		■やや満足
4		坑田灰官垤 伯	ПЗО	100	96%	3%	1%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	90	62	27	1	0		やや不満
		九川北日任日	1123	90	69%	30%	1%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28		_	_	-	_	U%	H28 H29 H30
										1120 1129 1130
	料金	金、減免条件へ	の満足							
			年	総同	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	回 答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ı	■満足
5		現指定管理者	H30	128	90	37	0	1		■やや満足
		,,e u · ± u			70%	29%	0%	1%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	88	49	35	4	0		
		- VIA C 11 - 1 1			56%	40%	5%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_	3,5	H28 H29 H30
										·

	予約	約方法(受付方	法など	<u>()</u> への	満足度					
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/	
			/X	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		現指定管理者	H30	129	85	37	7	0		■やや満足
		坑田足自垤旬	ПЗО	129	66%	29%	5%	0%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	90	53	35	2	0		
		300 C B C B	1120	30	59%	39%	2%	0%	0%	■ 不満
		現指定管理者	H28	_	-	_	-	_		H28 H29 H30
	安全	全・衛生面への	満足度							
			左	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
7		現指定管理者	H30	137	104	33	0	0		■やや満足
		机品处日生日	1100	101	76%	24%	0%	0%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	93	57	33	2	1		
					61%	35%	2%	1%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	-	-	-		H28 H29 H30
		- A - +	O #7 d		# D d					
	局图	齢者・障害者へ <mark>▼</mark>	の配慮							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
				~						
8		現指定管理者	H30		89	41	0	0		■やや満足
8		現指定管理者	H30	130	68%	32%	0	0	50%	
8		現指定管理者現指定管理者	H30		68% 55	32% 28	0%	0%	50%	■やや不満
8				130	68%	32%	0%	0%	50% 0%	

5.運営状況について ①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	計画書の作成・ 提出について	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
1	点検時期 H30.5	必要争項をもれなく記載し、年度 計画書を指定された日までに、市 へ提出する。				
	点検方法 書類確認	で定山りる。	市 評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		 		I 《A評価の場合は所見不要(任意)
	報告書の作成・	上次 チャンパー				
2	提出について	必要事項をもれなく記載し、定期 お生まな関係者でします15日以	自己 評価	А	所見	
2	提出時	報告書は四半期ごと月末15日以 内、事業報告書は年度末30日以				
	点検方法	内に、市へ提出する。	市 評価	А	所見	
	書類確認)				
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文	自己 評価	А	所見	
3	点検時期 年度末	書について、破棄されることなく、 他の業務に関する文書と分けて保				
	点検方法	存されている。	市	Α	所	
	書類確認	1	評価	1 1	見	
	点検項目	達成すべき水準			. ×	I (A評価の場合は所見不要(任意)
	利用許可について		自己評価	A	所見	
4	点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	рΤΙЩ		九	
	四半期ごと	用許可を行う。	市	_	所	
	点検方法		評価	Α	見	
	書類確認	キサナミキル			1 \1/2	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所名 T		(A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		- 評価∙所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
•	人員配置につい て	午前中の受付において、窓口混	自己評価	А	所見	
6	点検時期 四半期ごと 点検方法	雑、受付に支障のないよう配置する。	市評価	А	所見	
	現地確認	1	μΤΎЩ		尤	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	1 ×	: (A評価の場合は所見不要(任意)
	研修の実施について		自己評価	А	所見	
7	点検時期 年度末	受付事務について、手引きを基に研修を行う。	市	Δ.	所	
	点検方法 書類確認		評価	А	見	

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		設備の維持管理		自己		所	
		について	施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見	
	8		微なときは自身で対応し、場合に				
		点検方法	より市に報告して対応する。	市	Α	所	
		現地確認	1	評価	Λ	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		清掃·衛生管理		自己		所	
	•	について	清掃業者の実施状況を確認する	評価	Α	見	
	9	点検時期 随時	ほか、利用後の利用者による清掃 の確認、気が付いたところの清掃				
		点検方法	を行う。	市	Α	所	
		現地確認	1	評価	11	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務		自己		所	
		委託について	第三者への委託について、市の承	評価	Α	見	
	10	***************************************	認を得ているとともに、業者選考 は、経費節減やサービス向上に配				
		年度末 点検方法	は、経貨即例でサービス同上に配 慮した方法で選考されている。	市	Λ	所	
		書類確認		評価	Α	見	
		点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	. ×	I (A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい	~~~				
		て	(地の豆)(か))) - コハナに	自己評価	Α	所見	
	11	***************************************	鍵の受渡しについて、記録を取る、 最終退出者による施錠の記録	нііш		76	
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市		所	
共		点検方法		評価	Α	見	
通		書類確認					
百		1 占烩竹日	┃ 達成オズキル海		亚海 。 能 目		(人評価の担合け配目不悪(任音)
項目		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. *	· A評価の場合は所見不要(任意)
		原検項目 緊急時対策、安全 管理について①		自己		所	A評価の場合は所見不要(任意)
	12	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及		評価·所見 A		A評価の場合は所見不要(任意)
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	A評価の場合は所見不要(任意)
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及	自己		所	A評価の場合は所見不要(任意)
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評市評価	A A	所見 所見	
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自評市評価	A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意)
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自武師市無評価	A A	所見 所見 ※	
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意)
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導
		緊急時ででは、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市評 自	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導
		緊急時ででは、安全管理についてでは、安全管理についてでは、安全を管理については、	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導
	13	緊急時ででです。 原理についてでする。 原理についてでする。 原度を表する。 原理に対する。 原理に対する。 原理に対する。 原理に対する。 原理に対する。 原理に対する。 には検施方は、 のでは、 には検・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導
	13	緊急理について 点検ででは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導
	13	緊急時には 原理には 原理には 原性を 原性を 原性を 原性を 原性を 原性を 原性の 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を 原体を	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導 (A評価の場合は所見不要(任意)
	13	緊急理に付 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導
	13	緊急理に 原時に 原時に 原体類検 を理点を を理点を を理点を を理点を を理点を を理点を をでする をでする をでする には、 をでする には、 をでする には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価	A A 評価・所見 B A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導 (A評価の場合は所見不要(任意)
	13	緊急理に付 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市評 自評 市評	A A 評価·所見 B A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導 (A評価の場合は所見不要(任意)
	13	緊急理に付ける 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には 原本には のないに のない のないに のない のないに のない のないに のない のない のない のない のない のない のない のない	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 日評	A A 評価・所見 B A A 評価・所見	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導 (A評価の場合は所見不要(任意)
	13	緊急理に 原時に 原時に に検して に検して に検して には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市研 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 こ一面 一一百一一 一一一 一一百一一 一一一 一一	A A 評価・所見 B A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導 (A評価の場合は所見不要(任意)
	13	緊管理 点 は 対 の は 所 は 所 は 所 は 所 は 所 は 所 は 所 が の は 所 が の は 所 が の は 所 が の は 所 が の は 所 が の は 所 が の は 所 が の は 所 が の は 所 が の は の は の は の は の は の は の は の は の は の	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市面に関連を変換している。 大水・	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 日評	A A 評価·所見 A A 評価·所見 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 訓練を実施していない 消防計画に基づき防火訓練を実施する よう指導 (A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	たけせい たい 注		======================================	1 \	(人気はの担人はず日で悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17	点検時期		評価		見	
' '	- W(1×±1) ×1	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Λ	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19		の、施錠やセキュリティに関する取				
	随時 点検方法	組が実施されている。	市	Λ	所	
	現地確認		評価	Α	見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価∙所見	×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	足級グーでホー		17 IM 771 71		
	について②		自己	А	所	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に	評価	1 1	見	
	年度末	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。			-r	
	点検方法	こではなっているのでです。	市 評価	Α	所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己		所	
	T	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	***************************************	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、聯員が理				
	随時	害者対応等)について、職員が理解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング	771 - 51 - 50	評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		上 評価·所見		 (A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	建成すべご小午		דל ולז⁻ ושו־דם		ハロ
	環境への配慮に ついて		自己	А	所	
22	· -	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	<i>1</i> 1	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。	,			
	点検方法	'ఎం	市 評価	Α	所見	
	書類確認		計判Щ		兄	
		1				i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	1 ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		苦情処理に関す る事務について	芝桂・亜切がもった担合 盗切わ	自己評価	А	所見	
	23	***************************************	苦情・要望があった場合、適切な 対応を行い、内容及び措置状況を・ 年次事業報告書に記載する。			-	
		随時及び年度末		市	Δ.	所	
				評価	А	見	
		直 類唯認 点検項目	達成すべき水準		 	 .×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
独		広報活動の充実	足成り で 小牛			<u> </u>	(福) 画 (3) 为 (1) (4) 为 (1) 数 (1) 数 (1)
自		について	広報活動を充実させて利用者人	自己評価	В		特に認知度を高める活動を行わなかっ た。
設定	24	点検時期		н і іші			700
項		年度末	数の増加に努める。	市		긂	
目		点検方法		評価	В	所見	積極的な広報活動を期待。
		ヒアリング		F 1 1004			
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		施設稼働率の向 上について		自己評価	В		特に認知度を高める活動を行わなかった。
	25	点検時期	広報活動や事業実施により、施設 の認知度を高め、利用者数の増加	町町		九	
		年度末	を図る。	市		ᇙ	とスキレナルダ竿の車業でに喋れるの
		点検方法		評価	Α		ふるさと文化祭等の事業で近隣からの 人を集めている。
		書類確認		H I III			7 (3)

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自己	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	S	所見	公民館と共同で「ふるさと文化祭」と題し 11月第3日曜日に開催。		
	に資する事業	コートレンムプリサ工作事本	市評価	А	所見			
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより	自己評価	А		まちづくり協議会の広報誌に共同で執 筆。		
理事業	の実施		市評価	А	所見			
	地域団体への支援の状	地域団体への支援	自己評価	А		音響機器を運動会等の地域行事に貸し 出すなど支援を行った。		
	況	和观山中 **/人版	市評価	А	所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			
自主事業			自己評価		所見			
事業			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	利用者の満足度を高め	特に工夫をしている点	自己評価	А		毎月1回受付担当者会議を開き、問題 点の共通理解を図っている。		
	るための取組	☆に上人をして 公示	市評価	А	所見			
7			自己評価		所見			
その他提)]		市評価		所見			
他摄案内容等	E		自己評価		所見			
等			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

<u>6.∃</u>	注体		※を除	さ、4月	が	両[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]
		評価項目				評価・所見
	.	11用状況について	自己評価	S	所見	稼働率が前年を大きく上回った。定期利用が増えた。音楽関連の和太鼓等の団体が特に多くなり、多目的室の稼働が特に増えた。
	7	JANACIE JO	市評価	S	所見	多目的室の稼働率が12.8%、会議室の稼働率が2.4%、和室・実習室の稼働率は4.1%、利用人数が前年比10.8%といずれも増加し、うち2種類の指標が10%を超える伸びを見せた。休館期間があった中、大きな伸びがあったことからS判定とした。
	4)	又支状況について	自己評価	В	所見	当初予定していた鍵の受渡しと夜間の施錠確認見回りができなかった。また、多目的室の修理が次年度にずれこんだため、余剰金が発生した。
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	稼働率の上昇に比して利用料金収入は休館の影響もあり、大きな伸びとはならなかった。支出もほとんどの費目で抑制できたなど、適正な執行が行われているためA評価とする。
個別評価		利用者ニーズの	自己評価	S	所見	外国人利用者が多いので、文化の違いからトラブルになったことがあったが、英語での施設案内と利用の決まりを独自に作成した。
		握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	施設設備に故障や修繕の必要が生じたとき、市民協働推進課と連携して速やかに対応した。
	運営状況	価	市評価	A	所見	地震によりエレベーターが故障し、部品の手配の関係で復旧まで2か月を要した。台風による被害で門扉を修繕、その他軽微な修繕を自主的に実施した。
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	ふるさと文化祭(コミセンまつり事業)を開催し、地域コミュニティの醸成を 図った。
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	地域行事(ふるさと文化祭)を地域団体との共催で開催するなど、地域コミュニティの醸成に努めた。

0. 土 体 計 ៕	ᄽᆫᆙᅏ	C 1 44		WLO:付に後方 A:及灯 D:粒似な味起のり C:里人な问起のり」
評価項目				評 価・ 所 見
総合評価	自評価	A	所見	管理運営にてういては概ね適正に執行できた。ふるさと文化祭(コミセンまつり)を公民館と共同で開催したり、まちづくり協議会活動に積極的に関わり、地域コミュニティの形成及び醸成にも取り組んだ。収支状況も概ね良好である。以上のことから、コミュニティセンターの指定管理者として適切な管理運営を行っていると判断する。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A		管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域行事の共催・開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、豊川コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	·伯尼日垤包	,	施設名				所管課名		
他故有守		彩都	『西コミュニティ	ィセンター			市民協働推進課		
施設所在地	茨木市彩都あさ	ぎ一丁目3番	番4号						
指定管理者	彩都西コミュニ	ニティセンタ	一管理運営委	· 員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日		
設置目的 及び 選定理由		足進などに耳	取り組むことに	より、地域	成活動の更な		民の交流の機会の創設、コミュニティ 也域活動の拠点として、ふれあいのあ		
	敷地面積		1497 m²		延床	面積	980 m²		
	竣工年月	平	成24年4月1	目	改修:	年月	_		
	主な実施事業	(2) コミュニ (3) コミュニ	ティセンターの利, ティセンターの利, ティセンターの管: に掲げるもののほ	用に係る利用 理に関する	用料金の徴収に 業務		条の設置目的を達成するために必要な業務		
施設概要	主な自主事業	_							
	部屋∙設備		多目的室(1室)、会議室(3室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)						
	目的外使用	自動販売	も機設置(0.8 1	m²)					
	備考	併設施記	设:図書館分室	Ĕ					
	利用時間	, ,,,,	から午後10時						
運営状況	定休日	12/28カュ	ら1/4まで(た	とだし他に	こ臨時休館の	場合あり)			
	年間利用日数	331							
	備考	大阪北部	部地震のため6	6/18から6	5/21まで4日	間休館			
料金等		川用料金の	有無		料/利用料:	金制	指定管理料の支払い		
41777.41		有料			利用料金制		有		
第5次	章		まちづくりを進						
総合計画	施策	6	地域コミュニラ	ティを育み	地域自治を	支援する			
関連取組	取組	2	コミュニティ施	設の整備	İ				

2 利用状況について

	1713 17 (7) 01 0			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H304	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	757	781	687	635	700	700
	多口的主办例	用回数	稼働率	74.0%	78.0%	68.2%	64.2%	70.8%	70.8%
左	会議室の利用(3室H29	日上	利用回数	1,231	1,391	1,091	1,071	1,200	1,200
年間	から2室)	1	稼働率	39.0%	46.0%	54.1%	54.1%	60.7%	60.7%
利	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	264	361	259	266	300	300
用数	の利用(2室)	1	稼働率	13.0%	18.0%	12.8%	13.4%	15.2%	15.2%
	利用人数	実数	人数	30,434	30,738	27,726	27,347	30,000	27,347
	和/11/7数	犬妖	稼働率	_	_	_	_	-	_
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	6,204	4,628	2,686	5,721		83.2%	5,366
			報償金	4,669	2,007	1,688	3,696	3,304	89.4%	3,330
			消耗品費	99	470	160	240	190	79.2%	240
			会議費	78	11	9	36	30	83.3%	36
			印刷製本費	16	18	17	23	12	52.2%	17
			光熱水費	60	55	54	64	56	87.5%	59
			修繕費	157	36	100	300	237	79.0%	300
			通信運搬費	106	111	114	98	120	122.4%	136
			備品費	787	1,528	237	100	0	0.0%	280
		支出	研修費	20	4	4	29	3	10.3%	23
		ш	その他雑費	194	250	274	295	116	39.3%	270
	+15		還付金	18	138	29	30	37	123.3%	40
	定		地域活動費	0	0	0	810	547	67.5%	490
指	指定管理		[うち地域還元金]				[110]	[110]		[10]
指定管理者	業		使用料賃借料	0	0	0	0	29		60
理	務		手数料	0	0	0	0	78		85
者										
	_		総収入額	11,107	8,803	7,260	9,712	9,467	97.5%	9,876
			指定管理料	1,603	1,993	2,232	3,786	3,786	100.0%	3,432
			利用料収入(部屋)	1,150	1,150	1,046	1,035	939		1,038
		収	利用料収入(空調)	231	296	282	239	247	103.3%	235
		入	公民館負担金	3,182	538	215	0	0		0
			事業収入	0	0	0	70	101		100
			雑収入	1,137	367	0	342	154	45.0%	363
			前年度繰越金	3,804	4,459	3,485	4,240	4,240	100.0%	4,708
			収入—支出	4,903	4,175	4,574	3,991	4,708	118.0%	4,510
	自主		総支出額	544	690	406	0	0		0
	主事		総収入額	100	0	72	0	0		0
	業		収入—支出	▲ 444	▲ 690	▲ 334	0	0		0
		【全	体】収入—支出	4,459	3,485	4,240	3,991	4,708	118.0%	4,510
			. 	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	1,603	6,028	8,331	11,024	8,214	74.5%	8,297
	₹	5	指定管理料	1,603	1,993	2,232	3,786		100.0%	3,432
	支 出	Ė	光熱水費·委託 料等	0	4,035	6,099	7,238	4,428	61.2%	4,865
市			休業補償	0	0	0	0	11		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	ılı	V								
	ル フ	ĵ								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

			H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	6/100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	86 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H28年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	-/-枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望と対応	対応
室利用の開始時間終了時間の検討が必要	コミュニティセンター全体の課題として検討の必要があると考え る。
倉庫の面積が少ない	基本的に利用者の私物の預かりは行わない。
2階会議室の利用方法は再検討が必要	必要に応じ検討する。
決まりが厳しすぎて良いサービスを提供できていない	利用の実情を鑑みルールを設定しているが、その意義を丁寧に 説明する。
責任者から他を使ってくださいと言われるなどした。	ルールを十分に説明して理解を得る。
市民が心地よく使える施設になってほしい	今後とも努力する。

③アンケート実施結果

		<u>/ケート実施</u>		<u> </u>						
	施	没∙設備への満	足度	Lin						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
1		現指定管理者	H30	6	2	1	3	0		■やや満足
					33%	17%	50%	0%	50%	■やや不満
		現指定管理者	H29	82	51	27	4	0		
					62%	33%	5%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	_	-	-	0,0	H28 H29 H30
	医子术	 論場・駐車場な	」 は /+:	±±≘n/±	への 港口 由					
	尚土	州场・紅牛场は	<u>C √ 111 ′</u>	常級1/#	満足	ı	ムムを決	不 洪		回效割合推移
			年	回	回答数 回答数	やや満足 回答数	やや不満回答数	不満		回答割合推移
			度	答	回答數	回答割合	回答割合	回答数 回答割合	100% -	- `# □
				数					·	■満足
2		現指定管理者	H30	6	1 17%	67%	1 17%	0	50% -	■やや満足
					22	33	22	7	JU% -	やや不満
		現指定管理者	H29	84	26%	39%	26%	8%		
					20% -	39%	∠U70 —	- 8%	0% -	■不満
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	係	<u>L</u> 員の対応へのネ	基足度							
	IVN 3	2007/10/10/10/1	H / L / X	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
					1	0	0	5	ı	
3		現指定管理者	H30	6	17%	0%	0%	83%	50%	■やや満足
					52	21	7	3		■やや不満
		現指定管理者	H29	83	63%	25%	8%	4%	201	■不満
		可长点然四大			_	-	-	-	0%	1120 1120 1120
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	利	用時間帯への流	満足度							
			<i>j</i>	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			<i>~</i>	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
4		現指定管理者	H30	6	2	3	1	0		●やや満足
7		-7011/C E-72-1	1100		33%	50%	17%	0%	50%	
		現指定管理者	H29	80	47	29	4	0		●やや不満
		MHK B-1 B	0		59%	36%	5%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_	070	H28 H29 H30
	10.1									
	料:	金、減免条件へ	の満足		** -	16 16 44	16.16.	- 14t		Control A 14.75
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
5		現指定管理者	H30	6	5	1	0	0	E00/	■やや満足
					83%	17%	0%	0%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	83	50	25	6	2		
					60%	30%	7%	2%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	_	_	_		H28 H29 H30

	77	約方法(受付方	法など	·)への	満足度					
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			/2	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		現指定管理者	H30	6	1	0	0	5	ı	■やや満足
		坑田足官垤旬	пзо	0	17%	0%	0%	83%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	84	41	27	13	3		
		が旧た日至日	1120	01	49%	32%	15%	4%	0%	■ 不満
		現指定管理者	H28	_	-	-	-	_		H28 H29 H30
	Ш									
	安: 	全・衛生面への	満足度							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070	■満足
7		現指定管理者	H30	6	6	0	0	0		■やや満足
		9000000000	1100	Ů	100%	0%	0%	0%	50%	●やや不満
		現指定管理者	H29	84	60	24	0	0		
					71%	29%	0%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	-	_	-		H28 H29 H30
	- t			- ₹	- * 兄 库	-	-			H28 H29 H30
	高齫	現指定管理者				<u>-</u>				
	高簡		·の配慮 年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		H28 H29 H30 回答割合推移
	高		の配慮	総回答	満足 回答数	回答数	回答数	回答数	100%	回答割合推移
	官		·の配慮 年	総回	満足 回答数 回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	回答割合推移 ■満足
8	记		·の配慮 年	総回答	満足 回答数 回答割合 0	回答数 回答割合	回答數 回答割合	回答割合		回答割合推移
8	记	齢者・障害者へ	の配慮 年度	総回答数	満足 回答数 回答割合 0 0%	回答数 回答割合 6 100%	回答数 回答割合 0 0%	回答数 回答割合 0 0%	100%	回答割合推移 ■満足
8	高	齢者・障害者へ	の配慮 年度	総回答数	満足 回答数 回答割合 0 0% 44	回答数 回答割合 6 100% 34	回答数 回答割合 0 0% 3	回答数 回答割合 0 0% 0		回答割合推移 満足 やや満足 やや不満
8		給者・障害者へ 現指定管理者	の配慮 年 度 H30	総回答数	満足 回答数 回答割合 0 0%	回答数 回答割合 6 100%	回答数 回答割合 0 0%	回答数 回答割合 0 0%		回答割合推移 ■満足 ●やや満足

5.運営状況について

①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

書の作成・ に 検明 H30.5 点検 所で 点検 所で 点検 での に 検出方 認 点検 でい に 検出方 認 点検 での に 検 に 検 に は 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 の の の り の り の に も た も と た に も た に も に も に も に も に も に も に も に も	 時期 心要事項をもれなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出する。 方法 確認 連成すべき水準 が作成・いて 必要事項をもれなく記載し、定期時期 報告書は四半期ごと月末15日以出時 内、事業報告書は年度末30日以内、事業報告書は4日 	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※	
H30.5 点検方法 書類確認 点検項目 書の作成・ に検時に に検時時 法検方法 書類確認	0.5 計画書を指定された日までに、市へ提出する。 方法 確認 項目 達成すべき水準 0たで 必要事項をもれなく記載し、定期報告書は四半期ごと月末15日以出時期報告書は年度末30日以出時 出時 内、事業報告書は年度末30日以出時	評価 自己		見	
点検項目 書の作成・ について 点検時期 提出時 点検方法 書類確認	項目達成すべき水準O作成・ Oいて必要事項をもれなく記載し、定期時期報告書は四半期ごと月末15日以出時内、事業報告書は年度末30日以	自己	評価・所見	. ×	
書の作成・ について 点検時期 提出時 点検方法 書類確認	O作成・ OUVT 必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は四半期ごと月末15日以 内、事業報告書は年度末30日以	自己	T		 A評価の場合は所見不要(任意)
について 点検時期 提出時 点検方法 書類確認	いて 必要事項をもれなく記載し、定期 時期 報告書は四半期ごと月末15日以 出時 内、事業報告書は年度末30日以				A計画の場合は別先小安(任息)
提出時 点検方法 書類確認	出時 内、事業報告書は年度末30日以		А	所見	
		市評価	А	所見	
点 模垻日					
0 k/c rm :			評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
の管理につ 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文	自己評価	А	所見	
年度末 点検方法	度末 他の業務に関する文書と分けて保 方法 存されている。	市評価	А	所見	
書類確認					L
点検項目			評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
許可につい 点検時期		自己評価	А	所見	
ポース である できる できる できます できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	明ごと用許可を行う。	市	А	所	
*************************************		評価	Λ	見	
点検項目			評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
事務につい	別につい	自己評価	А	所見	
3半期ごと 点検方法 書類確認	朝ごと 適切な処理が行われている。 方法	市評価	А	所見	
点検項目			評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
配置につい	につい 午前中の受付において、窓口混	自己評価	А	所見	
点検時期	朝ごと 方法 雑、受付に文障のないよう配置する。	市評価	А	所見	
点検時期 3半期ごと 点検方法 19地確認	·		李価•前月	×	 A評価の場合は所見不要(任意)
3半期ごと 点検方法 現地確認		自己	A	所	,且,何以为自16777元(文(任心)
1半期ごと 点検方法	美施につ	H I IIII			ì
3半 点検	ì	達項目 達成すべき水準 実施につ	達項目 達成すべき水準 実施につ 自己 評価	連項目 達成すべき水準 評価・所見 実施につ 自己 評価 A	項目 達成すべき水準 評価・所見 ※ 実施につ _{自己}

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		設備の維持管理		自己		所	
		について	施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見	
	8	点検時期 随時	微なときは自身で対応し、場合に				
		点検方法	より市に報告して対応する。	市	Α	所	
		現地確認		評価	Λ	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. *	(A評価の場合は所見不要(任意)
		清掃•衛生管理		自己		所	
		について	清掃業者の実施状況を確認する	評価	Α	見	
	9	点検時期 随時	ほか、利用後の利用者による清掃 の確認、気が付いたところの清掃				
		点検方法	を行う。	市	Α	所	
		現地確認		評価	11	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務		自己		所	
		委託について	第三者への委託について、市の承	評価	Α	見	
	10	***************************************	認を得ているとともに、業者選考				
		年度末 点検方法	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市		所	
		書類確認		評価	Α	見	
		点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	<u> </u>	L 《A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい					
		て	焼の平海 にっして 割付た時	自己評価	Α	所見	
	11	***************************************	鍵の受渡しについて、記録を取 る、最終退出者による施錠の記録	н г ры		/-	
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市	Λ	所	
共通		点検方法 書類確認		評価	Α	見	
項		点検項目	達成すべき水準		<u>. </u>	. ×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
		W 124 24 H	達成すべき水準				
目		緊急時対策、安全		<i>-</i>			
目		管理について①	取 与 時対策に関するラー。アル及	自己評価	А	所	
目	12	管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価			
目	12	管理について① 点検時期 年度初め		評価 市	A	所	
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	び緊急時連絡網を整備し、職員周	評価		所見	
目	12	管理について① 点検時期 年度初め	び緊急時連絡網を整備し、職員周	市評価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
目	12	管理について①	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	市評価	A A	所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	市評価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市 評価 自己	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所	:A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	下評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検対策、安全管理について② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。	平 自 市価 己価 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	
目		管理について① 点検時期 年度 初め 点検方法 書換 策大記 書換 策、安全 管理について② 点検施方は 実検施時 点検確項 点検確項 属側について	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	市 市 一 一 一 一 市 一 一 一 市 一 一 一 市 一 一 一 市 一	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	
目	13	管理について① 点検時期 年度 年度 有検	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	評 市 自評 市 自評 市 日 日 日	A A 評価・所見 A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	
目	13	管理について① 点検時期 年度 年度 村 本 長校 時初 本 会校 項 日 東 会校 項 日 日 ま 日 ま 会校 年 日 ま 日 ま 会校 日 日	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	平 自 市価 己価 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	
目	13	管理について① 点検時期 年度 検 時初 お	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	評自評市評自評市評目評市価己価市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 は は 点 は ら は は は は は は は は	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	評 自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	
目	13	管理について① 点検時期 年度 検 時初 お	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令	評 自評 市評 自評 市評 自 古 市価 己価 市価 己	A A 評価·所見 A A	所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	評 自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価・所見 A A 評価・所見 A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 は は は は	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び応行令 茨木市個人情報保護条例	評 自評 市評 自評 市評 自 古 市価 己価 市価 己	A A 評価·所見 A A 評価·所見 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則	評 申評 自評 申評 自評 申評 自評	A A 評価・所見 A A 評価・所見 A 評価・所見	所見	《A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			1-	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
-	選択してください	キャナッキル 佐			1 \	(人気はの担人はぎ見て悪/なき)
	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17	点検時期		評価		見	
''	点快时 初	-				
	 点検方法		市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準			×	 A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇					
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期		計៕		兄	
	_	_	+		÷	
	点検方法		市 評価		所見	
	選択してください				,	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己		所	
	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	Α	見	
19	***************************************	の、施錠やセキュリティに関する取				
	随時	組が実施されている。	市		所	
	点検方法		評価	Α	見	
	現地確認	さけナミモル 海				(A証法の担合は記目を悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		計画。別分	. ^	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護 について②		自己	Α	所	
20		個人情報取扱について、協定書に	評価	Λ	見	
-"	年度末	記載の内容について理解し、職員				
	点検方法	と意識の共有が図られている。	市	Α	所	
	ヒアリング		評価	7 1	見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	· A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		占三		류드	
	て	人権尊重の考え方について、施設	自己評価	Α	所見	
21		において特に配慮すべき人権(障	н і інц		70	
	随時	害者対応等)について、職員が理	市		所	
	点検方法	解している。	評価	Α	見	
	ヒアリング	\ 		== /== == ==		(A-5-10-0-18-A-1-1-5-0-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に ついて		自己	Δ.	所	
00		エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	А	見	
22	点検時期 四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す				
	点検方法	る。	市	Λ	所	
			評価	А	見	
	百块唯祕	l				

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	00	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見			
	23	随時及び年度末 点検方法	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市 評価	В	所見	苦情が市に持ち込まれることがあった。		
	H	書類確認 点検項目	達成すべき水準		┃ 評価·所見	. *	(A評価の場合は所見不要(任意)		
独自		広報活動の充実 について		自己評価	А	所見			
設定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人	нііш		الر			
項	į	年度末	数の増加に努める。	市評価	А	所			
		上アリング				見			
		点検項目	達成すべき水準						
		施設稼働率の向上について		自己評価	А	所見			
	25	***************************************	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	рт іш		96			
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。		А	所見			

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見		
	に資する事業	コミピンまつり寺土惟事未	市評価	А	所見		
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより	自己評価	А	所見		
理事業	の実施	1 (2) (2 %)	市評価	А	所見		
	地域団体への支援の状	地域還元金	自己評価	А	所見		
	況		市評価	А	所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		
自主事業			自己評価		所見		
事業			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	利用者の満足度を高め	地域の実情に応じたルール作り	自己評価	А	所見			
	るための取組	地域の美情に応じたアール作り	市評価	А	所見	ルールを作る際に、利用者に対する十分な説明と理解を得ることが必要である。		
7			自己評価		所見			
の			市評価		所見			
他提案内容等			自己評価		所見			
等			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

0.3	1年記		※を除き、4段階評価LS:特に慢秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり」							
	i	評価項目				評価・所見				
	利	用状況について	自己評価	A	所見	利用人数・稼働率ともに概ね前年並みの実績を残した。				
	7	MINORIC 20°C	市評価	A	所見	多目的室の稼働率が-4.0%、会議室の稼働率は+-0%、利用人数が前年 比-1.3%と減少したが、和室・実習室の稼働率は0.6%増加した。4つの評 価指標のうち2つが減少しているが微減でありA判定とした。				
	収	支状況について	自己評価	A	所見	収支共に概ね予算通りに執行でき、過大な剰余金や差損も生じなかっ た。				
		Å~C:3段階評価	市評価	A	所見	稼働率・利用人数の減少もあり、利用料金収入の減少があった。ほとんどの費目が抑制できたなど、適正な執行が行われているためA評価とする。				
個別評価	Ŧ	利用者ニーズの		A	所見	まち協HPに予約状況を開示し、利用者の利便性向上を行った。				
	把抗	屋と対応について	市評価	В	所見	アンケートの回収数が予定数(100件)の1/3に満たなかった。また、回答を直接市に持ち込む利用者があったなど、実施方法に再考の必要がある。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	施設設備に故障や修繕の必要が生じたとき、市民協働推進課と連携して速やかに対応した。				
	運営状況_	価	市評価	A	所見	台風による近隣マンションからの飛来物で屋根が損傷したため、修繕を行ったほか、印刷機の修理など軽微な修繕を自主的に行った。				
	流について	指定管理事業・ 自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コミセンまつりやウィンターコンサートを開催し、地域コミュニティの醸成を 図った。				
			市評価	A	所見	地域団体への支援、地域行事への協賛のほか、コミセン祭りを開催するなど、地域コミュニティの醸成に努めた。				

0.王14計1111	次を除さ、4技陷評価[5:特に愛労 A:良好 B:軽悩な課題のり C:里人な問題のり]						
評価項目				評 価・所 見			
総合評価	自己価	A	所見	管理運営に関しては、概ね適正に執行できた。コミセンまつり・ウィンターコンサートを開催し、彩都夏まつりへの協力など地域コミュニティの形成及び醸成にも取り組んだ。収支状況も概ね良好であった。以上のことからコミュニティセンターの指定管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。			
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催や、コミセン祭りの開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好である。 より良い管理運営のため、ルールを設けることは法令や協定を逸脱しない範囲で、実施されるべきであるとは考えるが、実施にあたっては利用者に十分な周知を行い、意見を取り入れるなど、一定の理解を得たうえで実施する必要がある。			

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

1 施設及ひ		3/2/10	. 50 - 0	- 施設	:名			所管課名		
施設名等			Ξ	島コミュニラ	ティセンター			市民協働推進課		
施設所在地	茨木市	西河原二丁	·目7番1	2号						
指定管理者	三島	島コミュニテ	ィセンタ・	一管理運営	委員会	指定期間	平成30	30年4月1日~令和3年3月31日		
設置目的 及び 選定理由	地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点として、ふれあいのある豊かな地域社会の創造の場としての活用が期待されるため。									
	敷均	也面積		830 m²		延床	面積	1051 m²		
	竣コ	C年月	日	3和54年3月	31日	改修:	年月	_		
	主な事	 	(2) コミュニ (3) コミュニ	1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 3) コミュニティセンターの管理に関する業務 4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業績						
施設概要	主な自	自主事業	_							
	部屋	聲∙設備		室(1室)、会 (1室)、事務		、和室(1室)				
	目的	外使用	自動販	売機設置(1	l.6㎡)、通信	㎡)、通信ケーブル(0.14㎡)、電柱(1本)				
	仿	構考	_							
		用時間	午前9時から午後10時							
運営状況		休日	12/28カ	ら1/4まで	/4まで(ただし他に臨時休館の場合あり)					
		引用日数	350日							
		備考			定避難所で	あったため、	6/18から6/2	27まで10日間休館		
料金等	使	用料/利用	用料金の	有無	使用	料/利用料金	金制	指定管理料の支払い		
रा भ च		有	料	利用料金制 有						
第5次	章	7		まちづくりる	を進めるため	の基盤				
総合計画	施策	6		地域コミュ	ニティを育み	*地域自治を	支援する			
関連取組	取組	2		コミュニティ	r施設の整備	Ħ				

2 利用状況について

	1713 17(7)01 = 20			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	632	640	664	754	650	450
	多日的主约40/11	用回数	稼働率	60.0%	60.0%	62.7%	71.8%	61.9%	65.2%
年	会議室の利用(5室)	同上	利用回数	1,025	938	1,095	1,370	1,000	650
間	会議室の利用(5至)	記上	稼働率	19.0%	18.0%	20.6%	26.1%	19.0%	18.6%
利用	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	209	179	196	111	200	120
用 数	の利用(2室)	147	稼働率	10.0%	8.0%	9.2%	5.3%	9.5%	8.6%
致	利用人数	実数	人数	24,368	26,594	32,225	28,315	30,000	20,000
	州川八 級	大	稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

		<u> </u>	<i>7</i> 610 20 ° C	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	:	見指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	2,441	2,536	2,498	3,668	2,925		4,039
			報償金	1,456	1,429	1,476	1,758	1,670		2,103
			消耗品費	114	79	102	150	132		240
			会議費	20	3	20	20	35		13
			印刷製本費	0	8	30	50	7		44
			光熱水費	175	176	176	200	221		165
			修繕費	413	273	161	200	0		300
			通信運搬費	44	38	37	100	58		45
			備品費	34	379	318	100	47	47.0%	280
		支	研修費	7	313 Λ	7	100	4		200
		出	その他雑費	174	134	152	170	0	0.0%	54
			還付金	114			20	22	110.0%	
	指中			4	13	19				CE1
指	指定管理業		地域活動費	0	0	U	890	590	66.3%	651
定	理		[うち地域還元金]				[300]	[300]		[300]
指定管理者	养 務		使用料賃借料	0	0	0	0	139		138
者										
			総収入額	5,779	5,649	5,674	6,722	6,810		7,924
			指定管理料	1,402	1,500	1,523	2,694	2,694		2,514
			利用料収入(部屋)	1,199	1,071	1,094	1,100	1,180	107.3%	968
		収	利用料収入(空調)	165	178	427	400	455		238
		入	公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	0	0		0
			雑収入	290	365	49	100	52	52.0%	259
			前年度繰越金	2,663	2,475	2,521	2,368	2,369	100.0%	3,885
			収入—支出	3,338	3,113	3,176	3,054	3,885	127.2%	3,885
	自主		総支出額	863	592	817	0	0		0
	事		総収入額	0	0	9	0	0		0
	業		収入—支出	▲ 863	▲ 592	▲ 808	0	0		0
		【全	体】収入—支出	2,475	2,521	2,368	3,054	3,885	127.2%	3,885
			内訳	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	予算額	H30年度 決算額	執行率	H31年度 予算額
			総支出額	1,402	6,749	9,514	7,429	6,874		7,484
	_	L	指定管理料	1,402	1,500	,523	2,694	2,694		2,514
	3 E	支 出	光熱水費·委託 料等	0	5,249	7,991	4,735	4,180		4,970
市			料等 休業補償	0	0,210	1,001	0	32	50.5%	1,010
				0	0	0	0	0		0
		_	総収入額	U	U	0	U	U		U
	4	又 入								
		入								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

	16 思光》为6 连扒。		H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	82/100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	114 / 120 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H28年度		
指 定	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	-/-枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件

意見·要望	対応
冷暖房費は利用料金に含め時間制は廃すべき	従来通りコイン方式を継続する
受付員は一日中在室願いたい	受付員配置時間を12時30分まで延長している
コミセン利用者は駐車料金を廃止し、他の利用者は認めないこと	西河原公園の駐車場でもあるので。従来通りの対応となります。
午前中に鍵の受け取りができない場合が多いので利用しに くい	午前中に取りに来ていただけるよう、引き続きお願いする。
駐車場が満車のことが多い(コミセン利用者以外で埋まる)	近隣の工事車両が利用していたため混雑していたが、現在は解 消している。
トイレの洋式化を希望する	大規模改修時に洋式化及び多目的トイレの設置を予定。

③アンケート実施結果

		/ケート実施		<u> </u>							
	施訓	没∙設備への満	足度	w	=						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%		
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	i	■満足	
1		現指定管理者	H30	80	32	38	10	0	500/	■やや満足	
					40%	48%	13%	0%	50%	●やや不満	
		現指定管理者	H29	115	36 31%	58 50%	17 15%	3%			
					31%	00%	15%	3%	0%	■不満	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30	
	駐車	<u> </u> 論場・駐車場な	<u>し</u> ど、付	上 帯設備	i への満足度						
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -		
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	満足	
2		現指定管理者	H30	78	28	29	9	12	ľ	やや満足	
2		九1日戊日 任 日	1130	10	36%	37%	12%	15%	50% -		
		現指定管理者	H29	113	28	50	27	8		やや不満	
		3000 CO TO	1120	110	25%	44%	24%	7%	0%	■ 不満	
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_	0/0 -	H28 H29 H30	
	な:	員の対応への流	生 兄 庄								
	木 	良の対心へのか	可	総	満足	やや満足	やや不満	不満			
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数			
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	──────────────────────────────────────	
					48	28	3	1	ı		
3		現指定管理者	H30	80	60%	35%	4%	1%	50%	■やや満足	
		田北白佐田本	1100	104	43	55	5	1]	■やや不満	
		現指定管理者	H29	104	41%	53%	5%	1%	0%	■不満	
		現指定管理者	H28	-	ı	-	-	-	0%	H28 H29 H30	
	T.15										
	机厂	用時間帯への流	満足 度	4//>						C) 65 Cu A 14 16	
			年	総回	満足	やや満足回答数	やや不満	不満		回答割合推移	
			度	答 数	回答数 回答割合	回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	100%	■満足	
				奴	48	33	0	1	·		
4		現指定管理者	H30	82	59%	40%	0%	1%	50%	■やや満足	
		70.16 ± 55 - 70 - 5	1100	110	50	59	6	1		■やや不満	
		現指定管理者	H29	116	43%	51%	5%	1%		■不満	
		現指定管理者	H28		_	-	-	-	0%		
				_						H28 H29 H30	
	料金	金、減免条件へ	の満足			I					
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	_ + -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足	
5		現指定管理者	H30	78	36	38	200	20/	50%	■やや満足	
					46% 35	49%	3% 20	3%	30/0	■やや不満	
		現指定管理者	H29	102	34%	45%	20%	1%	-	■不満	
					— —	-	2070	_	0%		
	現指定管理者		H28	-						H28 H29 H30	

	予約方法(受付方法など)への満足度										
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/		
			IX.	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足	
6		現指定管理者	H30	80	41	34	3	2		■やや満足	
		巩相足官理 有	ПЗО	80	51%	43%	4%	3%	50%	やや不満	
		現指定管理者	H29	106	33	39	16	18			
		SUIT CHILL	1120	100	31%	37%	15%	17%	0%	■不満	
		現指定管理者	H28	-	-	_	_	-		H28 H29 H30	
	<u></u>	人 佐 上 T 、 の	*# 🗆 🗗	-							
	女: 	全・衛生面への	満足 度	_	***	L L # 0	15 15 7 14	 \++		口放刺人拼放	
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	■満足	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	<u> </u>		
7		現指定管理者	H30	80 82	34	36	11	1	F00/		
		現指定管理者			41%	44%	13%	1%	50%	●やや不満	
			H29	112	41	59	11	1		■不満	
			H28		37%	53%	10%	1%	0%		
		現指定管理者		H28	H28	-	_	_	_	_	
	高額	 齢者・障害者へ	の配慮	への	 苗足度						
	-,,			総	満足	やや満足	やや不満	不満			
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数			
			度	答 数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	────────── ■満足	
8		71. C.	1100	70	32	36	8	3		■やや満足	
		現指定管理者	H30	79	41%	46%	10%	4%	50%		
		現指定管理者	H29	110	36	57	12	5		■やや不満	
		九 田疋日垤1	ПДЭ	110	33%	52%	11%	5%	0%	■不満	
		現指定管理者	H28	_	_	-	-	-	2,0	H28 H29 H30	
		2010 V B 42 B	1120								

5.運営状況について

①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
	H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準			×	 A評価の場合は所見不要(任意)
2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は四半期ごと月末15日以	自己評価	A	所見	
	提出時 点検方法 書類確認	内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	- A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l X	(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可につい て 点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	用許可を行う。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準			. ×	 A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、	自己評価	A	所見	(III III)
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 現地確認	表、文円で大陸がないより配直する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	A	所見	

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		設備の維持管理		自己		所	
		について	 施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見見	
	8	点検時期	微なときは自身で対応し、場合に				
		随時 点検方法	より市に報告して対応する。	市	Λ	所	
		現地確認		評価	A	見	
		点検項目	達成すべき水準		L 評価∙所見	. ×	L 《A評価の場合は所見不要(任意)
		清掃·衛生管理					
		について	清掃業者の実施状況を確認する	自己評価	Α	所見	
	9	点検時期	ほか、利用後の利用者による清掃	н г іры		/	
		随時	の確認、気が付いたところの清掃 を行う。	市	Λ.	所	
		点検方法 現地確認		評価	Α	見	
		点検項目	達成すべき水準		 評価・所見	. ×	 《A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務	2.3.1		1111111111111		
		委託について	第三者への委託について、市の承	自己 評価	A	所見	
	10	***************************************	認を得ているとともに、業者選考	нііш		ال	
		年度末	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市	Α	所	
		点検方法 書類確認	EUICH LEGENOUVE	評価	Α	見	
		音 類唯認 点検項目	達成すべき水準		 	 ×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい	是成分で水平		1717		八日間の多日は川光中女(日本)
		て て		自己	Α	所見	
	11	点検時期	鍵の受渡しについて、記録を取 る、最終退出者による施錠の記録	評価		兄	
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市評価		所	
共		点検方法			Α	見	
通項		書類確認 点検項目	達成すべき水準		<u>┃</u> 評価・所見	1 32	 (A評価の場合は所見不要(任意)
一只		尽快块口	達成りへ 合小学				(A計) Uルあっしたり ディンチ(T.E.)
目		取刍吐动笙 安仝			111111111111111111111111111111111111111		
目		緊急時対策、安全 管理について①		自己		所	((II III)
目	12	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 バ緊急味連絡網を敷備! 瞬員国	自己評価	A		(
目	12	管理について① 点検時期 年度初め	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	評価	A	所見	(
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	び緊急時連絡網を整備し、職員周			所	
目	12	管理について①	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	市評価	A A	所見 所見	
	12	管理について①点検時期年度初め点検方法書類確認点検項目	び緊急時連絡網を整備し、職員周	市評価	A A	所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
	12	管理について①	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	市 評価 自己	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所	
	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市評価	A A	所見 所見 ※	
		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	市 市 一 己 一	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	
		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全管理について② 点検時期 実施時 点検方法	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	市 評価 自己	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所	
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検明 ま検すのいて② 点検時期 実施時点検方法 書類確認	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。	下部 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類項目 緊急時づいて② 点検所期 実施時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時間上級技術で記述。	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	下評 自評 市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	
目		管理について① 点検時期 年度 初め 点検方法 書類 で 音機 で ま機 で で で で で で	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。	評価 市価 己価 市価 己	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検類項項目 緊急時づいて② 点検施方は 実検施時時 点検方確認 実検確項目 実施時時 点検方確認 点検の管理について に検時期	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	下評 自評 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意) 《A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点検時期 年度校方法 書類項項 策ででは、 実検方では、 実検方では、 実検方では、 実検方では、 実検方では、 実検方では、 実検方では、 実検方では、 ま様のでは、 はよのでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	評価 市価 己価 市価 己	A A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意) 《A評価の場合は所見不要(任意) 備品台帳の整備を行う。 新規備品導入時や廃棄時にチェックと
目	13	管理について① 点検時期 年度初方法 書検項項目 緊急時について② 点検が強いで② 点検がある。 実検がある。 実検が表する。 実検が表する。 実検が表する。 ま検がでは、 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	平 市 自評 市 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) (補品台帳の整備を行う。 新規備品導入時や廃棄時にチェックと 整備を行うほか、年に一度は台帳と現物
目	13	管理について① 点検時期 年度検時初か 点検質項 医急時に一般を変更に一般を変更に一般を変更に一般を変更に一般を変更に一般を変更に一般を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	評 自評 市評 自評 市評 日本 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 備品台帳の整備を行う。 が規備品導入時や廃棄時にチェックと整備を行うほか、年に一度は台帳と現物の照合を行う。
目	13	管理について① 点検時期 年度初方法 書検項項目 緊急時について② 点検が強いで② 点検がある。 実検がある。 実検が表する。 実検が表する。 実検が表する。 ま検がでは、 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	評 自評 市評 自評 市評 日本 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) (補品台帳の整備を行う。 新規備品導入時や廃棄時にチェックと 整備を行うほか、年に一度は台帳と現物
目	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令	評 自評 市評 自評 市評 自 面 市価 己価 市価 己	A A 評価·所見 B	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 備品台帳の整備を行う。 が規備品導入時や廃棄時にチェックと整備を行うほか、年に一度は台帳と現物の照合を行う。
	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	評 自評 市評 自評 市評 日本 市価 己価 市価	A A 評価・所見 A 評価・所見 B B 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 備品台帳の整備を行う。 が規備品導入時や廃棄時にチェックと整備を行うほか、年に一度は台帳と現物の照合を行う。
	13	管理について① 点 点 点 は は は は	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則 茨木市個人情報保護条例	評 自評 市評 自評 市評 自 面 市価 己価 市価 己	A A 評価·所見 B B 評価·所見	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 備品台帳の整備を行う。 が規備品導入時や廃棄時にチェックと整備を行うほか、年に一度は台帳と現物の照合を行う。
	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	評 申評 自評 申評 自評 申評 自評	A A 評価・所見 A 評価・所見 B B 評価・所見	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 備品台帳の整備を行う。 が規備品導入時や廃棄時にチェックと整備を行うほか、年に一度は台帳と現物の照合を行う。

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	キサーシャル		=====================================	1 \	(人気はの担人はぎ日子悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		評価∙所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17			評価		見	
' '	- W.(X to) \(\text{\text{M}} \)	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Δ.	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19	点検時期 随時	の、施錠やセキュリティに関する取				
	点検方法	組が実施されている。	市	Α	所	
	現地確認		評価	Λ	見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	[A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	2777 2711		7712		
	について2		自己評価	А	所見	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に		7 1	兄	
	年度末	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。	市 評価 A	А	=r	
	点検方法	C/E/1997 -> > / 11/2 El 24/0 (所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己	Δ.	所	
	T + 4n+ #n	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	点検時期	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理				
	随時 	青有対応等がで、「「「「「「「」」が達 解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング		評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		L 評価∙所見	·×	 A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	是次 7 飞小牛				(四)
	ついて		自己	Α	所	
22	点検時期	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	Γ	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。				
	点検方法	°•°	市 評価	Α	所見	
	書類確認		μΤΙЩ		允	
				-		

	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
		苦情処理に関す る事務について 点検時期	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見			
	20	随時及び年度末 点検方法 書類確認	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)		
独自設定		広報活動の充実 について		自己評価	А	所見			
定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人	н г при					
項		年度末	数の増加に努める。	市評価	А	所			
目		点検方法 ヒアリング				見			
		点検項目	 達成すべき水準		<u>I</u> 評価∙所見	<u> </u>	A評価の場合は所見不要(任意)		
	25	施設稼働率の向 上について		自己評価	А	所見			
		***************************************	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	нііш		ال			
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。	市評価	А	所見			

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見			
	に資する事業	コートにアよりが守工催ず未	市評価	А	所見			
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより	自己評価	А	所見			
理事業	の実施	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	市評価	А	所見			
	地域団体への支援の状	地域還元金	自己評価	S	所見	ふるさとまつり、子どもの安心安全事業、 自主防災活動を支援		
	況	产出一次人在 了 L 业。	市評価	А	所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			
自主事業			自己評価		所見			
事業			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用者の満足度を高め	掲示物の掲出場所を工夫すること により、より多くの情報を地域にお	自己評価	А	所見		
	るための取組	届けしている。	市評価	А	所見		
7	- 大規模改修に向けた検	平成31年度に実施の大規模改修 に向けて、現状の課題等を洗い出	自己評価	А	所見		
σ) 計	し、設計に反映させる。	市評価	А	所見		
他提案内容等			自己評価		所見		
₩			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

0.3	146		※を味さ、4技陷評価LS:特に変劣 A:良好 B:軽愀な誄越の9 U:里人な问越の9〕							
	評価項目					評価・所見				
	Ŧ	用状況について	自己評価	A	所見	利用人数は前年88%で推移。6/18大阪北部地震で10日間休館。 稼働率は前年対比23%から27%に増加。				
	7	ijni walic 30°C	市評価	A	所見	多目的室の稼働率が9.1%、会議室の稼働率が5.5%の増加したが、和室・実習室の稼働率が-3.9%、利用人数が前年比-12.1%といずれも減少した。指定避難所としての休館期間もあったが、利用件数的に居は総合的にみて伸びがあったことからA判定とした。				
		マ支状況について	自己評価	A	所見	台風5号で研修会を中止したが、その他は予定通り執行できた。				
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	稼働率の上昇に伴い、利用料金収入が増加した。支出もほとんどの費目で抑制できたなど、適正な執行が行われているためA評価とする。				
個別評価		利用者ニーズの	自己評価	A	所見	受付時間を12時45分まで延長した。 トイレの和式を洋式に替える要望があり、大規模改修の設計に反映させた。				
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	空調機器や高架受水槽など、建物そのものに係る修繕の必要性が生じたので、市担当課に依頼し対処してもらった。				
	運営状況に	価	市評価	A	所見	経年劣化に伴う空調の不調や高架受水槽の修繕を行ったほか、台風により近隣に被害を及ぼす恐れのある高木の枝打ちを行った。				
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	ふるさとまつり、三島小学校安心安全事業、自主防災会など地域団体と連携を図った。				
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	地域行事を地域団体との共催で開催するほか、子どもの安心安全事業や自主防災活動を支援するなど、地域コミュニティの醸成と安心安全なまちづくりに努めた。				

0. 土 体 計 ៕	ᄍᆫᄧ	C 1 44	ודם פין א	WLO:付に後方 A:及灯 D:粒似な味起のり C:里人な问起のり」						
評価項目				評 価・所 見						
総合評価	自己評価	A		管理運営に関しては概ね適正に執行できた。研修会の開催(台風で中止)、ふるさと祭り、子どもの安心安全事業、防災活動など地域への協力を推進。収支状況も良好であり、新たな利用も増えている。利用者からも概ね満足しているとの評をいただいている。						
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A		管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域行事の共催・開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれているほか、地域で課題とされていることに積極的に関与し、地域の安心安全に寄与している。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、三島コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。						

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

Ⅰ施設及∪	,18 YE E	生石に		- 施設	'名			所管課名		
施設名等			大	池コミュニラ				市民恊働推進課		
施設所在地	茨木市舟	計木町11番		<u> </u>						
指定管理者		大池地	区自治道	車絡協議会		指定期間	平成30	0年4月1日~令和3年3月31日		
設置目的 及び 選定理由	ターの利	」用促進な	どに取り	組むことによ		交流の機会の創設、コミュニティセン 舌動の拠点として、ふれあいのある豊				
	敷地	也面積		3200 m	2	延床	面積	1624 m²		
	竣工	年月	B	召和51年4月]1日	改修:	年月	_		
	(1) コミュ (2) コミュ (3) コミュ			ニティセンター <i>0</i> ニティセンター <i>0</i>	り管理に関する	用料金の徴収に 業務		条の設置目的を達成するために必要な業務		
施設概要	主な自主事業 -									
	部屋	⁺設備		5目的室(2室)、会議室(5室)、和室(1室) 段習室(1室)、事務所(1室)						
	目的外使用 自動販			自動販売機設置(0.6㎡)、防災井戸(1.44㎡)						
	俌	持	_							
		時間	午前9時から午後10時 12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)							
運営状況		休日	12/28カ	·ら1/4まで	(ただし他ん	こ臨時休館の	場合あり)			
		川用日数	315							
		精考 						/18~7/22まで34日間休館		
料金等	使	使用料/利用料金の				料/利用料金	金制	指定管理料の支払い		
,,,,		有料			利用料金制有					
第5次	章	7			りを進めるための基盤					
総合計画	施策	6		- * -	, - , - ,	地域自治を	支援する			
関連取組	取組	2		コミュニティ	/施設の整備	Ì				

2 利用状況について

	1713 (77)			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用(2室)	年間利用回数/年間供	利用回数	1,664	1,741	1,720	1,574	1,800	1,800
	多口的主约州(11(2主)	用回数	稼働率	78.0%	83.0%	83.5%	83.3%	85.7%	85.7%
左	会議室の利用(5室)	同上	利用回数	3,027	3,326	3,409	3,272	3,400	3,400
年間	女戚主 の利用(0主)	IHI II.	稼働率	57.0%	64.0%	66.2%	69.2%	64.8%	64.8%
利用	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	1,019	1,051	1,097	1,066	1,100	1,100
用 数	の利用(2室)	12.7	稼働率	48.0%	50.0%	53.3%	56.4%	52.4%	52.4%
致	利用人数	実数	人数	80,293	90,133	84,980	76,507	90,000	90,000
	小川八気	大奴	稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

			<i>)</i>	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
		内訳		H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	7,269	10,053	7,565	9,125	8,526	93.4%	7,964
			報償金	4,686	6,037	5,375	5,400	5,263	97.5%	4,326
			消耗品費	816	836	634	300	642	214.0%	240
			会議費	31	30	38	30	20	66.7%	22
			印刷製本費	15	0	0	0	0		32
			光熱水費	447	489	433	450	519	115.3%	431
			修繕費	673	1,984	674	550	46	8.4%	496
			通信運搬費	51	105	170	120	229	190.8%	83
			備品費	483	340	0	100	45	45.0%	280
		支出	研修費	0	7	0	50	0	0.0%	8
		Н	その他雑費	50	86	82	95	23	24.2%	31
	垖		還付金	17	39	59	30	362	1206.7%	0
	指定管		地域活動費	0	0	0	1,900	1,218	64.1%	2,000
指	管理		[うち地域還元金]				[300]	[300]		[300]
产管	業		積立金	0	100	100	100	100	100.0%	0
指定管理者	務		保険料	0	0	0	0	39		0
有			使用料賃借料	0	0	0	0	15		15
			手数料	0	0	0	0	5		0
			総収入額	11,442	11,492	8,889	9,429	9,644		9,082
			指定管理料	2,975	2,975	2,975	3,695	3,695		4,094
			利用料収入(部屋)	3,393	3,386	3,505	3,500	3,612		2,913
		収	利用料収入(空調)	451	586	593	550	423	76.9%	446
		入	公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	0	0		0
			雑収入	690	612	617	600	829	138.2%	451
			前年度繰越金	3,873	3,873	1,139	1,024	1,025		1,118
			収入—支出	4,173	1,439	1,324	304	1,118	367.8%	1,118
	自主		総支出額	300	300	300	0	0		0
	事		総収入額	0	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	▲ 300	▲ 300	▲ 300	0	0		0
		【全	体】収入—支出	3,873	1,139	1,024	304	1,118	367.8%	1,118
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
			Los to to to	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	2,975	15,334	11,602	13,715	11,223		7,266
	式 出	支	指定管理料	2,975	2,975	2,975	3,695	3,695	100.0%	494
市	1	Ľ,	光熱水費·委託 料等	0	12,359	8,627	10,020	7,528	75.1%	6,772
.,,			休業補償	0	0	0	0	335		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	4	又								
	7									
					_		<u>_</u>			

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

			H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	52/100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	52 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H28年度		
指 定	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	-/-枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件

意見·要望	対応
午後窓口が開いていると助かる	午後夜間も人員を配置している。
利用料金をできるだけ安くしてほしい	利用料金については、条例に定められている。
オーディオが不調	修繕もしくは交換にて対応する。
1講座駐車場2台という決まりを当日の状況で調整してほしい	限られた駐車台数を公平にご利用いただくための方策で、ご理解 をいただきたい。
受付でどなられ叱責される。少しの非を厳しく注意され批判的で苦痛である。	かかることのないよう、丁寧な対応を心掛ける。
全体的に照明が暗い	大規模改修時に対応してもらう。
夜間利用時間を9時までに制限されるのに10時までの料金 を請求されるのは納得がいかない	立地的に音の出る利用者には配慮をお願いしたい。

③アンケート実施結果

		ケート実施		<u> </u>						
	他記	没∙設備への満	正度	4/1	** -	14.14.14	16.16.75.7#	 \++		C 65 01 A 14.76
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
1		現指定管理者	H30	51	24	21	5	1		■やや満足
·		W.1.C.1 - 1			47%	41%	10%	2%	50%	
		現指定管理者	H29	51	24	21	5	1		●やや不満
					47%	41%	10%	2%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	-	-	-	070	H28 H29 H30
	>-		18 /1-							1120 1123 1130
	馬王 申	輪場・駐車場な	と、付っ			T				- th to 1 // 5 /-
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		□ 満足
2		現指定管理者	H30	50	16	22	11	1		●●●や満足
					32%	44%	22%	2%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	50	17	22	10	1		
					34%	44%	20%	2%	0% -	─────────────────────────────────────
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_	2,0	H28 H29 H30
	14:	 員の対応への》	生兄 庄							
	沐月	貝の対心への)	両足及	総	満足	ЬЬ #О	ムムナ洪	不満		口发刺入#***
			年	回	回答数	やや満足回答数	やや不満回答数	ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		回答割合推移
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	─────────────────────────────────────
				奴	33	13	3	3		
3		現指定管理者	H30	52	63%	25%	6%	6%	50%	■やや満足
					33	13	3	3	3070	●やや不満
		現指定管理者	H29	52	63%	25%	6%	6%		■不満
					-	_	-	-	0%	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	利	用時間帯への活	- 満足度					I.		
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4.000/	
			反	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	描足
		用长点体理者	1100	F0.	34	14	3	1	<u>'</u>	
4		現指定管理者	H30	52	65%	27%	6%	2%	50%	■やや満足
		田七宁竺珊老	H29	52	34	14	3	1		●やや不満
		現指定管理者	1129	52	65%	27%	6%	2%	00/	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_	0%	H28 H29 H30
										пио пиу по
	料金	金、減免条件へ	の満足							
			年	総同	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	回 答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
5		現指定管理者	H30	50	27	19	2	2		■やや満足
		- VIA C 11 - T 11			54%	38%	4%	4%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	50	26	18	3	3		
		70.E.C. L.T. II	0		52%	36%	6%	6%	0%	■不満
		現指定管理者	H28		_	_	_	-	3 ,3	1130 1130 1130
		况阳 日 日 日	ПДО	-						H28 H29 H30

	予約	約方法(受付方	法など	`)への	満足度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	■満足
6		現指定管理者	H30	52	24	19	6	3		■やや満足
		九田尺百年日	1130	02	46%	37%	12%	6%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	51	24	19	7	1		
		With Ell		91	47%	37%	14%	2%	0% -	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	+	人 生まるの	# 0 #	=						
	女	全・衛生面への へ	冲足場	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	□						凹台制百推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	_ \
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ļ	■■■■満足
7		現指定管理者	H30	52	26 50%	21 40%	2%	4 8%	50% -	■やや満足
					25	22	0	5	3070	────────────────────────────────────
		現指定管理者	H29	52	48%	42%	0%	10%		■不満
					-	-	-	-	0% -	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	高	齢者・障害者へ	の配慮	への	満足度				•	
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回 答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	■満足
8		現指定管理者	H30	50	22	23	1	4		■やや満足
		九田尺百年日	1130	50	44%	46%	2%	8%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	50	23	23	1	3		
			0		46%	46%	2%	6%	0% -	■不満
		現指定管理者	H28	_	-	_	_	_		H28 H29 H30
	ı									

5.運営状況について ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

 壁い	こついて					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
	H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		<u> </u> 亚価•矿目	\ <u>\</u>	I (A評価の場合は所見不要(任意)
	報告書の作成・ 提出について	必要事項をもれなく記載し、定期	自己	В	所	定められた期日に提出するのが難し
2	点検時期	報告書は四半期ごと月末15日以	評価		兄	かった。
	提出時 点検方法	内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市評価	А		事前に遅れる旨の申し出があり、対応できた。
	書類確認		н і іші		,	C720
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理について 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	他の業務に関する文書と分けて保存されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		<u> </u> 証価・能し	 .×	I (A評価の場合は所見不要(任意)
•	利用許可につい て		自己評価	A	所見	(Aprillingの場合は別元十安(日志)
4	点検時期 四半期ごと 点検方法	施設設置条例に基づき、適正な利用許可を行う。	市評価	А	所見	
	書類確認	1	рт ІЩ		نالا	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	×	· (A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自己評価	S	所見	複数の受付員以外にも運営委員・役員等が事務室に在室し、対応が可能である。
	四半期ごと 点検方法 現地確認	た、文円で文庫がないより配直する。 	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	А	所見	

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	l	設備の維持管理		自己		所	
		について	施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見	
8	8	点検時期 随時	微なときは自身で対応し、場合に				
		点検方法	より市に報告して対応する。	市	Α	所	
	ł	現地確認	1	評価	Λ	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	(A評価の場合は所見不要(任意)
	l	清掃·衛生管理		自己		所	
	١	について	清掃業者の実施状況を確認する	評価	Α	見	
	9	点検時期 随時	ほか、利用後の利用者による清掃 の確認、気が付いたところの清掃				
		点検方法	を行う。	市	Α	所	
	ľ	現地確認	1	評価	11	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	(A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務		自己		所	
		委託について	第三者への委託について、市の承	評価	Α	見	
1	10	***************************************	認を得ているとともに、業者選考 は、経費節減やサービス向上に配				
		年度末 点検方法	は、経貨即個ペリーピス同上に配 慮した方法で選考されている。	市	Λ	所	
		<u>从保力运</u> 書類確認		評価	Α	見	
		点検項目	達成すべき水準			. ×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
	ı	警備体制につい	2007 2001		11 III 77131		
		7		自己評価	Α	所見	
1	11	点検時期	鍵の受渡しについて、記録を取る、 る、最終退出者による施錠の記録	μТΙЩ		九	
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市		所	
共		点検方法		評価	Α	見	
通		書類確認	きポナベキャ淮		壶体 元尼	,	(A証供の担合は記目を悪(なき)
通 月		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	,	(A評価の場合は所見不要(任意)
通 項				自己		1 ※	大阪北部地震の際の指定避難所でもあ
通 項 目		点検項目 緊急時対策、安全 管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及		評価·所見 S	1 ※	
通 項 目		点検項目 緊急時対策、安全 管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	大阪北部地震の際の指定避難所でもあ
通 項 目		点検項目 緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及	自己評価		所見 所見	大阪北部地震の際の指定避難所でもあ
通 項 目		点検項目 緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自己面市面	S A	所見 所見	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。
通 項 目	12	点検項目 緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己面市面	S A	所見 所見	大阪北部地震の際の指定避難所でもあ
通 項 目	12	点検項目 緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評価市価	S A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練
通項目 1	12	点検項目 緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自正評価市無評価	S A	所見 所見 ※ 所	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意)
通項目 1	12	点検項目 緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初力法 書類検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評 市価 己価 己価	S A 評価·所見	* 所見 所見 * 所見	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練
通項目 1	12	点検項目 緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初方法 書類検項 点検方確認 点検対で認 点検対で② 点検時期 実施時 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評価市価	S A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練
通項目 1	12	点検項目 緊急時でのいて① 点検時初の 点検を初か 点検方法 書類検項を 点検対ののでである。 点検対ののでである。 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	S A 評価・所見 S	※ 所見 所見 ※ 所見 所見	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。
通項目 1	12	点検項目 緊急時でででででです。 点検時期 年度検初方法 書類検確項目 緊急時ででである。 素がある。 素がある。 素がいいでである。 実のでする。 実にしている。 をできる。 とのできる。 とので。 とのでき。 とのできる。 とのできる。 とのできる。 とのできる。 とのできる。 とのできる。 とのできる。 とのでき。 とので。 とので。 とのできる。 とのできる。 とので。 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とので。 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とのでを とのでを とのでを とのでを とのでを とのでを とので。 とのでを とのでを とのでを とのでを とのでを とのでを とのでを とのでを	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	S A 評価·所見 S	※ 所見 所見 ※ 所見 所見	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練
通項目 1	13	点検項目 緊急時でのいて① 点検時初の 点検を初か 点検方法 書類検項を 点検対ののでである。 点検対ののでである。 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価 己	S A 評価·所見 S	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。
通項目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	点検項目 緊急時について① 点検をで理に一般時初の 点検をでである。 点検をでは、 をでである。 点検をでである。 点は、 点は、 点は、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	S A 評価・所見 S	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。
通項目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	点検項目 緊急時について① 点検をで理について① 点検をでである。 点検をでは、 をでは、 点検をでである。 点は、 点は、 点は、 点は、 点は、 点に、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価	S A 評価·所見 S	Manual	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。
通項目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	点時ででです。 点時でででする。 点時でででする。 点時ででは、 点性をできません。 点性をできません。 点性をできません。 点性をできません。 点性をできません。 点性をできません。 点性をできません。 点性をできません。 点性をできません。 点性をできません。 点には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価	S A 評価·所見 S	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。
通項目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	点時になり 原理に対し 原理に対し 原接検類検対の 原理に対し 原を検類検対の 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	S A 評価·所見 A	M M M M M M M M M M	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。 (A評価の場合は所見不要(任意)
通項目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	点検項目 緊理に対し 点性を対した 点性を対した 点性を対した 点性を対した には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	S A 評価·所見 A	M M M M M M M M M M	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。
通項目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	点時になり 原理に対し 原理に対し 原接検類検対の 原理に対し 原を検類検対の 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し 原理に対し の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評	S A 評価·所見 A 評価·所見	Manual	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。 (A評価の場合は所見不要(任意)
通項目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	点検項目 緊理にでした。 点検対のは時初方確項 点性をでする。 点性をでする。 点性をでする。 点性のでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	S A 評価·所見 A	·	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。 (A評価の場合は所見不要(任意)
通項目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	点検策、で① 点検策、で① 点検対つい時初か 点を接換検対のは 高時には検護検対のは 高時には検証をでする。 高時には検施が、では 点をでする。 点をでする。 点をでする。 点をでする。 点をでする。 点をでする。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価	S A 評価·所見 A 評価·所見	Manual	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。 (A評価の場合は所見不要(任意)
通項目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	点時に (する) は () は	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評	S A 評価·所見 A 評価·所見	Manual	大阪北部地震の際の指定避難所でもあり、地域一体となって取り組んだ。 (A評価の場合は所見不要(任意) 消防計画に基づく防火訓練や消火訓練などを多くの参加を得て実施している。 (A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	たけせい たい 注		======================================	1 \	(人気はの担人はず日で悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17	点検時期		評価		見	
' '	- W.(X = 1 \times)	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Δ.	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19		の、施錠やセキュリティに関する取				
	随時 点検方法	組が実施されている。	市	Λ	所	
	現地確認		評価	Α	見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価∙所見	×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	足級グーでホー		17 IM 771 71		
	について②		自己	А	所	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に	評価	1 1	見	
	年度末	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。			-r	
	点検方法	こではなっているのでです。	市 評価	Α	所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己		所	
	T	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	***************************************	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、聯員が理				
	随時	害者対応等)について、職員が理解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング	771 - 51 - 50	評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		上 評価·所見		 (A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	建成すべご小午		דל ולז⁻ ושו־דם		ハロ
	環境への配慮に ついて		自己	А	所	
22	· -	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	<i>1</i> 1	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。	,			
	点検方法	'ఎం	市 評価	А	所見	
	書類確認		計判Щ		兄	
		1				i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	23	苦情処理に関す る事務について 点検時期	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見	
		随時及び年度末 点検方法 書類確認	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
独自設定		広報活動の充実 について		自己評価	S		デジタルサイネージの実験なども行い、 地域の情報拠点としての役割を果たす
定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人				努力をしている。
項目		年度末 点検方法	数の増加に努める。	市評価	А	所見	
		ヒアリング	************************************		=======================================	1 \	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. X	A評価の場合は所見不要(任意)
		施設稼働率の向 上について	庁却込動 夕東米字佐 に トル 佐乳	自己評価	А	所見	
	25		広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	F1 124		, .	
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。	市評価	А	所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	i	評価・所見	! *	(A評価の場合は所見不要(任意)
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	S	所見	コミセンの利用しやすさという観点で地 域コミュニティの醸成に資するべく、事務 の効率化に取り組んでいる。
	に資する事業	(1) (3) (1) (1)	市評価	А	所見	
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより等	自己評価	А	所見	
理事業	の実施	. (0) 106/14	市評価	А	所見	
	地域団体への支援の状	地域還元金等	自己評価	А	所見	
	況	为正·从(在) Li 业 行	市評価	А	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事業			自己評価		所見	
事業			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価・所見	! »	A評価の場合は所見不要(任意)
	事務の効率化	市内随一の稼働率があり、膨大な 受付事務を効率的に処理するため	自己評価	А	所見	
	事物 2 列平 旧	のシステム化を行う。	市評価	А	所見	
そ			自己評価		所見	
その他提			市評価		所見	
他提案内容等			自己評価		所見	
等			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

0.3	14年計		水で味	さ、4段	以陷部1	曲LS:特に慢秀 A:艮好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり∫
	Ī	評価項目				評価・所見
	利	用状況について	自己評価	S	所見	年間利用者76500人、稼働率80%超の部屋もあり、実習室(35.4%)を含めても70%の稼働率である。
	17	77.000.000	市評価	A	所見	多目的室の稼働率が-0.2%と減少したが、会議室の稼働率が3%、和室・ 実習室の稼働率は3.1%増加した。利用人数は10%の減少となったが、大 阪北部地震の指定避難所として長期休館した影響が大きいと思われる。
		支状況について	自己評価	A	所見	稼働率も含め、収支状況は良好に推移している。
		A~C:3段階評価	市評価	A	所見	長期休館もあったが、会議室等の稼働率向上もあり、利用料金収入は増加した。全開館時間に人員配置を行う唯一のコミセンであることから、報償金の支出が大きいのが特徴である。還付金の支出が多かったが、指定避難所として利用できない期間のキャンセル料であり、市から補填されることになっている。その他ほぼ前年並みで適正な執行が行われているためA評価とする。
個別評価		川用者ニーズの	自己評価	A	所見	全開館時間に人員を配置しており、都度の事案にも即応しており、ニーズについても毎日の報告書において対応できるシステムを構築している。
	把排	屋と対応について	市評価	A	所見	利用者からの利用報告書又は直接の依頼については、その都度真摯に対応し、問題解決に臨んでいる。また、アンケートを実施している。
		施設管理運営状況 ※A~C∶3段階評	自己評価	A	所見	常々市民協働推進課と連携し、運営に支障の無いように対応している。
	運営状況	価	市評価	A	所見	全館通じて、恒常的に稼働しているので、清掃の実施に苦慮していると聞いているが、利用者にも呼びかけるなど対応している。
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	地域の中核施設としての役割、機能を果たしていると考えている。
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	地域団体への支援、地域行事への協賛など、地域コミュニティの醸成に努めたほか、事務の効率化を図るため、システム化を進めるなど利用環境の向上に努めた。

0.主体計画	八八四	C \ T#	ווחשיא	WIG. 竹に俊乃 A. 及り D. 社似な味起めり G. 主人な问起めり
評価項目				評 価・所 見
総合評価	自己評価	A	所見	市内随一の利用人数・稼働率を誇る。そのことに対応すべく努力を行っている。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催などによる地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。市内随一の利用数・稼働率に対応するため、全開館時間を通じて人員配置を行うほか、事務効率の改善のためのシステム化に取り組むなど、経営努力をされている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、大池コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

	竹化日生日	施設	 设名			所管課名			
施設名等		春日コミュニ	ティセンター			市民協働推進課			
施設所在地	茨木市上穂積二	丁目13-30							
指定管理者	春日/	小学校区地域協議会	Š	指定期間	平成30	0年4月1日~令和3年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	ターの利用促進な		より、地域活	動の更なる推済		交流の機会の創設、コミュニティセン 舌動の拠点として、ふれあいのある豊			
	敷地面積	1358 n	n²	延床	面積	1092 m²			
	竣工年月	昭和56年3	月31日	改修年	∓月	_			
	主な実施事業	(1) コミュニティセンター (2) コミュニティセンター (3) コミュニティセンター (4) 前各号に掲げるもの	の利用に係る利 の管理に関する	用料金の徴収に 業務		条の設置目的を達成するために必要な業務			
施設概要	主な自主事業	_							
	部屋∙設備	多目的室(1室)、事		議室(5室)、和室(1室) 所(1室)					
	目的外使用	自動販売機設置(0.6 m²)						
	備考	_							
	利用時間	午前9時から午後	•						
運営状況	定休日	12/28から1/4まで	・(ただし他)	こ臨時休館の	場合あり)				
	年間利用日数	343							
	備考	大阪北部地震の指							
料金等		用料金の有無	使用	料/利用料金	金制	指定管理料の支払い			
1 1 222 43				利用料金制		有			
第5次			まちづくりを進めるための基盤						
総合計画	施策			ル地域自治を対	支援する				
関連取組	取組	コミュニテ	ィ施設の整備	Ħ					

2 利用状況について

	1713 (7001 = 20			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	新指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供	利用回数	388	755	761	798	800	800
	多口的主沙州(11主)	用回数	稼働率	53.0%	71.0%	71.9%	77.6%	77.7%	77.7%
年	会議室の利用(5室)	同上	利用回数	748	1,076	1,165	1,138	1,200	1,200
間	女戚主 の利用(0主)	147	稼働率	20.0%	20.0%	22.0%	22.1%	23.3%	23.3%
利用	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	257	463	598	572	600	600
用 数	の利用(2室)	147	稼働率	17.0%	22.0%	28.2%	27.8%	29.2%	29.2%
奴	利用人数	実数	人数	22,640	37,960	40,224	41,124	41,000	42,000
	不可/11/八 級	犬妖	稼働率	_	_	_	-	_	_
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

		. 1/\.		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	1,885	3,456	4,312	4,620	4,278	92.6%	4,278
			報償金	1,343	1,737	1,949	2,000	2,082	104.1%	2,574
			消耗品費	63	0	126	150	131	87.3%	240
			会議費	3	2	0	10	0	0.0%	3
			印刷製本費	56	11	15	20	22	110.0%	28
			光熱水費	57	103	158	160	213	133.1%	106
			修繕費	154	445	452	450	366	81.3%	300
			通信運搬費	36	40	39	50	42	84.0%	39
			備品費	129	30	486	200	0	0.0%	280
		支出	研修費	0	0	0	20	0	0.0%	0
		"	その他雑費	40	77	74	80	54		43
	塩		還付金	4	11	13	15	42		0
	指定管理業		地域活動費	0	0	0	450	292		646
指	管理		[うち地域還元金]				[200]	[211]		[300]
色	業		積立金	0	1,000	1,000	1,000	1,000	100.0%	
指定管理者	務		使用料	0	0	0	15	14	93.3%	19
首			委託料	0	0	0	0	20		0
			総収入額	3,564	7,093	6,482	6,069	6,088	100.3%	6,088
			指定管理料	1,992	3,666	2,177	2,449	2,449	100.0%	2,671
			利用料収入(部屋)	1,314	1,408	1,418	1,440	1,476	102.5%	1,242
		収	利用料収入(空調)	131	273	311	300	290		214
		入	公民館負担金	60	0	60	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	0	0		0
			雑収入	67	97	50	100	93	93.0%	91
			前年度繰越金	0	1,649	2,466	1,720	1,720	100.0%	1,810
			収入—支出	1,679	3,637	2,170	1,449	1,810	124.9%	1,810
	自主		総支出額	330	1,171	450	0	0		0
	主事		総収入額	300	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	▲ 30	▲ 1,171	▲ 450	0	0		0
		【全	体】収入—支出	1,649	2,466	1,720	1,449	1,810	124.9%	1,810
			-t-=n	H27年度	H28年度	H29年度	-	H30年度		H31年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	1,992	6,008	7,136	5,978	7,499	125.4%	6,909
	l _₹	5	指定管理料	1,992	2,605	2,177	2,449	2,449	100.0%	2,671
	H	支 出	光熱水費·委託 料等	0	3,403	4,959	3,529	5,050	143.1%	4,238
市			休業補償	0	0	0	0	41		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	ıı.	V	7,0-7,7,1,0	·			<u> </u>			
	4	又 入								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

		-	H30年度		
· 現 · 指	7. /- 1	cts +/= n+ ++n			50/100 W
定	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	56/100 枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	43 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H28年度		
指 定	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	-/-枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
予約受付を1か月まとめて取れるようにしてほしい	従来通りの対応でお願いしている。
予約受付が半年先というのをせめて3か月にしてほしい	従来通りの対応でお願いしている。
冷暖房の効きが良くない	業者に依頼し確認・修理済み
多目的室の壁にほこりが溜まっている	掃除を実施した。
施設利用料金をもう少し安くしてほしい	現状維持でお願いする。
全体的に薄暗い	照明を随時LEDに交換予定。
実習室の機器が老朽化している	新しい機器に交換していきたい。

③アンケート実施結果

<u>(3)</u> ,		ノケート実施								
	施詞	設・設備への満	足度							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
1		現指定管理者	H30	56	17	23	14	2		■やや満足
•		机品定旨建省	1100	00	30%	41%	25%	4%	50%	
		現指定管理者	H29	40	12	24	4	0		■やや不満
		利用是自经日	1120	10	30%	60%	10%	0%	00/	■不満
		現指定管理者	H28	_	_	-	-	-	0%	H28 H29 H30
										1120 1129 1130
	駐車	輪場・駐車場な	ど、付							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		□ 満足
2		現指定管理者	H30	53	20	21	11	1		●●●●●
					38%	40%	21%	2%	50% -	やや不満
		現指定管理者	H29	41	14	21	6	0		
					34%	51%	15%	0%	0% -	■ 不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	_]	H28 H29 H30
	IT.	このせた・ のご	# 🗆 🖶							
	1糸」	員の対応への流	両疋皮	総	# =	ББ #П	ムム フ洪	7 :#		口体如人类的
			年	回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答数	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	───────────── ■満足
				釵	回答割合 29	回答割合 18	回答割合	回答割合 2		
3		現指定管理者	H30	55	53%	33%	11%	4%	50%	■やや満足
					18	22	0	0	3070	●やや不満
		現指定管理者	H29	40	45%	55%	0%	0%		■不満
					-	-	-	-	0%	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30
	利見	┗ 用時間帯へのス								
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	回答	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	—————————————————————————————————————
		用松克然用 类	1100	F.C.	27	21	6	2	<u> </u>	
4		現指定管理者	H30	56	48%	38%	11%	4%	50%	●やお満足
		田化古姓四类	LION	42	20	22	0	0		やや不満
		現指定管理者	H29	42	48%	52%	0%	0%	00/	■不満
		現指定管理者	H28	_		_	_	_	0%	⊔20 ⊔20 ⊔20
										H28 H29 H30
	料金	金、減免条件へ	の満足	_						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
				54	21	19	10	4		■やや満足
5		現指定管理者	H30		200/	35%	19%	7%	50%	
5		現指定管理者	H30	01	39%				ŧ	カルス ニー・カルス 注
5			H30 H29		12	28	2	0		やや不満
5		現指定管理者現指定管理者		42			2 5%	0 0%	0%	■やや不満■不満
5					12	28			0%	

	予約	約方法(受付方	法など)への	満足度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4.000/	
			/2	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		現指定管理者	H30	55	14	16	15	10		■やや満足
		坑旧足百年日	1130	00	25%	29%	27%	18%	50%	やや不満
		現指定管理者	H29	43	6	14	8	15		
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		10	14%	33%	19%	35%	0%	├───────────────────────── ■ 不満
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	-		H28 H29 H30
	<u> </u>	<u>┣</u> 全・衛生面への	(学兄氏	F						
	<u>.</u> ×	主 開 王 圃 八〇	一一人	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答 数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
7		現指定管理者	1120	55	16	27	11	1	i.	■やや満足
		現	H30	ออ	29%	49%	20%	2%	50%	
		現指定管理者	H29	43	10	29	3	1		やや不満
				10	23%	67%	7%	2%		- 万港
					20/0	0170	170	∠%	0%	■不満
		現指定管理者	H28	-	-	-	-	2% _	0%	H28 H29 H30
	古 .			-	-			2% _	0%	
	高麗	現指定管理者			₋ 満足度	-	-	-	0%	H28 H29 H30
	高麗		·の配慮 年	総回	古足度 満足	- やや満足	やや不満	不満	0%	
	高脚		の配慮	総	₋ 満足度	-	やや不満回答数	-	100%	H28 H29 H30 回答割合推移
	高麗	輸者・障害者へ	の配慮	総回答数	満足度 満足 回答数	セヤ満足 回答数	やや不満	不満回答数		H28 H29 H30 □答割合推移 ■満足
8	高		·の配慮 年	総回答	- 満足 満足 回答数 回答割合	- やや満足 回答数 回答割合	やや不満 回答数 回答割合	不満 回答数 回答割合		H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ● やや満足
	高	輸者・障害者へ 現指定管理者	の配慮 年 度 H30	総 回答 数 54	当 高足度 高足 回答数 回答割合	- やや満足 回答数 回答割合 33	やや不満 回答数 回答割合 4	不満 回答数 回答割合	100%	H28 H29 H30 回答割合推移 高満足 ・やや満足・やや満足・やや不満
	一	輸者・障害者へ	の配慮	総回答数	満足度 満足 回答数 回答割合 17 31%	ー やや満足 回答数 回答割合 33 61%	やや不満 回答数 回答割合 4 7%	不満 回答数 回答割合 0	100%	H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ● やや満足

5.運営状況について ①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

地改名	生小	こついて 点検項目	達成すべき水準		評価・所見	- ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		計画書の作成・	200		11 III 771 71		
		提出について		自己	В	所見	期限に間に合わなかった。
	1	点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	評価		兄	
		H30.5	計画書を指定された日までに、市へ提出する。			+	
		点検方法	λ. μ. γ. δ.	市 評価	В		期限を見据えて作成作業を行っていた だく。
		書類確認					
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		報告書の作成・		自己	Б.	所	
		提出について	必要事項をもれなく記載し、定期	評価	В	見	期限に間に合わなかった。
	2	点検時期	報告書は四半期ごと月末15日以				
		提出時	内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市	D	所	期限を見据えて作成作業を行っていた
		点検方法 書類確認	THE TOO	評価	В	見	だく。
1 1		音 類唯認 点検項目	達成すべき水準		 		 <a評価の場合は所見不要(任意)< td=""></a評価の場合は所見不要(任意)<>
		文書の管理につ	建成すべき小年		aT I叫「IJI JI 	. »	【一直の場合は別先小安(は忠) 【
		文書の官理にプ いて	原士に関する展示 シロッカルナ	自己	Α	所	
	3	点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	評価	11	見	
		年度末	他の業務に関する文書と分けて保				
		点検方法	存されている。	市 評価	Α	所見	
		書類確認		計加		兄	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		利用許可につい		自己		所	
		て		評価	Α	見	
	4	点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	F.1 Ip-4			
		四半期ごと	用許可を行う。	市		所	
		点検方法		評価	A	見	
1 -		書類確認	達成すべき水準		京/本。元 E	1 \%	<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
		会計事務につい	達成 9 へき 小学		計価・別を	. %	(A評価の場合は別見不安(任息)
		云司争物について		自己	Α	所	
	5	点検時期	利用料金等の会計事務について、	評価	11	見	
		四半期ごと	適切な処理が行われている。				
		点検方法		市 評価	Α	所見	
		書類確認		計加		兄	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		人員配置につい		自己		所	
		τ 	 午前中の受付において、窓口混	評価	A	見	
	6	点検時期	雑、受付に支障のないよう配置す				
		四半期ごと	ే .	市		所	
		点検方法 現地確認		評価	Α	見	
		規地確認 点検項目	達成すべき水準		 		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
		研修の実施につ	(単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一)		aTIM'™5 	. ^	
		研修の美胞にプ いて		自己	Α	所	
	7	点検時期	受付事務について、手引きを基に	評価	1 1	見	
		年度末	研修を行う。				
		点検方法	1	市延価	Α	所見	
		書類確認	1	評価		兄	
					,		•

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		設備の維持管理		自己		所	
		について	┃ ┃施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見	
	8	点検時期 随時	微なときは自身で対応し、場合に				
		点検方法	より市に報告して対応する。	市	Α	所	
		現地確認		評価	Λ	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		清掃•衛生管理		自己		所	
		について	清掃業者の実施状況を確認する	評価	Α	見	
	9	点検時期	ほか、利用後の利用者による清掃 の確認、気が付いたところの清掃				
		性理解	を行う。	市	Α	所	
		現地確認		評価	Λ	見	
		点検項目	達成すべき水準		- 評価•所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務		д П		=r:	
		委託について	第三者への委託について、市の承	自己評価	Α	所見	-
	10	***************************************	認を得ているとともに、業者選考	F 1 10-4		,_	
		年度末 点検方法	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市		所	
		上 点快力法 書類確認		評価	Α	見	_
		点検項目	達成すべき水準		<u> </u> 評価·所見	<u> </u>	 《A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい	2000 - 2000		11 IIII 77130		() H
		7	MA OF MAN DE STANDARD	自己評価	Α	所見	
	11	***************************************	鍵の受渡しについて、記録を取 る、最終退出者による施錠の記録	нііш		الر	
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市	١.	所	
共		点検方法		評価	Α	見	
通項		書類確認 点検項目	 達成すべき水準		 	1 .×	<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
		か スタロ	上次 1 1 1 1				
目		緊急時対策、安全			17 M		
目		緊急時対策、安全 管理について①	En francisco de la constante de	自己	В		マニュアル・連絡網の整備中。
目	12	管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備1.職員周			所見	
目	12	管理について① 点検時期 年度初め	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自己評価	В	所見	マニュアル・連絡網の整備中。
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己		所見	
Ī	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自己語言	ВВ	所見 所見	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。
Ē	12	管理について①点検時期年度初め点検方法書類確認点検項目	び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価市価	ВВ	所見 所見 ※	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいてい
	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評価市価	ВВ	所見 所見 ※ 所	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自己評価市価	BB	所見 所見 ※	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 〈A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評価市価	B B 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全管理について② 点検時期 実施時 点検方法	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市価 己価	BB	所見 所見 ※ 所見 一	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 〈A評価の場合は所見不要(任意)
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	B B 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検明 系急時対策、安全管理について② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	B B 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。
目	13	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検頭について② 点検検頭について② 点検に対けのでは、安全管理について② 点検方法 書類項目 よ協りでは、自動のでは、自動のでは、自動のでは、これでは、自動の	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価	B B 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類項項目 緊急時づいて② 点検時期 実施時時 点検方確認 実検方部 実検方部 実施時間 について 点検時期	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	自評 市評 自評 市価 己	B B 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。
目	13	管理について① 点検時期 年度 年度 有検	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価	B 評価·所見 B 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。
目	13	管理について① 点検時期 年度初か 点検方法 書類項 報項 策をで理について② 点検所のでは、定した。 ま検方確確 ま検方確確 ま検方確確 まは まは でででは、 は でででは、 は は	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	自評 市評 自評 市盃 己価	B B 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。
目	13	管理について① 点検時期 年度 年度 有検	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	自評 市評 自評 市評 自評 市評	B B 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。
目	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評 市価 己価 市価	B B 評価·所見 A	所見	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。 (A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令	自評 市評 自評 市評 自評 市評	B B 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。 (A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価	B B 評価·所見 B 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。 (A評価の場合は所見不要(任意)
目	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則 茨木市個人情報保護条例	自評	B B FI価·所見 A A FI価·所見	所見 所見	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。 (A評価の場合は所見不要(任意)
	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則	自評	B B 評価·所見 B 評価·所見	所見	マニュアル・連絡網の整備中。 市のマニュアルは備えていただいている。 (A評価の場合は所見不要(任意) 訓練未実施 消防計画に基づき防火訓練を行うこと。 (A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	たけせい たい 注		======================================	1 \	(人気はの担人はず日で悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17	点検時期		評価		見	
' '	- W.(X = 1 \times)	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Λ	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19		の、施錠やセキュリティに関する取				
	随時 点検方法	組が実施されている。	市	Λ	所	
	現地確認		評価	Α	見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価∙所見	×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	足級グーでホー		17 IM 771 71		
	について②		自己	А	所	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に	評価	1 1	見	
	年度末	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。				
	点検方法	こかは、シン・ログ・四つがっている。	市 評価	Α	所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己		所	
	T	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	***************************************	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、聯員が理				
	随時	害者対応等)について、職員が理解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング	771 - 51 - 50	評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		上 評価·所見		 (A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	建成すべご小午		דל ולז⁻ ושו־דם		ハロ
	環境への配慮に ついて		自己	А	所	
22	· -	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	<i>1</i> 1	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。	,			
	点検方法	'ఎం	市 評価	А	所見	
	書類確認		計判Щ		兄	
		1				i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)		
	23	苦情処理に関す る事務について 点検時期	苦情・要望があった場合、適切な 対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	自己評価	А	所見			
	10	随時及び年度末 点検方法 書類確認		市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)		
独自設定		広報活動の充実 について		自己評価	А	所見			
設定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人	н і іші					
項		年度末	数の増加に努める。	市	Δ.	所			
目		点検方法 ヒアリング		評価	Α	見			
		点検項目	達成すべき水準						
		施設稼働率の向 上について	产机区到 6. 古米(5. 4. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	自己評価	А	所見			
	25	***************************************	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	нііш		ال			
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。	市評価	А	所見			

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自己	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見		
	に資する事業	1、ことなりがサエルザ木	市評価	А	所見		
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより等	自己評価	А	所見		
理事業	の実施	- 10 1000	市評価	А	所見		
	地域団体への支援の状	地域還元金等	自己評価	А	所見	ふるさとまつり、地区文化祭など	
	況	光的水水	市評価	А	所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		
自主事業			自己評価		所見		
事業			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	利用者の満足度を高め	特に工夫をしている点	自己評価	А		喫煙場所を受動喫煙の影響のない場所 に移設した。		
	るための取組	☆に上人をして る点	市評価	А	所見			
7			自己評価		所見			
の			市評価		所見			
他提案内容等			自己評価		所見			
等			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

6. ₹	*体		※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕							
		評価項目				評価・所見				
	Ŧ	用状況について	自己評価	A	所見	利用人数、稼働率ともに前年を少しでも上回ることができました。				
	7	9711-1070C	市評価	A	所見	多目的室の稼働率が5.7%、会議室の稼働率が0.1%、利用人数が前年 比2.2%とそれぞれ増加したが、和室・実習室の稼働率は-0.4%と微減で あった。4つの評価指標のうち3つが増加しており、A判定とした。				
	収支状況について ※A~C:3段階評価		自己評価	A	所見	収支共に安定しており、過大な剰余金や差損も生じなかった。				
			市評価	A	所見	稼働率の上昇に伴い、利用料金収入も微増した。光熱水費の増があった が総支出額は予算対比100.3%と、適正な執行が行われているとj考える。				
個別評価		利用者ニーズの	自己評価	A	所見	アンケートの実施や聞き取りによりニーズを把握して、できることに対応した。				
	把握と対応について		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	施設設備に故障や修繕の必要が生じたときは、市民協働推進課に報告し、連携して速やかに対応しました。				
	運営状況	価	市評価	A	所見	大阪北部地震によりエレベータ棟と本棟の接続部に破損があり、修繕した。				
	について	つ い て 指定管理事業・		A	所見	落語会、市民公開講座などを開催し、多くの地域住民の参加をいただき 地域コミュニティの醸成を図りました。				
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	地域団体への支援、地域行事への協賛のほか、落語会や講座の開催など、地域コミュニティの醸成に努めていた。				

評価項目	京を (本校 日本 1 日本								
総合評価	自己正	A	所見	管理運営については概ね適正に執行できました。ふるさと祭り、地区体育祭、文化祭などイベントの中心となり地域のコミュニティの核となるように取り組んでいます。収支状況も概ね良好で利用者からの苦情もなく、関係も良好であります。指定管理者として適切な管理運営ができていると考えます。					
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催や、落語会、講演会の開催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、春日コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。					

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

	竹化日垤	пісь	施設名				所管課名			
施設名等		東	奈良コミュニテ	イセンター			市民協働推進課			
施設所在地	茨木市東奈良	見三丁目8-5								
指定管理者	東	奈良小学校区	地域協議会		指定期間	平成30	0年4月1日~令和3年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	ターの利用促	進などに取り	×制により、施記組むことにより さしての活用が	、地域活動	か更なる推	地域住民の 進と、地域活	交流の機会の創設、コミュニティセン 舌動の拠点として、ふれあいのある豊			
	敷地面積	į	928 m²		延床	面積	478 m²			
	竣工年月	2	平成5年3月31	. 🗏	改修纪	年月	_			
	主な実施事	(2) コミュコ (3) コミュコ	1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 3) コミュニティセンターの管理に関する業務 4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務							
施設概要	主な自主事	·業 -								
	部屋∙設備		多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)							
	目的外使	1 自動販	自動販売機設置(0.6㎡)							
	備考	_								
	利用時間		9時から午後10時							
運営状況	定休日	12/28九	·ら1/4まで(7	ただし他に	臨時休館の	場合あり)				
	年間利用日									
	備考		部地震により6							
料金等	使用料。	/利用料金の	有無	使用料/利用料金制			指定管理料の支払い			
गाळ ग		有料	料 利用料金制 無							
第5次	章	7	まちづくりを進めるための基盤							
総合計画	施策	6	地域コミュニラ	, - ,	地域自治を対	支援する				
関連取組	取組	2	コミュニティ施	施設の整備						

2 利用状況について

	1713 (7001 = 20			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供	利用回数	689	675	653	731	700	750
	多口的主沙州(11主)	用回数	稼働率	65.0%	64.0%	62.0%	69.4%	66.5%	71.2%
左	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	678	659	601	799	700	800
年間	女戚主 の利用(2主)	H1.	稼働率	32.0%	31.0%	28.5%	38.9%	34.0%	38.9%
利用	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	414	420	339	355	500	400
用 数	の利用(2室)	147	稼働率	20.0%	20.0%	16.0%	17.3%	24.3%	19.5%
致	利用人数	実数	人数	20,985	21,078	18,836	19,842	25,000	20,000
	不可/11/八 級	大	稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	2,063	2,373	4,498	2,970	2,367		3,527
			報償金	1,150	1,770	1,841	2,000	1,824	91.2%	2,088
			消耗品費	100	96	102	10	13	130.0%	240
			会議費	0	0	0	20	4	20.0%	0
			印刷製本費	13	18	18	70	26	37.1%	17
			光熱水費	65	76	86	200	92	46.0%	76
			修繕費	87	82	29	300	19	6.3%	300
			通信運搬費	0	15	15	50	32	64.0%	15
			備品費	570	292	326	160	160	100.0%	280
		支出	研修費	0	0	0	0	16		0
		ш	その他雑費	70	22	78	40	19	47.5%	27
	+15		還付金	8	2	3	0	0		0
	指定管理		地域活動費	0	0	0	100	6	6.0%	450
指	管理		[うち地域還元金]	0	0	0	0	[6]		0
指定管理者	業		積立金	0	0	2,000	0	0		0
理	務		使用料賃借料	0	0	0	20	156	780.0%	34
者										
			総収入額	3,445	4,933	6,391	5,936	5,709	96.2%	6,869
			指定管理料	1,741	2,143	2,399	2,297	2,297	100.0%	2,170
		収	利用料収入(部屋)	1,457	1,053	1,084	1,150	1,176		1,078
			利用料収入(空調)	117	195	232	156	237	151.9%	163
		入	公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	80	0	0.0%	0
			雑収入	70	100	56	300	46	15.3%	56
			前年度繰越金	0	1,382	2,560	1,893	1,893	100.0%	3,342
			収入—支出	1,382	2,560	1,893	2,966	3,342	112.7%	3,342
	自主		総支出額	0	0	0	0	0		0
	主事		総収入額	0	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	0	0	0	0	0		0
		【全	体】収入—支出	1,382	2,560	1,893	2,966	3,342	112.7%	3,342
			⇔ =0	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	1,741	4,521	5,335	6,002	5,137	85.6%	6,063
	₹	5	指定管理料	1,741	2,143	2,399	2,297	2,297	100.0%	2,170
	支 出	Ė	光熱水費·委託 料等	0	2,378	2,936	3,705	2,840	76.7%	3,893
市			休業補償	0	0	0	0	10		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	ılı	V								
	北 フ	ĵ								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

			H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	50/100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	50 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件
現			H28年度		
指 定	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	- / - 枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
午後からの利用にあたり、午前中に鍵を取りに来なくてよい 方法を検討してほしい	午前中に取りに来られるよう、連絡をしている。
申込時間帯を延長してほしい	現状通りでお願いしたい。
予約受付の期間を短縮してほしい(6か月は長い)	全コミュニティセンターでの検討事項である。
電話でも予約を受け付けてほしい	利用料金収受をもって受付となるので難しい。
音の出せる部屋を増やしてほしい	近隣に住宅があるので、ご理解願いたい。
1枚で4回申込できる用紙にしてほしい	現状通りでお願いしたい。
冷暖房料金が高すぎる	現状通りでお願いしたい。

③アンケート実施結果

		ノケート実施		•							
	施記	設・設備への満	足度						ı		
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%		
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足	
1		現指定管理者	H30	47	22	19	5	1		■やや満足	
		机的定台建台	1100	11	47%	40%	11%	2%	50%		
		現指定管理者	H29	47	19	22	6	0		■やや不満	
		机的定台建台	1123	11	40%	47%	13%	0%	201	■不満	
		現指定管理者	H28	_	_	_	-	-	0%	1120 1120 1120	
										H28 H29 H30	
	駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度										
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -		
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070	■満足	
2		現指定管理者	H30	47	24	21	2	0		●やや満足	
_		701LC 1721	. 100	11	51%	45%	4%	0%	50% -		
		現指定管理者	H29	49	24	21	4	0		やや不満	
		30.11.2.11	1120	10	49%	43%	8%	0%	0% -	■不満	
		現指定管理者	H28	_	_	-	-	-	0% -	H28 H29 H30	
										1126 1123 1130	
	係員の対応への満足度										
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	–	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足	
3		現指定管理者	H30	48	28	20	0	0		■やや満足	
					58%	42%	0%	0%	50%	やや不満	
		現指定管理者	H29	49	29	17	3	0			
					59%	35%	6%	0%	0%	■不満	
		現指定管理者	H28	_	_	_	_	-		H28 H29 H30	
	4 11	田吐田世・のご	# 🗆 🖶								
	个リ <i>汁</i> 	用時間帯への流	可足及	総	# D	ムル泄口	ムムア世	7 :#		同效割入##	
			年	回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	***	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足	
4		現指定管理者	H30	48	29 60%	16 33%	3 6%	0	50%	■やや満足	
					30	0	3	0%	30%	やや不満	
		現指定管理者	H29	33	91%	0%	9%	0%		不満	
					J 1 /0 —	-	9/0	-	0%	↑ 洒	
		現指定管理者	H28	_						H28 H29 H30	
	料金	L 金 、減免条件へ	<u></u> の満り	 P.度					<u> </u>		
	1 1 2	11/20/20/20/20	/IMJ A	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	4	H H H H H 1E-12	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足	
					21	12	14	3			
5		現指定管理者	H30	50	42%	24%	28%	6%	50%	■やや満足	
					19	15	13	1	1	●やや不満	
		現指定管理者	H29	48		31%	27%	2%		■不満	
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		l	40%	01/0	4 (/0	∠70		_ · I · /ш	
					40%	-	- Z1/0	∠70 —	0%		
		現指定管理者	H28	_					0%	H28 H29 H30	

	予約	約方法(受付方	法など	<u>()</u> への	満足度						
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/		
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足	
6		現指定管理者	H30	47	23	17	5	2	•	■やや満足	
		九田尺百年 日	1130	41	49%	36%	11%	4%	50%	やや不満	
		現指定管理者	H29	50	26	15	8	1			
					52%	30%	16%	2%	0%	■不満	
		現指定管理者	H28	-	-	-	-	-		H28 H29 H30	
	安全	<u> </u> 全∙衛生面への	満足度	<u> </u>							
				11-17-12	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/		
			区	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足	
7		現指定管理者	H30	47	25	22	0	0	50%	■やや満足	
			1130	41	53%	47%	0%	0%		やや不満	
		現指定管理者	H29	49	24	22	3	0			
		現指定管理者	H29	49	24 49%	45%	6%	0	0%	■不満	
		現指定管理者現指定管理者	H29 H28	49			-	·	0%		
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	現指定管理者	H28	-	49%	45%	6%	·	0%	■不満	
	一一一一		H28 の配慮	-	49%	45%	6%	·	0%	■不満	
	高	現指定管理者	H28 の配慮 年	- (aへの) 総 回	49% - 満足度	45%	6%	0%		■不満 H28 H29 H30	
	高	現指定管理者	H28 の配慮	- iへのi 総	49% - 満足度 満足	45% - やや満足	6% - やや不満	0% - 不満	100%	■不満 H28 H29 H30	
8	高	現指定管理者 輸者・障害者へ	H28 の配慮 年 度	るの総回答数	49% - 満足度 満足 回答数	45% - やや満足 回答数	6% - やや不満 回答数	7 7 0% - 不満 回答数	100%	■不満 H28 H29 H30 回答割合推移	
8	値	現指定管理者	H28 の配慮 年	るのう総回答	49% - 満足度 満足 回答数 回答割合	45% - やや満足 回答数 回答割合	6% - やや不満 回答数 回答割合	0% - 不満 回答数 回答割合		■不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足	
8	- 一	現指定管理者 輸者・障害者へ	H28 の配慮 年 度	るの総回答数	49% - 満足 回答数 回答割合 28 60% 18	45% - - - 回答数 回答割合 18 38% 23	6% - やや不満 回答数 回答割合 1 2% 6	0% - 不満 回答数 回答割合 0 0% 0	100%	■不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足 ■ やや満足 ■ やや不満	
8	100	現指定管理者 給者·障害者へ 現指定管理者	H28 の配慮 年度 H30	in () () () () () () () () () (49% - 満足 回答数 回答割合 28 60%	45% - やや満足 回答数 回答割合 18 38%	6% - やや不満 回答数 回答割合 1 2%	7 不満 回答数 回答割合 0 0%	100%	■不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足	

5.運営状況について ①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

	生1、	こついて	たけナ ごも 小洋		表现在 完全	1 \	/ A 証 圧 の 担 入 は 記 目 工 亜 / バ 辛 \		
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
		計画書の作成・ 提出について		自己		所			
			必要事項をもれなく記載し、年度	評価	Α	見			
	1	点検時期	計画書を指定された日までに、市						
		H30.5	へ提出する。	市		所			
		点検方法		評価	Α	見			
1 4		書類確認							
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l X	(A評価の場合は所見不要(任意)		
		報告書の作成・		自己	١.	所			
		提出について	必要事項をもれなく記載し、定期	評価	Α	見			
	2	点検時期	報告書は四半期ごと月末15日以						
		提出時	内、事業報告書は年度末30日以	市		所			
		点検方法	内に、市へ提出する。	評価	Α	見			
		書類確認							
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
		文書の管理につ		自己		所			
		いて	収支に関する帳票、記録その他文	評価	Α	見見			
	3	点検時期	書について、破棄されることなく、	н і Ііші		70			
		年度末	他の業務に関する文書と分けて保			FIC			
		点検方法	存されている。	市 評価	Α	所見			
		書類確認		рТІЩ		96			
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	: A評価の場合は所見不要(任意)		
		利用許可につい		<i>±</i> ¬		=r			
		て		自己評価	Α	所見			
	4	点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	適正な利		九			
		四半期ごと	用許可を行う。	-		1			
		点検方法	1	市 評価	Α	所見			
		書類確認	1	計加		エ			
		音短唯祕				-			
		直 類唯認 点検項目	達成すべき水準		┃ 評価・所見		<u> </u> :A評価の場合は所見不要(任意)		
		点検項目	達成すべき水準		 評価·所見 	! *	 (A評価の場合は所見不要(任意) 		
			達成すべき水準	自己	 評価·所見 A	1 ※	l :A評価の場合は所見不要(任意) 		
	5	点検項目 会計事務につい	達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、			! *	 A評価の場合は所見不要(任意) 		
	5	点検項目 会計事務につい て		自己評価		儿 ※ 所見	 A評価の場合は所見不要(任意) 		
	5	点検項目 会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、	自己評価		所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	5	点検項目 会計事務につい て 点検時期 四半期ごと	利用料金等の会計事務について、	自己評価	A	儿 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	5	点検項目 会計事務について に検時期 四半期ごと 点検方法	利用料金等の会計事務について、	自己語言	A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)		
-	5	点検項目 会計事務について 点検時期 四半期ごと 点検方法 書類確認	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。	自己評価市無価	A A	所見 所見 ※			
-	5	点検項目 会計事務について 点検時期 四半期ごと 点検方法 書類確認 点検項目	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準	自評価市価	A A	所見 所見 ※ 所			
-	5	点検項目 会計事務について 点検時期 四半期ごと 点検方法 書類確認 点検項目 人員配置につい	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混	自己評価市無価	A A 評価·所見	所見 所見 ※			
_		点検項目 会計事務について 点検時期 四半期ごと 点検方法 書類確認 点検項目 人員配置について	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自評 市価 己価	A A 評価·所見	* 所見 所見 ** 所見			
-		点検項目 会計事務について 点検時期 四半期ごと 点検方法 書類確認 点検項目 人員配置について	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混	自評 市評 自評 市	A A 評価·所見	1 所見 所見 ※ 所見 所			
-		点検項目 会計事務について 点検時期 四半期ごと 点検方法 書類確認 点検項目 人員配置について 点検時期 四半期ごと	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自評 市価 己価	A A 評価·所見	* 所見 所見 ** 所見			
-		点検項目 会計事務について 点検時期 四半期ごと 点検方法 書類確認 点検項目 人員配置について 点検時期 四半期ごと 点検方法	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	March Mar			
-		点検項目 会計事務について 点検時期 四半期ごと 点検理項を 点類項項目 人員配置について 点検時期ごと 点検時期ごと 点検時期ごと 点検時期ごと 点検時期ごと 点検時期ごと 点検時期ごと 点検時期ごと 点検時期 の当について	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す る。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	March Mar	:A評価の場合は所見不要(任意)		
-		点検項目 会計事務について 点検時期 四半期ごと 点検方法 書類検項目 人員配置について 点検時期 四半期ごと 点検時期 の半期ごと 点検時期 の半期ごと 点とのである。	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す る。	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見		:A評価の場合は所見不要(任意)		
-		点検項目 会計事務について 点検時期 四半検方確認 点類項目 人て 点検時間と 点検時間と 点検時間と 点検時間と 点検時間と 点検の実施について	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す る。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	March Mar	:A評価の場合は所見不要(任意)		
-	6	点検項目 会計事のいて 点検時期 四半検方法 書類検項目 人で 点検間でいて 点検時期では 点検時期では 点検時期では 点検の にののは にののに には は検明に には には には には には には には には には には には には には	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す る。	自評 市評 自評 市評 自評	A 評価·所見 A 評価·所見	M M M M M M M M M M	:A評価の場合は所見不要(任意)		
-	6	点検項目 会計事のいて 点検時期 四点検理がと 点検類でである。 点をできる。 点をできる。 点をできる。 点にできる。 。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 。 点にできる。 。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にできる。 点にでを 。 点にでを 。 点にできる。 点にでを 。 点にでを 。 点にでを 。 点にでを 。 点にでを 。 点にでを 。 点にでを 。 点にでを 。 。 。 点にで。 。 。 。 。 。 点にで。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置する。 達成すべき水準 受付事務について、手引きを基に	自評 市評 自評 市評 自評 市	A A 評価·所見 A 評価·所見	M M M M M M M M M M	:A評価の場合は所見不要(任意)		
-	6	点検項目 会計事のいて 点検時期 四半検方法 書類検項目 人で 点検間でいて 点検時期では 点検時期では 点検時期では 点検の にののは にののに には は検明に には には には には には には には には には には には には には	利用料金等の会計事務について、 適切な処理が行われている。 達成すべき水準 午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置する。 達成すべき水準 受付事務について、手引きを基に	自評 市評 自評 市評 自評	A 評価·所見 A 評価·所見	M M M M M M M M M M	:A評価の場合は所見不要(任意)		

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
		設備の維持管理		ήΠ		=r:		
		について	大部屋では日のよった日本 収	自己評価	Α	所見		
	8	点検時期	施設に不備が見つかった場合、軽 微なときは自身で対応し、場合に	нтіры		/-		
		随時	より市に報告して対応する。	市		所		
		点検方法		評価	Α	見		
		現地確認 点検項目	達成すべき水準		<u> </u> 評価∙所見		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)	
		清掃・衛生管理	(重成すべる小学)		計画 - M 元	5 %	(A計画の場合は別先小安(は思) 	
		について	注目光老の字佐仏辺な破割する	自己	Α	所		
	9	点検時期	清掃業者の実施状況を確認する ほか、利用後の利用者による清掃	評価	11	見		
		随時	の確認、気が付いたところの清掃					
		点検方法	を行う。	市 評価	Α	所見		
		現地確認						
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
		第三者への業務		自己		所		
	10	委託について	第三者への委託について、市の承	評価	Α	見		
	10	点検時期 年度末	認を得ているとともに、業者選考 は、経費節減やサービス向上に配					
		点検方法	慮した方法で選考されている。	市	Α	所		
		書類確認		評価	1 1	見		
		点検項目	達成すべき水準		- 評価∙所見	. ×	I 《A評価の場合は所見不要(任意)	
		警備体制につい		ь ¬		=r		
		て	(神の立)時) アッハマ ヨロナ時	自己評価	Α	所見		
	11	***************************************	鍵の受渡しについて、記録を取 る、最終退出者による施錠の記録	н і іш		70		
		年度末	を取るなど管理を徹底する。	市評価	_	所		
共		点検方法			Α	見		
通		書類確認	達成すべき水準					
旧					郭布. 形目		(人)が無の提合は張月太帝(任養)	
項目			達成9へさ小学		評価·所見 I	! ×	《A評価の場合は所見不要(任意) ┃ ┃	
目		照像項目 緊急時対策、安全 管理について①	達成りへさ小学	自己		所	《A評価の場合は所見不要(任意) 	
月 日	12	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及		評価·所見 A		(A評価の場合は所見不要(任意)	
項	12	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	(A評価の場合は所見不要(任意)	
· 現目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及	自己評価		所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意)	
· 月	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自己面市面	A A	所見 所見		
月	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己面市面	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)	
項 目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所		
項 目		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評価市価	A A	所見 所見 ※		
項目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評 市価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見		
項目		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所		
項目		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見		
項目		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見		
項目		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初方法 書類項項 点検方確項目 緊急時ついて② 点検時時 点検確項目 実施方認 点検確項目 調整を変更について② 点検確項目 場所の管理につ	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意)	
項目	13	緊急時対策、安全 管理について① 点検問期 年度被打破項 点換類項 点換項策で② 点検時時 実急時ついて② 点検施方法 書類項項 実施方確認 点検強強項 点検確項目 場所は 点換ででである。 点検でである。 点検では 点検でである。 点検でである。 点検では にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのでである。 にのできる。 にのでである。 にのできる。 とのできる。 にのできる。 にので。 にので。 にので。 にので。 にので。 にので。 にので。 にので	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)	
項目		緊急時対策、安全 管理について 点検 初か 点検 初か 点検 預り 点検 預り 点検 強い。 点検 強い。 実に 点検 施方 法 書類 検 強い。 実に 高機 確 項 に 点類 項 国 に は 類項 項 に は 類項 項 に は 類項 項 に は は 類項 項 に は は は は は は は は は は は は は は は は は は	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)	
項目	13	緊急時対策、安全 管理について① 点検問期 年度検初方法 書類検項策、安全 管理に対って② 点検施方部 点検がまいて② 点検施時時 点検方語 高機可可について 点検時間 にの管理について 点検時期 年度末	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市所 市所 司価 市所 司価 市 市 市 市 市 市 市	A A 評価・所見 A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	《A評価の場合は所見不要(任意)	
項目	13	緊急時ででです。 原理にででする。 原理にででする。 原理には、 原理には、 原理には、 原理には、 原理には、 原理には、 原理には、 原理には、 原施方確では、 実検類項では、 高をでする。 高をでする。 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)	
項目	13	緊急時対策、安全 管理について① 点検問期 年度検初方法 書類検項策、安全 管理に対って② 点検施方部 点検がまいて② 点検施時時 点検方語 高機可可について 点検時間 にの管理について 点検時期 年度末	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市所 市所 市所 一 己価 市所 一 己価 市所 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 二 一 二 一 二 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)	
項目	13	緊急時に 原理に 原理に 原接類検 原動に 原接類検 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)	
項目	13	緊急時に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評	A A 評価·所見 A A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)	
項目	13	緊急時には 原理に 原理に 原性を 原性を 原理に 原性を 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)	
項目	13	緊門 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市価 己価 己価	A A 評価·所見 A A 評価·所見 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)	
項目	13	緊急時には 原理に 原理に 原性を 原性を 原理に 原性を 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	自評	A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)	

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	*キャッキッ		=====================================	1 \	(人気はの担人はぎ日子悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		評価∙所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17			評価		見	
' '	- W.(X to) \(\text{\text{M}} \)	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Δ.	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19	点検時期 随時	の、施錠やセキュリティに関する取				
	点検方法	組が実施されている。	市	Α	所	
	現地確認		評価	Λ	見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	[A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	2777 2711		7712		
	について2		自己評価	А	所見	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に		1 1	兄	
	年度末	記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図られている。	市評価	А	=r	
	点検方法	C/E/1997 -> > / 11/2 El 24/0 (所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己	Δ.	所	
	T + 4n+ #n	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	点検時期	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理				
	随時 	青有対応等がで、「「「「「「「」」が達 解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング		評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		L 評価∙所見	·×	 A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	是成 7 飞小牛				(四)
	ついて		自己	Α	所	
22	点検時期	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	Λ	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。				
	点検方法	°•°	市 評価	Α	所見	
	書類確認		μΤΙЩ		允	
				-		

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	23	苦情処理に関す る事務について	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見		
	23	点検時期 随時及び年度末 点検方法 書類確認	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見		
		点検項目	達成すべき水準		上 評価∙所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
独自		広報活動の充実 について		自己評価	А	所見		
設定項	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人	п іш		96		
		年度末	数の増加に努める。	市	Λ	所		
		上アリング		評価	Α	見		
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
		施設稼働率の向 上について	产机还私 心 声坐穴状 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	自己評価	А	所見		
	25	***************************************	広報活動や事業実施により、施設 の認知度を高め、利用者数の増加	н і іші		ار		
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。	市評価	А	所見		

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	А	所見	文化祭、ふるさとまつり等の開催		
	に資する事業	コートレンムプリザ工作事本	市評価	А	所見			
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより等	自己評価	А	所見	地域協議会として広報誌を発行		
理事業	の実施	- 10 1000	市評価	А	所見			
	地域団体への支援の状	地域還元金等	自己評価	А	所見	今年度は特になし		
	況	为10·30(在为10.30C 寸	市評価	А	所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			
自主事業			自己評価		所見			
事業			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用者の満足度を高め	特に工夫をしている点	自己評価	А		地域住民の日常的な買物の便に供する ための移動スーパーの場所を提供	
	るための取組	☆に上入をして 公派	市評価	А	所見		
7			自己評価		所見		
その他提			市評価		所見		
他提案内容等			自己評価		所見		
等			市評価		所見		
					所見		
			市評価		所見		

0.3	14年		※を除き、4段階評価LS:特に慢秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり」						
	評価項目					評価・所見			
	£	引用状況について	自己評価	A	所見	利用人数、稼働率ともに前年度を上回る実績を上げた。			
	7	1711-WAGIC 20 C	市評価	A	所見	多目的室の稼働率が7.48%、会議室の稼働率が10.4%、和室・実習室の稼働率が1.3%、利用人数が前年比5.39%と増加した。4つの評価指標いずれも増加しており、A判定とした。			
		又支状況について	自己評価	A	所見	ほぼ前年と同様の収支であり、適正に執行できている。			
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	稼働率・利用人数の増加もあり、利用料金収入が増加した。全体的に支 出を抑えているために次年度繰越が増額している形となっている。			
個別評価	利用者ニーズの		自己評価	A	所見	日常的に利用者からの声に耳を傾け、対応を図っている。			
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。			
	運営状況	施設管理運営状況	自己評価	A	所見	故障など修理の必要が発生したら市民協働推進課と連携して対応した。			
		※A~C∶3段階評 価	市評価	A	所見	通信カラオケに対応するため、電話回線を増設。配線工事等を行った。			
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	ふるさとまつり、文化祭などを積極的に実施している。			
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	地域団体への支援、地域行事への協賛のほか、大阪北部地震により近隣の商業施設が休業したことにより、地域協議会による移動スーパーの派遣に対し、駐車場を目的外利用として貸与し、地域の便に貢献した。			

三年 体計 画評価項目	※では、4枚間計画(3.19に後方 A.及引 D. 程版な味趣のう G. 星八な問題のう) 評価・所見							
総合評価	自正価	A	所見	管理運営については、概ね適正に執行できた。大阪北部地震により近隣のスーパーマーケットが営業不能になったことにより、住民の日常の買物に不便が生じたため、移動スーパー派遣を地域協議会が行い、その場所の提供を行うなど地域への貢献を行なった。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もない。以上のことから、適正に運営できていると考える。				
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A		管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催や、大阪北部地震により不便を強いられている地域住民への貢献など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、東奈良コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。				

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	竹丘 日 垤1		施設名				所管課名
加 政石等		沢	?池コミュニティ	センター			市民恊働推進課
施設所在地	茨木市南春日	丘五丁目1-	21				
指定管理者	沢池コミュ	ニティセンタ	一管理運営委	員会	指定期間	平成3	0年4月1日~令和3年3月31日
設置目的 及び 選定理由		用促進などに		民の交流の機会の創設、コミュニティ 也域活動の拠点として、ふれあいのあ			
	敷地面積		555 m²		延床	面積	375 m²
	竣工年月	B	召和62年3月31	1日	改修	年月	_
	主な実施事	業 (2) コミュニ (3) コミュニ	ニティセンターの利 ニティセンターの利 ニティセンターの管 号に掲げるもののほ	川用に係る利用 で理に関する	用料金の徴収に 業務		条の設置目的を達成するために必要な業務
施設概要	主な自主事	業 -					
	部屋∙設備		室(1室)、会議 (1室)、事務月				
	目的外使月	F -					
	備考	_					
	利用時間	,	時から午後10時	•			
運営状況	定休日	12/28だ	いら1/4まで()	ただし他に	- 臨時休館の	場合あり)	
	年間利用日	数 345日					
	備考	大阪北	部地震により6	5/18から6/	/20まで3日間	休館	
料金等	使用料/	/利用料金の)有無	使用料/利用料金制		金制	指定管理料の支払い
गः। <u>गर ⊀</u> र		有料		無			
第5次	章	7	まちづくりを近				
総合計画	施策	6	地域コミュニ		_ ,	支援する	
関連取組	取組	2	コミュニティ施	施設の整備	Î		

2 利用状況について

	1713 (7001 = 20			-	-	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供	利用回数	-	-	213	269	400	300
	多口的主沙州(11主)	用回数	稼働率	-	_	20.3%	26.0%	38.6%	29.0%
左	会議室の利用(2室)	同上	利用回数	-	-	319	315	600	400
年間	女戚主 の利用(2主)	147	稼働率	-	_	15.2%	15.2%	29.0%	19.3%
利用	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	-	-	163	180	400	300
用 数	の利用(2室)	147	稼働率	-	_	7.7%	8.7%	19.3%	14.5%
	利用人数	実数	人数	-	-	6,940	8,056	12,000	10,000
	不可/11/八 級	犬妖	稼働率	-	_	-	-	_	_
			稼働率						
			稼働率						

2	ılπ	\pm	44		につ	· \ -	~
O .	чχ	X	11	iπ.	ー フ	しい	C

))(10 JU C	-	-	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	0	0	3,376	3,622	2,644	73.0%	3,473
			報償金	0	0	1,802	2,495	1,857	74.4%	2,092
			消耗品費	0	0	375	240	283	117.9%	240
			会議費	0	0	0	20	1	5.0%	20
			印刷製本費	0	0	19	20	0	0.0%	20
			光熱水費	0	0	47	71	54	76.1%	71
			修繕費	0	0	95	300	24	8.0%	300
			通信運搬費	0	0	88	14	111	792.9%	88
			備品費	0	0	434	100	0	0.0%	280
		支出	研修費	0	0	0	20	0	0.0%	20
		ш	その他雑費	0	0	15	27	0	0.0%	27
	指		還付金	0	0	1	0	16		0
	定		地域活動費	0	0	0	300	284	94.7%	300
指	指定管理		[うち地域還元金]	0	0	0	0			0
指定管理者	業		積立金	0	0	500	0	0		0
理	務		使用料賃借料	0	0	0	15	14	93.3%	15
14										
			総収入額	0	0	3,512	4,122	4,343	105.4%	5,172
			指定管理料	0	0	2,782	3,580	3,580		2,869
			利用料収入(部屋)	0	0	512	400	471		461
		収	利用料収入(空調)	0	0	82	40	86		74
		入	公民館負担金	0	0	60	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	0	0		0
			雑収入	0	0	76	42	10	23.8%	9
			前年度繰越金	0	0	0	0	136		1,699
			収入—支出	0	0	136	500	1,699	339.8%	1,699
	自主		総支出額	0	0	0	0	0		0
	事		総収入額	0	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	0	0	0	0	0		0
		【全	体】収入—支出	0	0	136	500	1,699	339.8%	1,699
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	0	0	10,129	7,073	6,553	92.6%	7,808
	支 出	ξ	指定管理料	0	0	2,782	3,580	3,580	100.0%	2,869
市	出	H .	光熱水費·委託 料等	0	0	7,347	3,493	2,973	85.1%	4,939
יווי			休業補償	0	0	0	0	4		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	Щ	Z.								
	7									

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

<u> </u>	11111111111111111111111111111111111111	7 0			
現			H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	126/126 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			H29年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H30.1∼3	回収数/配布数	56 / 100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
			H28年度		
_	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	-/-枚
	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
	その他	実施時期	_	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
インターネット(WIFI)回線を設置してほしい	回線はつなぎWIFIも設置したが、2階までは電波が届かないため、分配器などの設置を検討する。
ゴミ箱を設置してほしい	他からの持ち込みや、利用時のゴミがたくさんでることで、臭いな ど衛生的な面からも現状は不可と考える。
同好会募集のためのお知らせに力を入れてほしい	利用者からの依頼でチラシの設置、ポスター掲示をしている。
事務の方が親切で感謝している	_
エアコン利用料を取らないでほしい	エアコンの料金が今後の修繕費となるので継続したい。 ただし、市の件かいにより検討したい。
エレベーターを設置してほしい	引続き市に要望していく。
予約受付に時間がかかるので1か月分を1度にしてほしい	移行時は慣れないこともあり時間がかかったが、現在はスムーズ に行えていると考える。

③アンケート実施結果

(3)		ノケート実施		<u> </u>						
	施	設・設備への満	足度			ı				
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推	移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	_
			<i>~</i>	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	20070	□■満足
1		現指定管理者	H30	124	45	51	13	15		_ ■ しかや満足
•		玩 用是官程有	1100	124	36%	41%	10%	12%	50%	-
		現指定管理者	H29	81	29	42	9	1		■やや不満
		30日之日至日	1120	01	36%	52%	11%	1%	00/	- ■不満
		_	H28	_	-	-	-	-	0% H28 H29 H30	_
									1128 1129 1130	,
	駐車	輪場・駐車場な	ど、付			1				
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推	移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■ 満足
2		現指定管理者	H30	112	43	40	18	11	500/	■ やや満足
					38%	36%	16%	10%	50%	− ■ やや不満
		現指定管理者	H29	82	28	35	16	3		
					34%	43%	20%	4%	0%	-■ 不満
		-	H28	_	_	_	_	_	H28 H29 H3	0
	亿.	 員の対応への》	第足度							
	水		叫足及	総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推	轻
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		<u>ተቃ</u>
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
				30	71	51	3	1		
3		現指定管理者	H30	126	56%	40%	2%	1%	50%	_■やや満足
					40	32	5	2		□■やや不満
		現指定管理者	H29	79	51%	41%	6%	3%	201	■不満
			1100		-	-	_	-	0% 430 430	0
		_	H28	-					H28 H29 H3	U
	利	用時間帯への流	満足度							
			左	総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推	移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	_
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100/0	_■満足
4		現指定管理者	H30	122	64	52	5	1		-■ やや満足
					52%	43%	4%	1%	50%	■やや不満
		現指定管理者	H29	83	45	34	4	0		
					54%	41%	5%	0%	0%	■不満
		-	H28	_	_	_	-	_	H28 H29 H3	0
	本年 ~	 金、減免条件へ	ω # =	 						
	ተት፤	立、 似兄宋什个	・リル両ス	総	満足	やや満足	やや不満	不満		投
			年	回	一	回答数	回答数	ー か満 回答数		TS
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	_ ■満足
				奴	<u> </u>	<u> 四合割合</u> 41	<u> </u>	<u> </u>		
5		現指定管理者	H30	114	48	36%	17%	5%	50%	_■やや満足
					35	25	15	5		□■やや不満
		現指定管理者	H29	80	44%	31%	19%	6%		- ■ 不満
					T1/0 —	- 01/0	13/0	-	0%	_
		-	H28	_					H28 H29 H3	0

	予約	約方法(受付方	法など	<u>`</u>)への	満足度						
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移	
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/		
			区	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足	
6		現指定管理者	H30	118	56	45	9	8	•	■やや満足	
		坑田足旨垤 旬	ПЗО	110	47%	38%	8%	7%	50%	やや不満	
		現指定管理者	H29	78	30	36	9	3			
					38%	46%	12%	4%	0%	■不満	
		-	H28	-	_	-	_	_		H28 H29 H30	
	安:	<u> </u> 全∙衛生面への	満足度	ţ							
			1-17-13	総	満足	やや満足	やや不満	不満			
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数			
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足	
7		現指定管理者	H30	126	56	62	6	2	ı	■やや満足	
·		現	пзо	120	44%	49%	5%	2%	50%		
					4.0	39	1	1		● やや不清	
		現指定管理者	H29	83	42		_	1		——————————————————————————————————————	
		現指定管理者	H29	83	51%	47%	1%	1%	0%	■不満	
		現指定管理者	H29 H28	83			_	-	0%	■不満 H28 H29 H30	
	高	-	H28	-	51% -	47%	1%	-	0%		
	高	現指定管理者 - 齢者・障害者へ	H28	-	51% -	47%	1%	-	0%		
	高	-	H28 の配慮 年	- [への? 総 回	51% - 満足度	47%	1%	1%		H28 H29 H30	
	高	-	H28 の配慮	- iへのi 総	51% - 満足度 満足	47% - やや満足	1% - やや不満	1% - 不満	100%	H28 H29 H30	
8	高	・障害者へ	H28 の配慮 年 度	るの総回答数	51% - 満足度 満足 回答数	47% - やや満足 回答数	1% - やや不満 回答数	1% - 不満 回答数		回答割合推移 ■満足	
8	包	-	H28 の配慮 年	るのう総回答	51% - 満足度 満足 回答数 回答割合	47% - やや満足 回答数 回答割合	1% - やや不満 回答数 回答割合	1% - 不満 回答数 回答割合		H28 H29 H30 回答割合推移 満足 やや満足	
8	恒	・障害者へ	H28 の配慮 年 度	るの総回答数	51% - 満足度 満足 回答数 回答割合 53 42% 27	47% - やや満足 回答数 回答割合 35 28% 28	1% - やや不満 回答数 回答割合 22 17% 15	1% - 不満 回答数 回答割合 16 13% 10	100%	H28 H29 H30 回答割合推移 高満足 やや満足 やや不満	
8	信	- 齢者・障害者へ 現指定管理者	H28 の配慮 年度 H30	で (本の) 総回答数 126	51% - 満足度 満足 回答数 回答割合 53 42%	47% - やや満足 回答数 回答割合 35 28%	1% - やや不満 回答数 回答割合 22 17%	1% - 不満 回答数 回答割合 16 13%	100%	H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足	

5.運営状況について

①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	L X	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
	H30.5 点検方法	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	書類確認	き ポナベキャ淮		歌/莱·克尼	1 1/2	<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
	点検項目	達成すべき水準		計1叫"別牙 	. X	
2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は四半期ごと月末15日以	自己 評価	А	所見	
	提出時 点検方法	内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	市評価	А	所見	
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見	
	書類確認	\ + - \(\bullet \) - \(\bullet \) - \(\bullet \) - \(\bullet \)		== /== == ==		
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見 I	L X	(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適正な利	自己 評価	А	所見	
	四半期ごと	用許可を行う。	市評価	А	所見	
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l X	A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	· A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法	雑、受付に支障のないよう配置する。	市評価	А	所見	
H	現地確認 点検項目	達成すべき水準		<u> </u> ====================================		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
		建成 9 へさ 小牛		計1曲 * 1灯 5 ┃	: X	
7	研修の実施について に検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	А	所見	

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		設備の維持管理		ήЭ		哥丘	
		について	佐乳にて供ぶり (よ、た相人) 叔	自己評価	Α	所見	
	8	点検時期	施設に不備が見つかった場合、軽 微なときは自身で対応し、場合に	нтіры		/-	
		随時	より市に報告して対応する。	市		所	
		点検方法		評価	Α	見	
		現地確認 点検項目	 達成すべき水準		<u> </u> 評価∙所見		 (A評価の場合は所見不要(任意)
		清掃•衛生管理	建成すべき小平			5 %	(A計画の場合は別見小安(任息)
		について		自己	Α	所	
	9	点検時期	清掃業者の実施状況を確認する ほか、利用後の利用者による清掃	評価	11	見	
		随時	の確認、気が付いたところの清掃	4.		-r	
		点検方法	を行う。	市 評価	Α	所見	
		現地確認				, –	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		第三者への業務委託について		自己	_	所	
	10	213:	第三者への委託について、市の承	評価	Α	見	
	10	年度末	認を得ているとともに、業者選考 は、経費節減やサービス向上に配				
		点検方法	慮した方法で選考されている。	市	Α	所	
		書類確認	1	評価	7 1	見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	(A評価の場合は所見不要(任意)
		警備体制につい		自己		所	
		7	 鍵の受渡しについて、記録を取	評価	Α	見	
	11	***************************************	る、最終退出者による施錠の記録				
		年度末 点検方法	を取るなど管理を徹底する。	市	Λ .	所	
共通		書類確認	1	評価	Α	見	
		自欢唯心					
項		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
		点検項目 緊急時対策、安全	達成すべき水準		評価・所見		(A評価の場合は所見不要(任意)
項				自己	評価·所見	所	A評価の場合は所見不要(任意)
項	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急				《A評価の場合は所見不要(任意)
項	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め		自己評価	A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
項	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に	自己		所	(A評価の場合は所見不要(任意)
項	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。	自己一市一評価	A A	所見 所見	
項	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に	自評価市価	A A	所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意)
項	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。	自評市価	A A	所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていな
項	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。	自評価市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意)
項		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準	自評 市価 己価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
項		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施す
項		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確弱 点検項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。
項		緊急時対策、安全 管理について① 点検時初か 点検方法 書類項項 原急時かで② 点検がでで② 点検施方法 書類項 原理について② 点検施方は 実験ででで② 点検施方。 書類項 実のでのでのである。 実際でのでのである。 は、対対のでのである。 は、対対のでのである。 は、対対のでのである。 は、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対のである。 は、対して、対対ので、対対ので、対対ので、対対ので、対対ので、対対ので、対対ので、対対の	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施す
項		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確弱 点検項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自評 市評 自評 市価 己	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。
項		緊急時対策、安全 管理について① 点検問期 年度検討方法 書類検項 点検預確項目 緊急時ついて② 点検時時 点検方確認 点検方確認 点検確項目 点検確項目 点検でででのでである。	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。
項	13	緊急時対策、安全 管理について 点検 初か 点接 有 接 有 表 点検 有 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市盃 己価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	《A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。
項	13	緊急時対策、安全 管理について 点検 初か 点検 初か 点検 預し 点検 預し 点検 で、で 点検 で、で 点検 施方法 書類 項目 実 急検 確 時 時 時 は 大 法 書 接 検 確 項 目 備 品 の 管 理 に つ い て 点 検 時 期	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市所 市所 一 己価 市 市 市 市 市 一 市 一 市 一 市 一 一 市 一 一 の の の の の の の の の の の の の	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	《A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。
項	13	緊急時に 原理 点検 類 策でで期 年 点 類 検 対 の 検 施 方 確 項 理 点 検 類 策でで 期 ・	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市所 市所 市所 一 己価 市所 一 己価 市所 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。 (A評価の場合は所見不要(任意)
項	13	緊急時に 原理に 原理に 原性を 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市所 市所 市所 一 己価 市所 一 己価 市所 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 元 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。
項	13	緊急時に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価	A A 評価·所見 B 評価·所見 A 評価·所見	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。 (A評価の場合は所見不要(任意)
項	13	緊急時では 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 B	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。 (A評価の場合は所見不要(任意)
項	13	緊急時につける 原理には 原理に 原性を 原理に 原性を 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市価 己価 己価	A A 評価·所見 B 評価·所見 A 評価·所見	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。 (A評価の場合は所見不要(任意)
項	13	緊急時では 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に 原本に	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評	A A 評価·所見 A A 評価·所見 A A A A A A A A A A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。 (A評価の場合は所見不要(任意)
項	13	緊門 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市価 己価 己価	A A 評価·所見 B 評価·所見 A 評価·所見	所見	後A評価の場合は所見不要(任意) 移行時期だったこともあり、行えていない。 消防計画に基づいて防災訓練を実施するよう指導。 ※A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	たけせい たい 注		======================================	1 \	(人気はの担人はず日で悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17	点検時期		評価		見	
' '	- W(1×±1) ×1	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Δ.	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19		の、施錠やセキュリティに関する取				
	随時 点検方法	組が実施されている。	市	Λ	所	
	現地確認		評価	Α	見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価∙所見	×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	足級グーでホー		17 IM 771 71		
	について②		自己	А	所	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に	評価	1 1	見	
	年度末	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。				
	点検方法	こではなっているのででです。	市 評価	Α	所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己		所	
	T	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	***************************************	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、聯員が理				
	随時	害者対応等)について、職員が理解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング	771 - 51 - 50	評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		上 評価∙所見		 (A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	建成すべご小午		דל ולז ⁻ ועו י דם		ハロ
	環境への配慮に ついて		自己	А	所	
22	· -	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	<i>1</i> 1	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。	,			
	点検方法	'ఎం	市 評価	А	所見	
	書類確認		計判Щ		兄	
		1				i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e

		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		苦情処理に関す る事務について	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見	
	23	***************************************	対応を行い、内容及び措置状況を	F 1 10-4		, ,	
		随時及び年度末	年次事業報告書に記載する。	市	Δ.	所	
		点検方法 書類確認		評価	А	見	
	-	点検項目	達成すべき水準		<u> </u> 	×	[A評価の場合は所見不要(任意)
独	,	広報活動の充実	足級グモホー			· /•\	八品 [四47-9] 自16777 元 十 文 〈 庄 心 /
自	自自	について		自己評価	Α	所見	
設定	24	点検時期	広報活動を充実させて利用者人	三三		96	
項	į	年度末	数の増加に努める。	市		H	
目		点検方法		評価	Α	所見	
		ヒアリング		н і інц			
		点検項目	達成すべき水準	İ	評価・所見	L X	A評価の場合は所見不要(任意)
	25	施設稼働率の向 上について		自己評価	Α	所見	
		点検時期	広報活動や事業実施により、施設の認知度を高め、利用者数の増加	піЩ		ル	
		年度末	を図る。	市		所	
		点検方法		評価	Α	見	
		書類確認		н і іші		70	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価・所見	! »	A評価の場合は所見不要(任意)
	地域コミュニティの醸成	コミセンまつり等主催事業	自己評価	В	所見	現時点では開催していない
	に資する事業	コミピンまつり寺土惟事来	市評価	В	所見	今後積極的な事業展開を期待。
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより等	自己評価	А		地域広報誌にコミセン情報も掲載している。
理事業	の実施	コ、ピン たより寺	市評価	А	所見	
	地域団体への支援の状	地域還元金等	自己評価	А	所見	
	況	光的水水	市評価	А	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事業			自己評価		所見	
事業			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用者の満足度を高め	エントランスに装飾を施すなど利用	自己評価	А	所見		
	るための取組	者を和ませる工夫をしている。	市評価	А	所見		
*			自己評価		所見		
σ	1		市評価		所見		
他提案内容等			自己評価		所見		
等			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

6. 2	注体		※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]									
		評価項目				評価・所見						
	Ŧ	11用状況について	自己評価	A	所見	他校区の方の利用など、口コミで広がっており、徐々に利用者が増えてき ていると感じている。						
	7	1711-WALL 20	市評価	A	所見	多目的室の稼働率が5.7%、和室・実習室の稼働率が1.0%とそれぞれ増加、会議室の稼働率は+-0%であった。利用人数が前年比16.1%と増加した。4つの評価指標のうち31項目が増加しており、A判定とした。ただし全体的な数字としては低いので、より向上に努められたい。						
	4)	又支状況について	自己評価	A	所見	収支共に概ね予算通り執行できている。コミセン化から2年間の指定管理料の増額が終わるので、より一層適切に運営していきたい。						
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	稼働率・利用人数の増加はあったものの、免除団体の利用の増、一般利用の減という状況もあり、利用料金収入は減少した。消耗品費、通信運搬費が増加しているものの、全体的に支出を抑えているために次年度繰越が増額している形となっている。コミセン化に係る増額分は今年度で終了となる。						
個別評価		利用者ニーズの		A	所見	利用報告書に記載のあるもの、個別に利用者からの要望の申し出などについては、できる範囲で対応できた。						
	把	握と対応について	市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等の聴取に併せ、個別アンケートを実施するなど利用者のニーズ把握に努めている。						
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	施設について、故障や修理など管理運営委員会独自で対応できるもの、 できないものについても随時市民協働推進課と連携して速やかに対応し ている。						
	運営状況	価	市評価	A	所見	特に大きな修繕もなかった。利用者の要望に応え、多目的室に鏡を設置した。机・椅子の入替を行った。						
	について	指定管理事業・	自己評価	В	所見	コミセンまつりなどの事業ができていない。						
		自主事業等の評価	市評価	В	所見	コミュニティセンター化して2年目であり、施設管理運営に力を注いだため、事業に関しては来年度以降に展開を期待する。						

0. 王 1 本 計 1 山	水を除る	5、4段	7百計1	皿(S:符に 変分 A: 及好 B: 軽似な話題のり C: 里人な问題のり」
評価項目				評 価・所 見
総合評価	自己評価	A		管理運営に関しては、概ね適正に執行で来ていると思う。 コミセンまつりなどの事業開催については、今後実現に向けて検討する。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	ᇎᆸ	管理運営に関しては概ね適正に執行されている。地域団体への支援、地域行事の共催など、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組まれている。収支状況もおおむね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、沢池コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

1 施設及U) 	5年1710		- 施設	·名			 所管課名		
施設名等			μΞ	手台コミュニ	ティセンター			市民協働推進課		
施設所在地	茨木市」	山手台三丁	1 目 3 2 番 2	2号						
指定管理者		茨木市山	」手台街	づくり協議会	会	指定期間	平成30	9年4月1日~令和3年3月31日		
設置目的 及び 選定理由	ターの利	」用促進な	どに取り	組むことに。		動の更なる推		交流の機会の創設、コミュニティセン 5動の拠点として、ふれあいのある豊		
	敷地	也面積		3456 m	2 I	延床面積		491 m²		
	竣工	年月	В	召和62年4月]1日	改修4	年月	平成30年3月1日		
	主な実	ミ施事業	(2) コミュニ (3) コミュニ	1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 3) コミュニティセンターの管理に関する業務 4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務						
施設概要	主な自	1主事業	_							
	部屋	⁺設備	多目的:	室(1室)、分	图)、事務室(1室)					
	目的	外使用	自動販	売機設置(((0.6m²)					
	俳	請考	_							
		月時間		79時から午後10時						
運営状況		休日	12/28カ	8から1/4まで(ただし他に臨時休館の場合あり)						
		川用日数	182							
		考						ら平成31年2月まで休館		
料金等	使	用料/利用		有無	-	料/利用料金	金制	指定管理料の支払い		
	<u> </u>	有	料			利用料金制		有		
第5次	章	7			を進めるため					
総合計画	施策	6			, - , - ,	地域自治を	支援する			
関連取組	取組	2		コミュニティ	/施設の整備	Ħ				

2 利用状況について

	1713 17(7)01 = 20			-	-	-	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	H31年度	
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	多目的室の利用	年間利用回数/年間供	利用回数	_	-	_	268	300	600
	多日的至约剂	用回数	稼働率	-	-	-	49.1%	54.9%	54.9%
<u></u>	会議室の利用	同上	利用回数	-	-	-	275	300	600
年間	云暎玉が竹川	HJ.	稼働率	-	-	_	27.5%	60.1%	60.1%
利用	その他(和室、実習室)	同上	利用回数	-	-	-	176	150	300
用 数	の利用	147	稼働率	-	-	_	16.1%	6.9%	27.5%
致	利用人数	実数	利用人数	-	-	-	13,319	14,000	14,000
	小小八女	大奴	稼働率	-	-	_	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

Ŭ.		. 1/\.	Durc Jurc	-	-	-		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	0	0	0	4,548			5,680
			報償金	0	0	0	2,495	1,099	44.0%	2,567
			消耗品費	0	0	0	240	53	22.1%	240
			会議費	0	0	0	26	0	0.0%	26
			印刷製本費	0	0	0	20	0	0.0%	20
			光熱水費	0	0	0	61	38	62.3%	61
			修繕費	0	0	0	300	14	4.7%	800
			通信運搬費	0	0	0	157	77	49.0%	157
			備品費	0	0	0	100	174	174.0%	780
		支出	研修費	0	0	0	82	0	0.0%	82
		Н	その他雑費	0	0	0	27	0	0.0%	27
	垖		還付金	0	0	0	0	4		0
	定		地域活動費	0	0	0	300	7	2.3%	350
指	指定管理		[うち地域還元金]	0	0	0	0	0		0
指定管理者	業		積立金	0	0	0	600	0	0.0%	500
理	務		使用料賃借料	0	0	0	70	0	0.0%	70
首			手数料	0	0	0	70	23	32.9%	0
		収	総収入額	0	0	0	4,478	4,039	90.2%	7,230
			指定管理料	0	0	0	3,348	3,348	100.0%	3,530
			利用料収入(部屋)	0	0	0	911	631	69.3%	911
			利用料収入(空調)	0	0	0	117	0	0.0%	117
		入	公民館負担金	0	0	0	60	60	100.0%	60
			事業収入	0	0	0	0	0		20
			雑収入	0	0	0	42	0	0.0%	42
			前年度繰越金	0	0	0	0	0		2,550
			収入—支出	0	0	0	▲ 70	2,550	-3642.9%	1,550
	自主		総支出額	0	0	0	0	0		0
	王事		総収入額	0	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	0	0	0	0	0		0
		【全	体】収入—支出	0	0	0	▲ 70	2,550	-3642.9%	1,550
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
			PIDC	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	0	0	0	14,140	5,931	41.9%	13,189
	· 艺	支	指定管理料	0	0	0	3,348	3,348	100.0%	3,530
市	ㅂ	H	光熱水費·委託 料等	0	0	0	10,792	2,583	23.9%	9,659
ιti			休業補償	0	0	0	0	11		0
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	И. 7	Z								
	7	7								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

	16 思光》7 记胜伙。		H30年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	H31.1∼3	回収数/配布数	18/100 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	_	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
			H29年度		
_	アンケート	実施時期	_	回収数/配布数	- 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
			H28年度		
_	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	-/-枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	_	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
玄関ドアストッパーが無いため不便	改修予定
エレベーターができて2階を安心してできるようになった	
駐車場が狭く台数が少ない	可能な限り自動車での来館は遠慮いただく

③アンケート実施結果

	+	ケート実施	- C							
	他記	没∙設備への満	正	4//	# [ЬЬ #П	ЬЬ	 ++		口体制入批析
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	_ # 0
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	ī	■満足
1		現指定管理者	H30	17	7 41%	8 47%	2 12%	0	50%	■やや満足
					4170	4170	1270	U%	50%	●やや不満
		-	H29	_						
					_	_	_	_	0%	■不満
		-	H28	_						H28 H29 H30
	駐車	- 論場・駐車場な	ど、付	帯設備	i への満足度				_	
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
			区	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	■満足
2		現指定管理者	LION	10	2	6	5	5	•	■やや満足
2		况 相 上 官 理 百	H30	18	11%	33%	28%	28%	50% -	
		_	H29		_		_	_		● やや不満
			1120						0% -	✓ 不満
		_	H28	_	_	_	-	-	U% -	H28 H29 H30
	15									1120 1123 1130
	徐月	員の対応への済	満足 度	6/1	#.0		11 11 mm 544			Entropy A 14-75
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	100%	■満足
				数	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	()		
3		現指定管理者	H30	18	83%	17%	0%	0%	50%	■やや満足
					-	-	-	U //0 —	3070	■やや不満
		-	H29	_						■不満
					-	_	-	-	0%	
		-	H28	_						H28 H29 H30
	利	用時間帯への流	満足度	I				-		
			<i>f</i>	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			~	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100/0	■満足
4				i -	12	5	0	1		
4		現指定管理者	H30	18			-	1		────────────────────────────────────
4		現指定管理者	H30	18	67%	28%	0%	6%	50%	●やや満足
4		現指定管理者	H30 H29	18			-		50%	■やや不満
4		現指定管理者		18	67%	28%	0%	6%	50%	
4		現指定管理者		- -			-			■やや不満
	火江	-	H29	-	67%	28%	0%	6%		■やや不満■不満
	 料金	現指定管理者 - - 金、減免条件~	H29		67%	28%	0%	6%		■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30
	料3	-	H29 H28 の満足	一	67% 満足	28% - - - やや満足	0% - - - やや不満	6% - - 不満	0%	■やや不満■不満
		-	H29 H28		67%	28% - - - やや満足 回答数	0% - - - やや不満 回答数	- - - 不満 回答数		■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30
	料金	金、減免条件へ	H29 H28 の満足 年度		67% - - - 満足 回答数	28% - - - やや満足	0% - - - やや不満	6% - - 不満	0%	● やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移
	料等	-	H29 H28 の満足	- と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	67% - - 満足 回答数 回答割合	28% - - - - やや満足 回答数 回答割合	- 0% 	- 6% 	0%	■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足
	料等	金、減免条件へ	H29 H28 の満足 年度 H30	- E度 総回答数 17	67% - - 満足 回答数 回答割合 5	28% - - - やや満足 回答数 回答割合 9	0% - - - やや不満 回答数 回答割合 2	6% - - 不満 回答数 回答割合	100%	■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■ 満足
	料3	金、減免条件へ	H29 H28 の満足 年		67% - - 満足 回答数 回答割合 5	28% - - - やや満足 回答数 回答割合 9	0% - - - やや不満 回答数 回答割合 2	6% - - 不満 回答数 回答割合	100%	■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足
	料金	金、減免条件へ	H29 H28 の満足 年度 H30	- E度 総回答数 17	67% - - 満足 回答数 回答割合 5	28% - - - やや満足 回答数 回答割合 9	0% - - - やや不満 回答数 回答割合 2	6% - - 不満 回答数 回答割合	100%	■ やや不満 ■ 不満 H28 H29 H30 回答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや満足 ■ やや不満

	予約	約方法(受付方	法など	()への	満足度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/	
			反	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		現指定管理者	H30	18	14	4	0	0	•	■やや満足
		九旧尺日 在日	1100	10	78%	22%	0%	0%	50%	●やや不満
		-	H29	_	_	-	_	-		
					_	_		_	0%	┣━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━
		-	H28	_	_	_	_	_		H28 H29 H30
	安:	L 全・衛生面への	満足度	<u> </u>						
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			反	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
7		現指定管理者	H30	16	9	7	0	0		■やや満足
		九旧尺日 在日	1100	10	56%	44%	0%	0%	50%	やや不満
		-	H29	-	_	_	_	_		一■不満
								_	0%	
		-	H28	-	-	_	-	_		H28 H29 H30
	高額	<u> </u> 齢者・障害者へ			* D 使					
			の配慮	(への)	阿					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	総回		やや満足 回答数	やや不満回答数	不満回答数	4000/	回答割合推移
				総	満足				100%	回答割合推移 □答割合推移 □答割合推移 □答割合推移
8			年度	総回答数	満足 回答数	回答数	回答数	回答数	y.	
8		現指定管理者	年	総回答	満足 回答数 回答割合 7 39%	回答数 回答割合 5 28%	回答数 回答割合 3 17%	回答数 回答割合 3 17%	100%	■満足
8			年度	総回答数	満足 回答数 回答割合 7	回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	y.	■満足 ■やや満足 ■やや不満
8		現指定管理者	年 度 H30	総 回 答 数 18	満足 回答数 回答割合 7 39%	回答数 回答割合 5 28%	回答数 回答割合 3 17%	回答数 回答割合 3 17%	y.	■満足

5.運営状況について

①施設管理運営状況 施設管理について

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	L ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	В		指定された提出期限から延滞して提出 することになった
	H30.5 点検方法 書類確認	計画書を指定された日までに、市へ提出する。	市評価	В		期限を考慮して作成作業を行っていただく。
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は四半期ごと月末15日以	自己評価	В	所見	指定された提出期限から延滞して提出 することになった
	提出時 点検方法 書類確認	内、事業報告書は年度末30日以 内に、市へ提出する。	市評価	В		期限を考慮して作成作業を行っていただく。
	点検項目	達成すべき水準		· 評価·所見	. ×	 A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	- A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可につい て 点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	自己評価	А	所見	
•	四半期ごと 点検方法 書類確認	用許可を行う。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		 	×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見	(代目
	四半期ごと 点検方法 書類確認	適切な処理が行われている。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	午前中の受付において、窓口混 雑、受付に支障のないよう配置す	自己評価	А	所見	
	四半期ごと 点検方法 現地確認	本、文門に文庫のないより配直する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	: A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	受付事務について、手引きを基に	自己評価	А	所見	
·	年度末 点検方法 書類確認	研修を行う。	市評価	А	所見	

		点検項目				評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		設備の維持管理		н ¬		=r:			
		について	大部屋では日のよった担人 叔	自己評価	Α	所見			
	8	点検時期	施設に不備が見つかった場合、軽 微なときは自身で対応し、場合に	нтіры		/-			
		随時	より市に報告して対応する。	市		所			
		点検方法		評価	Α	見			
		現地確認 点検項目	達成すべき水準	:	<u> </u> 評価∙所見		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)		
		清掃・衛生管理	(重成すべる小学)		計画 - M 元	5 %	(A計画の場合は別先小安(は思) 		
		について	清掃業者の実施状況を確認する	自己	Α	所			
	9	点検時期	ほか、利用後の利用者による清掃	評価	7 1	見			
		随時	の確認、気が付いたところの清掃	+		=r:			
		点検方法	を行う。	市 評価	Α	所見			
		現地確認							
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
		第三者への業務 委託について		自己	Λ	所			
	10	2,15.	第三者への委託について、市の承 認を得ているとともに、業者選考	評価	Α	見			
	10	年度末	応を侍 (いるとともに、 業有 選 考 は、 経費節減やサービス向上に配						
		点検方法	慮した方法で選考されている。	市	Α	所			
		書類確認	1	評価	7 1	見			
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)		
	11	警備体制につい		自己		所			
		T	 鍵の受渡しについて、記録を取	評価	Α	見			
		***************************************	る、最終退出者による施錠の記録						
l		年度末 点検方法	を取るなど管理を徹底する。	市	Α	所			
共通		書類確認		評価	Λ	見			
項		点検項目	達成すべき水準			1 \2	I (A評価の場合は所見不要(任意)		
					評1四"175万		(八計画の物句は川元小女(世紀)		
目		緊急時対策、安全	,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		評価・所気				
目		緊急時対策、安全 管理について①		自己	計価・所 A	所見	(八計 の場合は別元小安(は息)		
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周			所	(Ast imの場合は別元小安(は忌)		
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め	緊急時対策に関するマニュアル及	自己	A	所	(Astrimの場合は別元小安(は思)		
ĺ E	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	(Ast imの場合は別元小安(は息)		
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自己語言	A A	所見 所見			
目	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自評価市価	A A	所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自評市価	A A	所見 所見 ※ 所			
	12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評価市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※			
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見			
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所			
		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)		
(III		緊急時対策、安全 管理について① 点検時初か 点検 初方法 書類項項 原急時かつい 点検がまでで 点検がまでで 点検がでする。 実のでは、 にでして、 にでして、 にでして、 にでして、 にでして、 にでして、 にでして、 にでして、 には、 にでして、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※			
(III		緊急時対策、安全 管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)		
(III		緊急時対策、安全 管理について① 点検問期 年度検討方法 書類検項 点検類確項目 緊急時ついて② 点検時時 点検類確認 点検類確認 点検類確認 点検類で理について	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意)		
(III	13	緊急時対策、安全 管理について① 点検問期 年度検初方法 書類検項策、安全 管理に対って② 点検施方部 点検がまで② 点検施方法 書類検項項目 場所では 点検ででで 点検ででで 点検ででででである。 は、このででは、このででは、このででは、このででは、このででは、このでは、こので	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)		
(III	13	緊急時ででである。 原理にででいる 点検でである。 点検でである。 点検では、またでである。 原理にできる。 原急には、またでである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またである。 には、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またで	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)		
(III	13	緊急時に 原理に 原理に 原接類検 原動に 原接類検 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
(III	13	緊急時に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)		
(III	13	緊急時に 原理に 原理に 原接類検 原動に 原接類検 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に 原動に	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の 状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
(III	13	緊急時につける (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学)	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
	13	緊急時には 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価	A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
	13	緊急時には 原理に 原理に 原性を 原性を 原理に 原性を 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に 原理に	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A A 評価・所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
	遵守について		評価		見	
16	点検時期	_			, _	
	-		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください	たけせい たい 注		======================================	1 \	(人気はの担人はず日で悪(なき)
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの 継続雇用について		自己		所	
17	点検時期		評価		見	
' '	- W(1×±1) ×1	-				
			市		所	
	選択してください		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		<i>-</i>			
	用について		自己評価		所見	
18	点検時期	_	піш		96	
	_		市		所	
	点検方法		評価		見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己	Λ	所	
10	について①	利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
19		の、施錠やセキュリティに関する取				
	随時 点検方法	組が実施されている。	市	Λ	所	
	現地確認		評価	Α	見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価∙所見	×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護	足級グーでホー		17 IM 771 71		
	について②		自己	А	所	
20	点検時期	個人情報取扱について、協定書に	評価	1 1	見	
	年度末	記載の内容について理解し、職員 と意識の共有が図られている。			-r	
	点検方法	こではなっているのでです。	市 評価	Α	所見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己		所	
	T	人権尊重の考え方について、施設	評価	А	見	
21	***************************************	において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、聯員が理				
	随時	害者対応等)について、職員が理解している。	市	Λ	所	
	点検方法 ヒアリング	771 - 51 - 50	評価	А	見	
	点検項目	達成すべき水準		上 評価·所見		 (A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に	建成すべご小午		דל ולז ⁻ ועו י דם		ハロ
	環境への配慮に ついて		自己	Α	所	
22	· -	エコオフィスプランに基づき紙ごみ	評価	<i>1</i> 1	見	
	四半期ごと	の分別・事務室の消灯を徹底す る。	,			
	点検方法	'ఎం	市 評価	А	所見	
	書類確認		計判Щ		兄	
		1				i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e

		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	200	苦情処理に関す る事務について 点検時期	苦情・要望があった場合、適切な	自己評価	А	所見		
	23	原 原 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 所 原 市 原 市	対応を行い、内容及び措置状況を 年次事業報告書に記載する。	市評価	А	所見		
	-	点検項目	達成すべき水準		□ 評価·所見	<u> </u>	A評価の場合は所見不要(任意)	
独自		広報活動の充実 について		自己評価	В		昨年は、半年の休館のため活動ができ なかった	
設定	24	***************************************	広報活動を充実させて利用者人 数の増加に努める。			الر	-517 210	
項目	į	生度末 点検方法		市評価	Α		地域情報誌にコミセンの情報も掲載していた。	
		ヒアリング				兄	, and the second	
		点検項目	達成すべき水準	İ	評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
		施設稼働率の向 上について	庁却江新の古米安州アト ル 佐凯	自己評価	В		昨年は、半年の休館のため特に認知度 の活動ができなかった	
	25	111111111111111111111111111111111111111	広報活動や事業実施により、施設 の認知度を高め、利用者数の増加・	н г рад		/ .	7 10 3370 (C 370 770	
		年度末 点検方法 書類確認	を図る。	市評価	В	所見	次年度以降の活動に期待する。	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自己	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	地域コミュニティの醸成	コンセン・ナーのが一切 古平	自己評価	В		昨年は、半年の休館のため思うような活動ができなかった	
	に資する事業	コミセンまつり等主催事業	市評価	А	所見	地域として高齢化対策事業に取り組み コミセン茶屋として会場の提供ほか協力 していた。	
指定管	利用促進に資する事業	コミセンだより等	自己評価	В		昨年は、半年の休館のため思うような活動ができなかった	
理事業	の実施	- 127/24/14	市評価	А		街づくり協議会として地域情報誌を発 行、コミセンの記事も掲載していた。	
	地域団体への支援の状	地域還元金等	自己評価	А	所見	山手台フェスティバル、運動会等への協 力	
	況	地	市評価	А	所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		
自主事業			自己評価		所見		
事業			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用者の満足度を高め	特に工夫をしている点	自己評価	В	所見	来年度以降の課題である。	
	るための取組	☆に上入をして 公派	市評価	В		運営面、事業面等で満足度を高める取 組を期待する。	
7	バリアフリーへの取組	エレベーター敷設、トイレの改修	自己評価	А	所見		
0		エレベーター放放、トイレの以修	市評価	А	所見		
他提案内容等			自己評価		所見		
等			市評価		所見		
			自己評価		所見		
			市評価		所見		

0.3	14年		※を除き、4段階評価LS:特に慢秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり 評価・所見							
		評価項目			ı	評価・所見				
	1	川用状況について	自己評価	A	所見	半年の休館のため思うような活動ができなかった。				
	1	17/13/WEIC 20	市評価	A	所見	地理的に地域の方の利用が多く他地域からの利用はそれほど多くないと思われ、公民館時代から定着している利用が多いと思われる。今後とも地域の方々に利用していただけるよう広報活動等を通じ周知を図っていただく。				
		Z支状況について	自己評価	A	所見	昨年は、9月~半年の休館のため繰越金が発生したが 今後の施設の備品等を充実するために使わせて頂きたいと思います。				
	* /	※A~C∶3段階評価		A	所見	休館に伴い、報償費等が繰越となった。繰越金の取扱い方針に基づき、 その使途を定めて活用すること。				
個別評価		利用者ニーズの	自己評価	A	所見	アンケートを実施したほか、日常的にご利用者と対話をしている。				
	把	握と対応について	市評価	В	所見	アンケートの回収数が予定数(100件)の1/3に満たなかった。実施方法の再検討が必要である。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	施設設備に故障や修繕の必要が生じたとき、市民協働推進課と連携し速やかに対応した。				
	運営状況.	価	市評価	A	所見	コミセン化に必要な改修等を行った。				
	について	指定管理事業・ 自主事業等の評価	自己評価	В	所見	半年の休館のため地域コミュニティの醸成を図る事業については実施できなかった。				
			市評価	A	所見	8月から2月と、通常様々な事業を展開する時期に休館となっていたため 事業活動を行うことが難しかったが、次年度以降に期待する。				

0.主作計Ш	水で味	《を除さ、4段階評価(5:特に愛劣 A:良好 B:軽悩な誄題あり C:里人な问題の					
評価項目				評 価・所 見			
総合評価	自己評価	A	所見	エレベーター工事のため、半年間の休館があり活動が十分できなかった。 今後は、コミュニティセンター指定管理者とし適切な管理運営ができるよう 努めて行きます。			
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A		コミセン化初年度であること、公民館時代に設計されたエレベータ敷設工事と合わせて内外装の工事を行ったことから、8月から2月まで休館となった。そのため、主に事業面では大きな活動はできなかったが、次年度以降の活動に期待する。			

平成30年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等		<u> </u>		施設	:名			所管課名				
				市民活動				市民協働推進課				
施設所在地	茨木市駅	?前四丁目	6番16号	ト(クリエイト	センター内)							
指定管理者	(!	持活)いば	らき市民	活動推進	ネット	指定期間	平成3	0年4月1日~令和5年3月31日				
設置目的 及び 選定理由	市民公益活動の推進を図り、もって活力ある地域社会の形成に資するため、情報誌や独自のホームページにる積極的な広報活動への提案があり、中間支援組織として、市民活動団体・行政・企業・地縁団体等との連携ついての具体的な方策や、市民活動を促進する様々なイベントの開催が計画されている。また、実施体制にいては、多くの市民活動団体で構成されており、各所属団体においても活発な活動を行っている。以上のことどを総合的に勘案し、多様な事業展開が期待できると判断したため、指定管理者候補者として選定する。											
	敷地	面積		4077 m	2	延床面	積	212 m²				
	竣工	年月	平	成18年10	月1日	改修年	 月	_				
	主な実	施事業	市民活動	市民活動相談事業、市民活動団体支援事業、各種講座講習会事業、情報収集・発信事業								
施設概要	主な自	主事業	イベント開催支援事業									
	部屋	▪設備	事務ブース(8ブース)、ロッカー(36個)、メールボックス(48個)、会議室(1室)、交流サ(1室)、印刷機(1台)、コピー機(1台)、パンフレットスタンド									
	目的タ	外使用	_									
	備	考	_									
	利用	時間						曜日・金曜日は午後10時まで)				
運営状況	定位	木日	月曜日、	、祝日、12/	29から1/3ま	で(ただし他に	_臨時休館	の場合あり)				
	年間利	用日数	293									
	備	考										
料金等	使月	用料/利月	用料金の	有無	使用料/利用料金制			指定管理料の支払い				
71亚寸		有	料			利用料金制		有				
第5次	章	7		まちづくりる	を進めるため	の基盤						
総合計画	施策	7		多様な主体	3様な主体による協働のまちづくりを推進する							
関連取組		<u> </u>	タ様な主体による協働のまちつくりを推進する 新しい公共への市民参加・参画の促進と行政との協働体制の構築									

2 利用状況について

		稼働率の算出		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標		単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30:	年度	H31年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	利用者数	_	利用回数	15,964	17,933	22,934	22,539	20,000	20,000
	和加有 薮		稼働率	-	-	-	-	-	-
年	市民活動相談件数		利用回数	48	48	31	47	40	45
間	印以伯勢伯畝什剱		稼働率	-	-	-	-	-	-
利用	市民活動団体支援活	_	利用回数	4	5	6	6	10	10
用数	動		稼働率	-	-	-	-	-	-
致	市民活動団体支援活	③ブース利用率 毎月の利用数計/(設置 数×12)	利用数	5	5	5	5	6	6
	動		稼働率	63.0%	66.0%	59.0%	62.5%	75.0%	75.0%
	登録団体数		団体数	181	183	188	197	190	200
	五家国中教		稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						

3.収支状況について

		XXXXIIC JUIC	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者	
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
			"	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	11,477	13,621	11,286	11,688	10,116	86.6%	14,918
			人件費	8,193	8,477	8,048	7,630	7,716	101.1%	10,666
			事務費	918	1,512	827	1,070	560	52.3%	1,020
			修繕費	109	54	54	100	54	54.0%	100
			備品購入費	0	0	0	300	0	0.0%	300
			事業実施経費	1,747	3,121	1,079	1,618	972	60.1%	1,618
			特別事業費(フェスタ	435	405	294	230	329	143.0%	230
			その他経費	75	52	50	0	20		50
			租税公課	0	0	934	740	465	62.8%	934
		支出					3			
		Ш								
	+15									
	定									
指	管四									
定答	指定管理業									
指定管理者	務									
者										
			総収入額	12,561	13,646	11,269	11,688	11,966	102.4%	16,768
			指定管理料	10,548	11,838	10,548	11,288	11,288	100.0%	14,518
			利用料収入	620	723	696	400	673	168.3%	400
		収	雑収入	1	1			5		
		入	前期繰越金	1,392	1,084	25	0	0		1,850
							3			
			収入—支出	1,084	25	▲ 17	0	1,850		1,850
	自		総支出額	0	855	550	555	555	100.0%	555
	主事		総収入額	0	855	555	555	555	100.0%	555
	業		収入—支出	0	0	5	0	0		0
		【全	体】収入—支出	1,084	25	▲ 12	0	1,850		1,850
			内訳	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		H31年度
			内机	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	15,186	13,841	11,048	11,788	11,439	97.0%	15,018
	3	<u></u> ጀ	指定管理料	10,548	11,838	10,548	11,288	11,288	100.0%	14,518
_	左 出	Ĕ.	需用費等	4,638	2,003	500	500	151	30.2%	500
市			委託料	0	855	555	555	555	100.0%	555
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	Цl	V								
	北 フ	Ĵ								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

			H30年度							
現指定管理者	アンケート	実施時期	事業開催時	回収数/配布数	事業参加者数 約1300 枚					
管理	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件					
者	その他	実施時期	-	件数	- 件					
現	H29年度									
指定管理者	アンケート	実施時期	平成30年1月	回収数/配布数	77 / 186 枚					
管理	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					
現			H28年度							
指 定	アンケート	実施時期	平成29年3月	回収数/配布数	109 / 180 枚					
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件					
者	その他	実施時期	-	件数	- 件					

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
事業についての要望(助成金の受け方、歴史、健康、自治 会等)	様々なジャンルの講座・講習会を企画する。
会場について(もっと広い所で開催してほしい)	内容によって他施設の会議室等を利用する。
市民活動センターの紹介をもっとするべき	広報の充実を図る。
ホームページの充実を	ホームページの再構築を検討している。
市広報で市民活動センターの事業がわかりにくい	紙面に限りがある。要望はしていきます。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度	■満足 ■やや満足 ■やや不満 ■ やや不満
日	■満足 ■やや満足 ■やや不満 ■不満 130 *推移 ■満足 ■ 満足 ■ やや満足
度 答数 回答數 回答數 回答數 回答數 現指定管理者 H30 - - - - 現指定管理者 H29 - - - - 現指定管理者 H28 - - - - - 財籍定管理者 H28 - - - - - - 東東場・駐輪場など、付帯設備への満足度 一 -	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 130 *推移 ■ 満足 ■ やや満足
現指定管理者 H29 - - - - - -	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 130 *推移 ■ 満足 ■ やや満足
現指定管理者 H29 - - - - - -	■ やや不満 ■ 不満 H30 ##8 ■ 満足 ■ やや満足
現指定管理者 H29	■ 不満 130 *推移 ■ 満足 ■ やや満足
現指定管理者 H29	■ 不満 130 *推移 ■ 満足 ■ やや満足
現指定管理者 H28 - H28 - H28 H29 H 駐車場・駐輪場など、付帯設備への満足度 満足 やや満足 やや不満 不満 回答割合 回答数 回答数 回答数 回答数 回答数 回答数 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合	# # # # # # # # # # # # # #
現指定管理者 H28 - H28 - H28 H29 H 駐車場・駐輪場など、付帯設備への満足度 満足 やや満足 やや不満 不満 回答割合 回答数 回答数 回答数 回答数 回答数 回答数 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合	推移 満足 やや満足
2 駐車場・駐輪場など、付帯設備への満足度 毎度 満足 やや満足 やや不満 不満 回答割合 回答数 回答数 回答数 回答数 回答割合 現指定管理者 H29 - - - - 現指定管理者 H28 - - - - - 保員の対応への満足度 (株員の対応への満足度 満足 やや満足 やや不満 不満 回答割合 (株員の対応への満足度 一 一 一 - <	推移 満足 やや満足
2 年度 総回答数 回答数 回答数 回答数 回答数 回答数 回答数 回答数 回答数 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合	■満足
2 年度 回答数 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 回答割合 50% 日本	■満足
2 現指定管理者 H30	■やや満足
2 現指定管理者 H30	■やや満足
現指定管理者 H30 -	
現指定管理者 H29	
現指定管理者 H29 -	一 インインハン油
現指定管理者 H28 -	
現指定管理者 H28 -	■ 不満
総 満足 やや満足 やや不満 不満 回答割合 ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ エ ロ ロ ロ	H30
総 満足 やや満足 やや不満 不満 回答割合 ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ エ ロ ロ ロ	
年 回 同签数 同签数 同签数	· 惟 段
	11世代夕
	 ■満足
<u> </u>	
3 現指定管理者 H30 - 50%	■やや満足
	■やや不満
現指定管理者 H29 - - - - - - - - -	 ───■不満
0%	
現指定管理者 H28 - H28 H29 H28 H28 H29 H28 H28 H29 H28 H28 H29 H28 H29 H28 H28 H29 H28 H28 H29 H28 H28 H29 H28 H28 H28 H29 H28 H28 H28 H28 H28 H28 H28 H29 H28 H2	H30
利用時間帯への満足度	
総 満足 やや満足 やや不満 不満 回答割合	`推移
年 回 同答数 同答数 同答数	
度 答 回答数 回答数 回答数 100% 100% 100%	 ───■満足
4 現指定管理者 H30 -	■ やや満足
	■ やや不満
現指定管理者 H29 -	 ───■不満
THE 100 0%	
現指定管理者 H28 - H28 H29 H28 H29 H28 H29 H29 H28 H29 H28 H29 H28	H30
料金、減免条件への満足度	
た 総 満足 やや満足 やや不満 不満 回答割合	推移
年 回 度 答 回答数 回答数 回答数 100%	
数 回答割合 回答割合 回答割合	■満足
現指定管理者 H30	■ やや満足
50%	
月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	■やや不満
現指定管理者 H29 -	■やや不満 ■不満
	■不満

	予約	約受付(受付方	法など	`)への	 満足度							
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	合推移	
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/			
			/X	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%			■満足
6		現指定管理者	H30		-	_	_	-				■ やや満足
		机用处日在日	1100						50%			■やや不満
		現指定管理者	H29	_	-	-	-	-				
								_	0%			■不満
		現指定管理者	H28	-	_	_	_	_		H28 H29	H30	
	安全	 全・衛生面への	満足度	<u> </u>								
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	合推移	
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/			
			IX.	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%			■満足
7		租坞空管理者	H30		ı	ı	ı	-				■ やや満足
		現指定管理者現指定管理者現指定管理者	1130						50%			■やや不満
			H29	_	-	-	-	_				
									0%			■不満
		現指定管理者	H28	-	_	_	_	_		H28 H29	H30	
	高	 	の配慮	<u></u>	 満足度							
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	合推移	
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数				
			皮	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%			■満足
8		現指定管理者	H30	_	-	-	-	-				■やや満足
Ī		以 相	H3U	_					50%			■ やや不満
		現指定管理者	H29	_	_	_	_	_				
									0%			■不満
		現指定管理者	H28	-	-	-	-	_		H28 H29	H30	

5.運営状況について ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

			ついて								
心心		±۱۰	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)						
				建成すべる小牛		計画・別 5	. *	M計画の場合は別兄个安(仕息)			
			計画書の作成・		自己	Λ	所				
			提出について	必要事項をもれなく記載し、年度	評価	Α	見				
		1	点検時期	計画書を指定された日までに、市							
			H30.5	へ提出する。	市		所				
			点検方法		評価	Α	見				
			書類確認								
			点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)			
			報告書の作成・		自己		所				
			提出について	必要事項をもれなく記載し、定期	評価	Α	見				
		2	点検時期	報告書は四半期ごと月末15日以	рт ірц		,				
			提出時	内、事業報告書は年度末30日以	+		H				
			点検方法	内に、市へ提出する。	市 評価	А	所見				
			書類確認		門門		九				
			点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)			
			文書の管理につ								
			いて	収支に関する帳票、記録その他文	自己	Α	所				
		3	点検時期	書について、破棄されることなく、	評価	1 1	見				
			年度末	他の業務に関する文書と分けて保							
			点検方法	存されている。	市	Α	所!				
			書類確認		評価	1 1	見				
	-		点検項目	達成すべき水準		L 亚価·所見	×	L (A評価の場合は所見不要(任意)			
			利用許可につい	足成する水平							
			が用計りについて		自己	Α	所				
		4	点検時期	大型型 男々 <i>国</i> 原 ませ ざも 「女子を利	評価	Λ	見				
		4	年度末	施設設置条例に基づき、適正な利用許可を行う。							
)(18) (1 2 11 7)	市評価	Λ	所				
			-			A	見				
	-		書類確認	*************************************		=======================================	1 \	/ 本芸伝の組入はぎ日子亜/な辛〉			
			点検項目	達成すべき水準		評1四"片丁5 1	. *	(A評価の場合は所見不要(任意)			
			会計事務につい		自己	Λ	所				
			T		評価	Α	見				
		5	点検時期	利用料金等の会計事務について、							
			年度末	適切な処理が行われている。	市		所				
			点検方法		評価	А	見				
			書類確認								
			点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)			
			人員配置につい		自己		所	今以上に理解を深めるための指導を行			
			て		評価	Α	見				
		6	点検時期	市民公益活動を理解している職員	н і Інц		70				
			年度当初	を配置すること。			FC				
			点検方法		市 評価	Α	所見				
			現地確認		11111111111		尤				
			点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)			
			研修の実施につ								
			いて	甘木牧学で学みる「佐戸牧 佃」	自己	А		運営委員も含め、日常の中で折に触れ			
		7	点検時期	基本協定で定める人権研修、個人情報研修などを実施している。コー	評価	••	兄	て話し合うなどしている。			
			年度末	ディネーターとしての資質を高める							
			点検方法	研修	市	Α	所				
			書類確認		評価	<i>1</i> 1	見				
			ᆸᄶᄣᄢ	l				l .			

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
		設備の維持管理		自己		所			
	_	について	 施設に不備が見つかった場合、軽	評価	Α	見見			
	8	点検時期	微なときは自身で対応し、場合に						
		随時 点検方法	より市に報告して対応する。	市	Λ .	所			
		現地確認		評価	Α	見			
		点検項目	達成すべき水準		<u>.</u> 評価・所見	. ×	 (A評価の場合は所見不要(任意)		
		清掃·衛生管理	2.3.1		111111111111				
		について	イルロ ゼ) - 上 トフ トヒ) 芝 の) オ) 。 ナロ	自己 評価	Α	所見			
	9	点検時期	利用者に対する指導のほか、市民総合センターにての実施状況を確	нііш		70			
		随時	認する。	市		所			
		点検方法		評価	Α	見			
		現地確認 点検項目	達成すべき水準		 	 .×	 (A評価の場合は所見不要(任意)		
		第三者への業務	足成りでと小牛				八計画の場合は別先行安(は思)		
		委託について	第三者への委託について、市の承	自己 評価	Α	所見			
	10	点検時期	認を得ているとともに、業者選考	計៕		兄			
		年度末	は、経費節減やサービス向上に配慮したま法で選択されている	市		所			
		点検方法	慮した方法で選考されている。	評価	Α	見			
		書類確認	達成すべき水準				 (A評価の場合は所見不要(任意)		
		点検項目	達成りへざ水準		評価•所気 ┃	! ×	:A評価の場合は所見个要(任息)		
		警備体制につい て		自己	Α	所			
	11	点検時期		評価	11	見			
		年度末	最終退出時の施錠の実施	+		=r			
共		点検方法		市 評価	Α	所見			
通		書類確認				1-			
項		点検項目	達成すべき水準		=1//# - = = =	1 .~	(A評価の場合は所見不要(任意)		
18		57 7 3 1 1 1 mm - A			評価·所見	. ^			
目		緊急時対策、安全 管理について(1)		自己		所	八四日間の一角日間川光子安(日本)		
目	12	管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急		計画·別 名		八四十四〇一の日の川光・一、安(江志)		
目	12	管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に	自己評価		所見	八百円四ツ一切口は川光・「安(江志)		
目	12	管理について① 点検時期	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急	自己評価		所見 所	八四十四〇一の日は川光・一、安(江志)		
目	12	管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。	自己面市面	A A	所見 所見			
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に	自己面市面	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)		
目	12	管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。	自評価市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所			
目	12	管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準	自己評価市価	A A	所見 所見 ※			
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。	自評 市価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見			
		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 実施時 点検方法	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所			
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類項目 緊急時対いて② 点検時期 実施時 点検方法 書類確認	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)		
目		管理について① 点検時期 年度初め 点検方法 書類項 ま検 現 ま受全管理について② 点検 点検 時期 実施時 点検方法 書類である。 ま検 ま検 ま検 ま検 まを	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見			
目	13	管理について① 点検時期 年度初め 点検預可は 高機項項策ででである。 高機項策でででは 高機変形ででである。 高機変形ででである。 高機変形では るのでは るので	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価 己	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	《A評価の場合は所見不要(任意)		
	13	管理について① 点検時期 年度 年度 有度 有度 有度 有速 有速 東極	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	《A評価の場合は所見不要(任意)		
目	13	管理について① 点検時期 年度検問がある 点検質療験では、 まは検対では、 まは検ができる。 まはをできる。 まはをできる。 まはをできる。 はは、 はいできる。 はいできる。 はいできる。 はいできる。 はいできる。 はいできる。 はいできる。	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急 時には迅速に市民協働推進課に 連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市盃 己価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)		
田	13	管理について① 点検時期 年度特別 年度検類では、 主機をでは、 主機をでは、 主機をでする。 をでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	《A評価の場合は所見不要(任意)		
目	13	管理について① 点検時期 年度 検時初め 点検類項 国 最終 最終 最終 なででは、 まのでは、 まのは、 まのは	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
目	13	管理について① 点線 高線 高。 高線 高線 高線 高線 高線 高線 高線 高線 高線 高。 緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	《A評価の場合は所見不要(任意)			
目	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価	A A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
目	13	管理について① 点 点 点 点 点 点 点	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令	自評 市評 自評 市評 自評 市価 己価 市価	A 評価·所見 A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
目	13	管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価	A A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		
	13	管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準 地方自治法及び施行令 茨木市市民活動センター条例及	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価	A A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A 評価·所 A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)		

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期	労働関係法令セルフチェックシー	自己評価	А	所見	
	年度末 点検方法 書類確認	トの該当箇所について、全て満た している。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	前指定管理期間時からの継続雇用について		自己評価		所見	
	- 点検方法	-	市評価		所見	
	選択してください					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇用について 点検時期		自己評価		所見	
10	点検方法	-	市評価		所見	
	選択してください				, –	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
19	個人情報の保護 について① 点検時期	利用者個人情報を保護するため	自己評価	А	所見	
19	随時 点検方法	の、施錠やセキュリティに関する取 組が実施されている。	市評価	А	所	
	現地確認		計刊川		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がさ	自己評価	А	所見	
20	点検時期 年度末 点検方法	れており、内容について職員へ周 知が図っている。	市評価	А	所見	
	ヒアリング		пТіші		九	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
21	人権尊重につい て 点検時期	団体における人権尊重の考え方に	自己評価	А	所見	
21	照快时期 随時 点検方法	ついて、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解している。	市評価	А	所見	
	ヒアリング		μЩ		Ł	
	点検項目	達成すべき水準		評価•所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
22	環境への配慮に ついて 点検時期	環境物品の調達及び利用者への	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法	環境を発の実績がある。	市評価	А	所見	
	ヒアリング		E I IIM		,	

			点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
			独自設定①		自己		所見	
		23	点検時期	_	評価		見	
			- - -		市		所	
			点検方法 書類確認		評価		見	
			点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
¥ E	独自設定項		独自設定②		自己評価		所見	
	定	24	点検時期	_	нішц		الر	
			 点検方法		市		所	
	▤		選択してください		評価		見	
			点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
			独自設定③		自己評価		所見	
		25	点検時期	=	н і Ірц		ار	
			- 点検方法 選択してください		市評価		所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業・自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)						
	 	情報誌の発行(年4回) ホームページ作成	自己評価	В	所見	ホームページの充実が課題である。			
	情報の発信	パンフレット・リーフレットの作成	市評価	А	所見	情報誌の発行、市民活動相談のチラシ、各種事業の案内等、一定できている。			
指定管	中間支援組織としての事	相談事業、各主体の連携を図る	自己評価	В	所見	相談事業の周知を図る。			
理事業		相談事業、日上件の足跡を図る	市評価	А	所見	登録団体をセンター主催講座の講師にするなど活動の場を 提供する、登録団体交流会や市民活動フェスタなどの登録 団体間の交流の場を提供している。			
			自己評価		所見				
			市評価		所見				
	イベント開催・共催・参加等での事業者や団体の	市民活動センター外での事業者や	自己評価	А	所見				
	支援	団体との連携イベントの開催	市評価	А	所見	市内企業と登録団体のコラボイベントのコーディ ネートや市からの依頼で市主催のイベントへ登録団 体の参加をコーディネートするなどした。			
自主事業			自己評価		所見				
事業			市評価		所見				
			自己評価		所見				
			市評価		所見				

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
			自己評価		所見			
			市評価		所見			
そ			自己評価		所見			
その他提			市評価		所見			
他提案内容等			自己評価		所見			
等			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

<u>€.3</u>	注体 記		※を除	さ、4月	以	両[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]
		評価項目				評価・所見
	禾	11用状況について	自己評価	В	所見	センター設置施設の関係からか、講座・講習会等の参加は多いが、施設 そのものの利用が伸びない。特にブース・交流サロンの利用が低い。1階・ 2階に分かれているため、目の届かない2階での事業開催に制限がある。
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	市評価	A	所見	前年対比で、利用者数は減少したものの、登録団体数の伸びが見られる。相談件数は前年は減少していたが、一昨年までの件数に戻している。
	43	又支状況について	自己評価	A	所見	市からの指定管理料の範囲で実行できている。人件費及び事業費を抑え、工夫する中で多くの事業を実施してきたが、再考は必要と考えている。
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	人件費において、他施設の同種の職と比較して低い水準であり、夜間・休日の体制を見直すなど事業の精査、事業経費を圧縮した結果、赤字になることなく運営できた。
個別評価		利用者ニーズの	自己評価	A	所見	年間60回近い事業実施時や「団体交流会」で必ず参加者にアンケートを 実施し、意見や要望を受けている。
	把	握と対応について	市評価	В	所見	事業参加者に対するアンケートは事業実施ごとに実施していたが、登録 団体を対象とした施設利用に係るアンケートを実施していなかった。
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	2階交流サロン、貸しブースの利用が伸びず苦慮している。会議室・作業室の利用は活性化している。特に印刷機・帳合機の利用が増えている。
	運営状況	価	市評価	A	所見	予てから要望のあった、会議室での研修等で使用するWIFI回線を設置した。
	について	指定管理事業・	自己評価	S	所見	市からの委託内容を大きく上回る事業を実施している。一般市民への市 民活動の紹介、企業・大学・公的機関等様々な部署と連携し事業を展開 している。
		指定管理事業・ 自主事業等の評価	市評価	A	所見	登録団体と企業を結び付けてのイベントで大きな成果をあげ、全国的な動きに展開するなど(アレルギー対策等)、市民活動センターがつないだことによる成果が出ている。また、市主催の各種イベントへの協力要請を受け、登録団体の活動機会に結びつけている。

<u>0. 主 体 計 </u>	ハこ M	C \ \ \+	ווחמיא	画(3. 行に変为 A. 及外 D. 社版な体歴のグ G. 主人な问题のグ
評価項目				評 価・所 見
総合評価	自己正	A	所見	①事業開催については1年間多くの事業を開催し、参加状況も順調である。市民に関心の高い内容を多く取り入れると同時に少数であっても市民活動に必要な問題を地道に開催してきた。また、行政・企業・公的機関の協力を得て、幅広い活動が実施できた。 ②施設運営については、限られたスペースの有効活用と安価な利用料を維持し、また、日曜日・夜間の開所を継続させ、市民の便に供しています。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	多岐にわたる講座等の開催で、多くの参加者を集め、市民活動や市民活動センターを知っていただくきっかけになっていると考える。そこから参加者が実際の活動に参加したり自ら活動していくための仕組みや取り組みが引き続き今後の課題であると考える。登録団体の活動を支援していく方策として、市民活動センターが主催する講座の講師に起用するなど、活動の場の提供を行っている。そういった活動を通じ、団体が自ら事業の企画・運営を行うことができるように、事業開催のノウハウの提供や資器材の貸与を行うなどの支援につなげている。